京城日報
二十八日夕刊
本紙定價 一ヶ月 ... 廣告料金 ...
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

最高の目標を示せ

今や綱紀粛正を叫ばざる可からざるまでに我國の淵下はなつてゐる、今や思想の善導を講ぜざる可からざるの状態に我國はなつてゐる、要するに人心漸やく弛廢せんとしつゝあるのであるが、邦家の前途國民の將來まさに寒心に堪へざるものがある。

これを以て憂國愛國の士は或は國民思想善導について檢討し、或は綱紀の肅正に依つて人心を更新せんと努力して居るのである、けれども今日政府者及有志に依つて高調高唱されて居る處のものは何れも官僚張りに類する思想善導の檢討であり叫びであるのであつて、決して徹底的對策ではないのであつて、高處より聞くるときは京蹴を去る甚だ遠からざるものであることを思はねばならぬ。

即ち國民の思想をして緊張せしめ健全ならしめ質實ならしめ剛健ならしめて、其の趨ふ處を示すべき何等權威ある國論が存在して居らぬからである、だから國力を充實せしめねばならぬ、農村を振興せしめねばならぬ、貿易を振興せしめねばならぬ、文化を向上せしめねばならぬ、思想を善導せしめねばならぬと々漫然と熱叫されてゐるのであるが、さてその最高の目標として國民は東を見ていゝか西を望んでいゝか、ソレとも北か將た又南かと言ふやうに睨むべき目標が與へられてゐないのである、問はゞ焦れりあせつてあれもコレも手につかず、齒々しさを増して行くのみの實狀にあるとも言つてもよからう。

されば言つて、思想善導の高唱や、民風作興の宣傳や、綱紀肅正の問題や、島國中心主義の提唱を無用だと決して論斷するのではない、勿論この種の作用や運動も民心に絶えず施すことは必要なことではある、しかし、思想の善導にしても民風の作興にしても、將た綱紀肅正乃至島國中心主義にしても、その効果を如實し徹底せしめんとするについては、今日に於て爲されつゝあり又計畫されつゝあるのすべては枝葉の問題であると言つていゝ、決して一貫せる權威ある徹底せるものではないのである、例へば清浦內閣の如きも國民思想の善導に關しては可なり煩悶もし努力もした事は多とする。だが教育の力や神官や僧侶や牧師の力によつてのみ専ら爲さんと企てたるなどはソレである、凡そ人間と云ふものは心に最高の目標を置きて一大決心を以てソレに向つて邁進しつゝあるに於ては、いかなる誘惑もこれを棄す能はず、如何なる艱難にも屈辱にも打勝つは無論であり、その思想たるや斷じて微動だも感ずるものではない。

この事は單に一個人に止らない凡そ一國に於ける國民思想も亦然りである、その國民思想にして浮動不健全のものありとせばその國に一貫せる國民を指導するに足る處の國論が無いからである、されば帝國直面の急務は實に我が七千萬の國民精神を總攬するに足る國論を樹立統一することである、而して國民の進むべき最高の目標を國民全體に徹底することである、しかすれば、國民思想善導問題の如き、綱紀肅正問題の如き、易々として解決するは言を俟たざる處であつて、又問題ともなり得ないことゝなる、統一せる國民の最高目標を示せ、これを示すの責任は實に一國の政府者にある、帝國直面の急是より急なるはない。

第四十九回帝國議會

議會開院式行はる
攝政宮滿場の最敬禮中に勅語を御朗讀遊ばさる

【東京電報】第四十九回帝國議會開院式は今二十八日午前十一時貴族院に於て擧行された、この日宮內省にては朝來式部官を貴族院に差遣はされて式場御設備の萬般を整へ攝政宮殿下には陸軍歩兵中佐の御正裝を召させられ大勳位菊花大綬章を佩させられ御料用自動車にて入江侍從長御陪乘、牧野宮相、奈良武官長、伊藤式部長官、供奉にて赤坂東宮假御所御出門、昨年勃發した大震災事件に鑑み畏くも御警衛を御簡略にあらせ、赤坂見附を下り、又、右へ溜池へ出て虎ノ門、左へ內幸町通りを右へ、十時四十五分貴族院に行啓、秩父、閑院、久邇の各宮殿下及徳川、蜂須賀、粕谷、小泉の兩院正副議長、河井、中村の兩院書記官長、加藤首相以下各國務大臣、關係官衙長官及各國大、公使の奉迎を受けさせられ徳川議長の御先導にて御休所に入御御少憩中御先著の前記各宮殿下に御對面各國使臣や加藤首相以下各國務大臣其他の參列親任官に拜謁仰付けられた、斯くて振鈴と共に徳川、蜂須賀、粕谷、小泉の兩院正副議長を先頭に、貴族院議員は式場の右側、衆議院議員は左側に各宮殿下並に國務大臣は上の左、右兩側に居並び定刻に至るや攝政宮殿下には伊藤式部長官の御先導にて式場御座所に臨御あらせられた、加藤首相は木下內閣書記官の捧持せる別項の勅語を捧受して御前に進みこれを獻呈すれば殿下には議員總起立裡に御朗かにこれを讀ませられたが英姿は颯爽として列席者凡て感激の情をたゝへた、斯くて徳川議長は恭謁如として勅語を拜受して退位し殿下には御座所に復しこれにて全く式を終り殿下には議員總起立裡に御退出、便殿に御少憩の後十一時十分式場御退出、十一時十五分御歸還あらせられた、斯くて十一時四十五分散會

開院式勅語

【東京電報】二十八日議會開院式に賜はりたる勅語左の如し

勅語

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク朕ハ國務大臣ニ命シテ緊要ナル追加豫算案及法律案ヲ帝國議會ニ提出セシム卿等克ク朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ望ム

御名御璽
攝政名

大正十三年六月二十八日 各國務大臣副署

政府委員發表

【東京電報】二十七日政府委員左の如く發表された

內閣書記官長 江木翼
內閣恩給局長 下條康麿
朝鮮總督府政務總監 有吉忠一
同財務局長 和田一郎
臺灣總督府 內田嘉吉
總務長官 賀來佐賀太郎
關東廳長官 兒玉秀雄
關東廳事務官 西山左內
樺太廳長官 昌谷彰
南洋廳長官 横田鄉助

尚此外に各省所管事務政府委員九十六名の發表があつた

江木千之氏 樞府に列せらる

【東京電報】二十八日午後一時半赤坂東宮假御所に於て左の親任式を行はれた

從三位勳一等 江木千之
任樞密顧問官

右につき江木氏は貴族院議員の辭表を提出する筈

武富氏勅選說

【東京電報】江木千之助氏の樞府入が確定した結果其後任として勅選せらるべく內定した模樣である

從來の方針を變へぬ
尼港事件と撤兵問題

【東京電報】對露外交問題に就ては二十七日の閣議では一應報告されたのみで何等決定を見ず來る三十日の閣議に於て確定することになつてゐるが陸軍當局の消息に依れば尼港事件に對する保障占領とサガレン撤兵に關しては何等態度を變ずることなく從來の方針を維持し先づ尼港事件を解決すべしと云ふにある

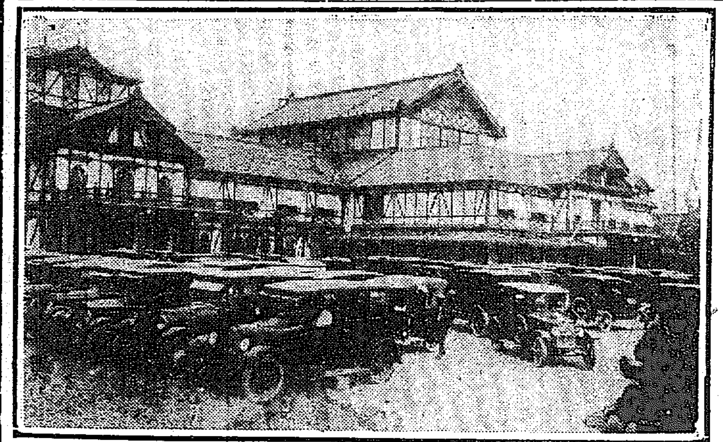
開院式雜觀

動章を殺ましがる陣笠さん

【東京電報】議會らしく今日は本舞臺の開院式である、嬉しくてたまらない新代議士は八時といふにそろく詰めかける憲政會の中野寅吉君は日清戰爭の從軍記章を胸のあたりにのぞかせて給仕君にまで御叮嚀な挨拶振りだ、下院の廊下は申し合せた樣に燕尾服だが上院は來る人もく金ピカ許りそれが廊下の邊りを右往左往する式部官の正裝と混つて美しい、軍事十時半高橋農商大臣や大養遞相が衆議院へ乘り込んで來る、人氣者の高橋さんは金ピカずくめで勳章の數も數へきれない、中でも勳一等は殊更に目を惹く、陣笠連は早くあんな勳章が欲しいな、と子供の樣に羨ましがる大養さん窮屈な燕尾を着けて相變らず「夕を飛ばして陣笠連を喜ばせる十時四十分と、攝政宮殿下の御著が間近くなつたので加藤首相始め大臣や議長連は貴族院に足を向けた

下院本會議
勅語奉答文可決

【東京電報】二十八日の衆議院本會議は開院式後午前十一時二十分開議粕谷議長は各議員と共に金ピカ燕尾服其他の禮裝に今日を晴れと盛飾つて緊張した議場の拍手に迎へられて議長席に就き本日議事日程なる勅語奉答文起草に關し議長は起草委員を指名して起草を依賴したいと思ひます依つて例により議長より十八名の委員を指名して御異議ありませんか、と議場に諮り起草委員十八名を指名して十一時二十五分休憩、十一時四十分開議、起草委員長は起草した奉答文を朗讀し議長はこれを議場に諮り特に起立を求むるや異議なく可決、議長は奉答文捧呈のため宮中の御都合を伺ひ奏呈すべき旨を告げ翌三十日は午前十時より開議すること及び議事についての



召集日(二十五日)の衆議院前

排日法案は遺憾に堪へず
帝國政府の善處を切望す
議會の劈頭に上程される筈の下院對米問題決議文

【東京電報】衆議院各派に於ては對米問題に關し協議中の處意見の一致を見たので院議を以て日本の意志を發表する必要ありとなし二十八日總務會より各派正式交渉を開始する事となつたが該決議文は排日移民法案の米國議會通過を遺憾とするの意志表示を爲し更に帝國政府に對しては之が善後策に付いて適當の處置を採られたしとの希望を附しあり各派の承諾を得次第第一日か二日の本會議に上程の筈であるが其決議要旨は左の如くである

決議

衆議院は七月一日を以て實施さる米國政府の差別的移民法案は人種平等の精神に背反し之が實施は日米兩國の親交を阻害するの甚しきものにして遺憾に堪へず帝國政府は此の際適當の措置を講ぜられん事を望む

川口事務總長辭表を提出す

【東京電報】川口朝鮮總督府事務總長は現內閣成立と同時に兒玉長官の手許迄辭表を提出してゐたのであるが二十七日長官は首相及び江木

亂暴極まる小汽船の營業振
取締法規を制定する必要があるので遞信局では調査中

全鮮沿岸特に木浦地方に於て近時小汽船の發達著しく其航數百隻を數へ從て其業務の繁榮にあるは誠に喜ぶべきであるが中には有利なる航路へ集中して營業者間の競爭となり旅客の安全に關して顧る者少く又は客の誘引に努し好ましからざる行爲に出で遂に紛擾を惹起せしめ紛爭を見るに至つたのは誠に遺憾とする所で此等營業其の取締に關しては唯說論等を爲すに止まり汽船營業取締に關する規程を缺げる爲業者を安堵せしむるの外途ないが內地に於ては汽船の小營業に付き許可其他の手段により取締をなすは各地に見る所で朝鮮に於ても小汽船營業の著しき發達により之れが取締法規を制定するの機運に向ひつゝありと思料する所謂營業者に對し船舶の檢査、營業の許可等を以て取締をなすべきやに付いて遞信局では目下調査を進めてゐる

孫總理の辭職確定
洋行する意嚮

【北京二十七日發電】孫總理は辭職に確定洋行の意嚮で目下辭職準備中であるが今回は辭意堅く實現されるであらうと

カラハン氏聲明中止
芳澤公使の行動を害するを惧る

【北京二十七日發電】カラハン氏は日露交渉に關し長文の聲明書を發表すべく準備したが目下交渉に對する東京の空氣極めてデリケートなれば却て芳澤公使の行動を害するを惧れ發表を中止した

... 警保局長を ... の結果、辭表提出の事に決したので政府に於ては其後任を銓衡の上四五日中に發表する筈で後任は多分知事級より任命されるであらう

今後益々發揚される
仁川白米の聲價
不正米云々は事實無根で唯大阪で貯藏中一部の變質に過ぎない
綾田總督府技師語る

過般大阪に於ける仁川白米の變質したものがあつたので同地に於ける仁川白米に對する不安觀念甚だしきものがあつたのを耳にしたので同地では充分誤解を與へぬ樣將來安心せらるゝ樣諒解を求めて置いたが一般產地業者並に檢査當局者に對し注意を促したい旨新聞紙に發表したのに對し仁川當業者は同地に於て「不正米云々」とあり

時節柄

一般に不正米に就き流言過敏となつた折柄とて仁川米取引に多大なる支障を來したと稱し同地取引所に於ても次第であるが販神地方に於ても斯かる次第で善後策に就き種々具陳せられたので極めて誠意を計り一面檢査當局が檢査の嚴密を期すると言ふことを聞かば安心こそすれ不安を增す際なし心配はあるまいと思はれるが唯取引の影響は確に敏感なものであるから不正米などが出ると言ふことを聞けば不安を懷かしめるかも知れぬが仁川の白米は不正米では斷じてないので三四月頃に仁川の白米が移出した白米が

貯藏中

乾燥不充分の爲大阪に於て貯藏中に變質したので一二の者が移出した白米が

釋放者保護事業は
總督府の獎勵で逐年進歩す
然し未だ遺憾の點が多い

別院が經營した京城救護院の後身である

明治四十三年の併合に際し大赦の特典があり朝鮮の囚徒で恩赦に浴して出獄した者が千三百六十三人に上つた此等突然の出獄者は何等釋放後の準備をせなんだので忽ち釋放者保護の必要が起つた

當時布教の傍ら仁川分監の教誨を努め居つた大島元瑞といふ淨土宗の僧侶が私費を投じて收容所を設け釋放者保護事業を開始したのが是即ち仁川救護院であつて同院は啻に斯界の先驅たるばかりでなく大正十二年仁川分監の廢止さるゝまで貢獻すること多かつたが同分監の廢止に伴ひ資產の大部分を京城救護會に寄附して解散した同會は即ち仁川救護院に次いで大谷派本願寺南山本派本願寺は社會の資源として...

其外當該官憲の勸誘鼓舞の結果大邱慈惠會、公州保護院、忠北有隣會等相次いで設けられた後大正元年大赦の恩典に浴した釋放者が續出したので此等保護團體一層必要となり同年中に春川、京城、永登浦、咸興、全州、新義州の各地に設けられたが

當時の狀況は

警察職員が公職の餘暇に努めたので多くは警官の手に依て行はれた關係上...

行はねばならぬ性質の者であるので大正二年總督府は毎年補助金五千圓を支出し民間團體を獎勵することゝしたが年を逐つて斯業の勃興を見るに至つた斯くて同年末監獄官制改正に伴ふ在監者の增加に鑑みんがため刑務所の擴張を行ふと共に釋放者增加すべき豫想の下に保護する機關の改良刷新を誘期して補助金を增額して一萬圓となす等益々之が獎勵の方法を講じた結果逐年改良進歩の傾向を呈しつゝある斯くて現今は刑務所及同支所所在地には必ず一個の保護團體が設けられ

官憲の手を借らずして保護の方法を講じ得るを通例とするに至つた

併しながら其の內容は尚未だ幼稚の域を脱せざるものが多いばかりでなく關係者以外事業その者を諒解する有志家篤志家等甚少いので實務は依然刑務所職員の片手間に爲さるゝものも少くない或は收容所を有せざる團體もあり又相互の聯絡を採るべき機關の存せざるは遺憾である尚現在保護團體數は二十六に達してゐる

記者協會決議
排日問題に對し

朝鮮記者協會では二十七日總會席上にて左の如く決議をなし內閣總理大臣及外務大臣宛電送した

政府は米國に於ける排日移民法に對し強硬なる抗議を持續し且國民と共に最善の方法を講ぜられん事を要望す

右決議す

福田大將動靜

【新義州特電】第一特命檢閲使福田雅太郎大將一行は廿八日午後四時十八分著の列車で來新の筈であつたが急に變更され同日午前十時五十八分に繰上られ新義州驛のプラツトホームには生田知事、野手營林廠長、藤谷府尹其他官民有力者の外鄭安東領事、井上滿鐵地方事務所長等三百餘名に及び更に驛前には在郷軍人分會各種學校職員生徒等數百名の出迎への者四千餘名に達し福田大將は徒歩にて一々挨拶をなしつゝ公會堂に入つた公會堂では在職佐官佐郷軍人將校の伺候式に次で生田知事の挨拶あり引續き朝鮮會館にて一般有志に對し接見し終つて一時頃の後旅館に向つた

京畿棉作良好

六月二十二日夏至の當日に於ける京畿道棉苗の現況を聞くに四月二十五日の播種後概して晴天續きにして時々降雨を催し六月上旬發芽の發生を見たるも驟雨に努め被害輕微なるを得て生育良好である。又道管內の棉作状況は播種前後降雨適當で發芽の上昇と共に良好な生育を遂げつゝあつたが僅々一部に於ては本月十一日及び十三日の蟲害を受け棉作の已むなきに立至つたものもあるが其他は極めて良好であると

無線電信電話講習

無線電信は既に廣く實用に供せられ無線電話も近く實用に供せられる機運にあるを以て遞信局に於ては之等從事技術員を養成する爲め有線電信技術者十五名を選び六月二十八日より約二ケ月間の豫定

辭令

總督府醫院醫官 渡邊晉
敍高等官二等
總督府醫院醫官兼京城醫學專門學校教授 楠村俊二
依願免本官並兼官
朝鮮總督府道理事官 山本坂太郎
免黃海道視學官
同 西澤新造
補黃海道視學官
光州中學校長 佐藤正作
麗水、順天及寶城へ出張を命ず
(二十七日附)
(二十八日附)

公會私會

◇光化俱樂部員觀察 遞信局出入記者團光化俱樂部員一同は二十八日午後三時より京城電氣會社東大門車庫、纛島發電所、麻浦發電所等を觀察した

◇商工課長招待 各道商工課長會議終了後二十六日龍山商工陳列室を觀察し其の機に於て朝鮮殖產協會は一行を招待し午餐會を催した

◇商工關係者懇談會 總督府商工課員中央試驗所員及各道商工課長は廿六日夜花月で懇談會を催した

◇龍山工作會社總會 龍山工作株式會社では第六回定期總會を二十八日午後四時より三角地同社事務所樓上に開催した

人事消息

▲後藤山林課長 二十七日夕內地より歸城
▲尾崎東拓理事 廿七日夕東京より歸城
▲ミラー氏(京城駐在米國領事) 二十七日夕元山に向ふ
▲石川縣滿鮮學事視察團十三名 二十九日午後入城卅日市內見學七月一日午後釜山へ向ふ筈
▲東京帝大農科學生二十七名 二十六日午後入城南光館へ投宿二十八日府內見學二十九日仁川見學同日夕奉天へ向ふ
▲農商高商學生十三名 二十八日朝入城二十九日仁川見學卅日釜山へ向ふ筈

茶話

追加豫算の通過と共に總督府が稅務行政機關新設の件の財務機關特設は何と云つても最近に於ける大仕事だ▲先づ人事關係から見ても、稅務監督局五箇所で一箇所假に五十人としても二百五十人、續いて稅務署百二箇所と云ふからこれを假に一稅務署二十人として二千四十人と云ふ事になる▲さればざつと二千三百人と云ふ數になるが、この人數だけを賄ふに於ても大變な事だ▲それはかりでなく民間の有力者に資金の世話をして、それで稅務署を新築させ、それを或る條件の下に借受けるとか、或は古廳舍を使用するとか、碌々命の無い官吏ヨリ以上の苦勞がある樣だが▲それで旨くいつて當り前だ位の話しかネ▲今度の內閣の地方官更迭で朝鮮關係では前の總督府の警察部長で休職となつた氏が大分驚愕した▲如何に政黨關係の喧しい大分縣とは云ひながら、一警察部長の如きも縣治の方針で變る若手でボッカリ休職とは餘りに氣の毒だ。

天氣豫報 (廿九日)

曇 一時 晴

廿八日正午 攝氏二九度三 華氏八四度七
廿七日最高 攝氏三三度四 華氏九二度一

◇夕刊八頁◇

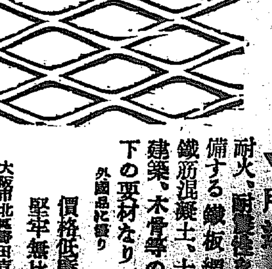
開業十週年記念大賣出し
六月廿二日より三週間
期間中は御來店の皆々樣へ御買上げの有無に不拘記念品進呈仕候
京城府本町二丁目
トランク、鞄其他旅行具製造販賣商 Ⓐ 天野鞄店
電話本局一五六番
工場 黄金町三丁目 電話本局二三二番
支店 鍾路通り二丁目

胃腸の健全は活動の根元なり
胃腸の衰弱は人生の過恨なり
偉大なる發見は偉大なる使命を負ひあらゆる慢性胃腸病者に一大福音を捧げんとす
茲に篠原胃腸丸あり
篠原氏多年研究に沒頭し三大學說を一丸となし、遂にかゝる靈藥の創成はなれり
弊店如何に之が卓効に自信あるかは十七年間各階級を通じて實驗賞讃されつゝあるを見ても明なり今直ぐ御試用あらん事を
朝鮮總督府基精
貴生堂藥品店
京城本町二丁目 電本一三八 振京七六一

硝子板
並板 仁川倉庫渡に限り
壹函 拾貳圓八拾錢也
但黒蓋の下改め及格上りは從前通り。一分硝子板は特に勉强
京城府南大門通二丁目
朝明舍

移轉廣告
鐵道協會事務所 京城京龍宮內 鐵道部內 (電話光化門五六〇番ノ一〇八)
同 經理部 龍山京城鐵道局經理課內 (電話龍山二五二番)
同 編輯部 龍山驛樓上 (電話龍山九七三番)
右廣告候也
朝鮮鐵道協會

鐵板網



▼用途
耐火、耐震性を具備する鐵板網は鐵筋混凝土、土木建築、木骨等の壁下の要材なり
價格低廉 堅牢無比 外國品に勝り
大阪市北區野田吉野町三丁目二四
大阪材製網所
電話長土佐堀九一五番

高野電鐵怠業

高野電鐵從業員も待遇改善の要求が容れられぬために二十七日から怠業し辛じて運轉を維持するため[illegible]を減じつゝあり(高野電報)

南海電鐵怠業

電車系統全滅

南海電鐵從業員もかねて待遇改善の要求を提出中であつたが二十七日[illegible]

大阪近郊の交通機關 一齊に罷業に陷る

市民は不安に襲はる

二十六日午後四時罷業を開始した南海電鐵を始め南海高野兩社も之に關し二十七日會社側に歎願的要求書を提出し形勢惡化せんとす一方神戸大阪を連絡する阪急電鐵も廿七日新要求書を提出し同夜五時迄に回答を迫るなど或は大阪市電方に要求書を出し七月三日迄にその回答を求めた等今や大阪市内を始め近郊一帶の交通機關は罷業に陷り市民は何れも不安に襲はれて居る(大阪電報)

市電雲行危し

市電從業員も待遇改善の緩和[illegible]を二十七日市電局に提出目下四十名の代表と市當局と交渉中であるかく大阪市を中心に蜘蛛手に敷設された電車系統は全滅の姿である(大阪電報)

給料と從事員の交渉纏まらず結局[illegible]となり運轉車輛半減以下となつた(大阪電報)

七百の警官が御警戒裡に 攝政宮開院式行啓

虎の門附近はお通り遊ばさぬ

[illegible]攝政宮殿下には本日帝國議會開院式に御臨場遊ばされたが議會の開院式には前例に依り[illegible]する大逆事件があつたことゝて警視廳當局は御警衛に非常の苦心を拂つて居た[illegible]の門附近は全然御通行遊ばさず[illegible]警官は正服五百和服二百を配置し[illegible]指揮し同時に[illegible]口御用掛を初め新[illegible]の舍人が御[illegible]の任にあたり[illegible]て御警衛を嚴重に奉つた(東京電報)

[illegible]を精神病者に對しては[illegible]

[illegible]

捜査隊賊徒と衝突

一名を殪し他は逃走

[平北警察部]平北碧潼警察署管内捜査隊[illegible]二十六日午後八時頃[illegible]可耳南方山腹にて賊十數名と衝突し格鬪の上一名を殪したが賊徒は何れも逃走した(警務局着電)

三百の馬賊

保衞團襲撃

應援隊出動中

二十七日午前八時頃馬賊團東山の二[illegible]約三百名は城北[illegible]保衞團を襲ひ武器彈藥を掠奪[illegible]したとの報に接し在[illegible]江支那保衞[illegible](警務局着電)

虎の門事件

愈々近く結審

昨秋突發した虎の門不敬事件の難波大助は晴れの[illegible]大審院にて[illegible]無きを期し[illegible]鑑定[illegible]の延長を見たが愈々審理[illegible]結の緒に就き遲からず公判の期日が決定される筈であるが公判は[illegible]警察を[illegible]して居る關係から一日にて終了同日判決の言渡しを見るべく勿論傍聽は禁止さる(東京電報)

盟休を煽動する 不都合な鮮字新聞

生徒も父兄も醒めよ

學校盟休に就て 東高等課長語る

[illegible]北高普と第一高普の同盟休校が[illegible]く地方に波及し京畿道内[illegible]島山、南陽、抱川各公立普通學校に於ても休校騒ぎが演ぜられ抱川普校は既に解決したが島山、南陽兩校は尙未決であるが右に就き東高等課長は曰く『何れかの一校で休校騒ぎを起すと飛ぶ火の如く他校に波及し[illegible]と云つた状態を惹起するものは實に苦々しい限りである[illegible]に於ても學校當局に如何なる理由があるにしても根本から[illegible]

斯る行爲であり決して文化でもなければ進歩でもない。生徒として正しく訓育を受けつゝある先生に弓をひくと云ふ事は全くもつて沙汰の限りである。夫れを或種の新聞が何かに囚はれて變に生徒の態度に贊成する樣な記事を掲げる鮮字新聞が往々にして有る。是は實に誤つた態度で斯くの如き新聞紙に依り幾多の善良な生徒を誤らしめる今回の如く休校の波及を[illegible]

新内閣の財政方針は 一般に歡迎されてる

[illegible]財政上の緊縮方針[illegible]

朝鮮勸業信託專務平井龍三郎氏は二十七日朝内地より歸城した[illegible]が氏は語る

[illegible]界を壓迫して居る之を痛切に感じ[illegible]けれは經濟の立直[illegible]に[illegible]と云ふのでつまり[illegible]

[illegible]ト銀行業に打撃をせしめずして普通値の恢復[illegible]、金利の低下、物價の下落を主として行ふとの事[illegible]ある而して此の點は米價の[illegible]

[illegible]生活費の低減をなすからである[illegible]が爲め一時不景氣となるであらうが將來立直つて來る爲めの方策[illegible]の點[illegible]で民間でも一般に此方針の[illegible]

金利の[illegible]

[illegible]

株價は[illegible]

[illegible]

露領事館引渡

[illegible]

佐野學は居らぬ

共産黨事件の一味で行方不明中であつた山本縣藏は二十七日自首して出た佐野學が牛込に潜伏しおると傳へられたのは山本の誤りであるらしい(東京電報)

武藤派選擧違反

益々擴大する

鹿野郡武藤派の選擧違反事件は何處まで擴大するか見當つかず二十七日には[illegible]に收監された八木與三郎の縣[illegible]にあたる[illegible]縣本[illegible]衞が起訴收監されたが外にも[illegible]名の實業家三名も收容された(大阪電報)

阪急京阪大軌

雲行刻々險惡

阪急京阪大軌の各電鐵從業員も要求嘆願案を作製して形勢觀望中であるが慰安旅行の折柄とて形勢は平穩でない(大阪電報)

薬劑師毒死

仁川府[illegible]町[illegible]醫院藥劑師[illegible](二七)は二十七日午後五時頃[illegible]醫院二階病室にて[illegible]コカイン約四瓦を嚥下し二階病室にて自殺を遂げたが遺書なく原因不詳なるも院長の陳述に依れば仕事は忠實で外出もなく[illegible]藥劑師試驗準備中であつたが試驗勉强[illegible]に依り自己に[illegible]が掛るのを悲觀したものらしいと(仁川)

漢江で 二人溺る

一人は救はる

[illegible]府[illegible]町[illegible]番地[illegible]居住[illegible]大隈は二十七日午前十時頃同僚[illegible]留島辰治、麟井正行と三名で漢江人道橋下にボートを浮べて居たが其中手島と來留島が游泳を始めたが二人共溺れそうになり救助を求めたので船の上にあつた麟井は直ぐ水泳の達者な手島を後にして來留島を救ひ上げ次いで手島を救助せんとした時には既に手島の姿が水面から沒して居たので直に救助船を以て搜査した結果午後十時頃死體を發見した、手島は遊泳水泳は頗る達者であつたが昨今脚氣の氣味があつたそうである

府民が飲む氷

一日にザツト七千貫

倉渡値段一貫八錢

昨年の最高は九錢であつた

めつきり暑くなつて府内到る處に氷店が出來何れも非常な繁昌を見てゐる、四月の京城府内における氷の消費量は約一萬貫で五月に約十八萬貫で六月豫想が約二十萬貫である、本年は品薄の爲め直く値上げをするだらうと言ふ噂があるが朝鮮天然氷の

酒見さんは語る『昨年は沿岸における氷業が思はしくなかつたのと、震災後は一般財界打撃の爲め非常に賣行きが良くなかつた、昨年の總消費量は約六千噸(百三十二萬貫)で現在朝鮮天然氷會社の貯藏高は一萬二千噸(二百六十四萬貫)であるが食用として使用されるのは全消費量の三四割に過ぎない、氷の主要な販路は漁業用に使用する分である、市中で品海の爲め値上げするであらうと言ふ噂があるが、今年は氷の保存が理想的に行つて融合に解けが尠いから今後の需要上に差支へるやうなことは萬々ないと信ずる、尤も産出品が限定されてゐるから何うしても先高は免れない、最も需要の激しい時季に這入つたら多少値上げをするであらうが其の時期も定めてはゐない、現在は倉渡し一貫目八錢で、昨年の倉渡しの最高は九錢であつた

若者の毒死

原因は不明

高陽郡阿峴里四九二吉村和三郎(二〇)は二十七日夜十二時頃工藥用の硝酸を嚥り自殺を企て苦悶中家人が發見して直に西小門町の田中丸病院に担ぎ込んだが生命危篤原因は不明である

第二高女の 演奏會

京城第二高等女學校の音樂演奏會は二十八日午後二時から同校大講堂で開催された、開會劈頭古谷校長から一場の挨拶があり直ちにプログラムに入り一年生の齊唱『ねかひ』に入り續いて『鬼のダンス』を終ると續いて二年生淸田文子のシューベルト作『子守唄』は可憐な肉聲がホールを滿め四年生長尾富士子、諸方文子の獨唱ハイドン作『アンダンテ』のオルガン獨奏あり、卒業生棚澤啓子のピアノ獨奏バーカール作『オーストラリアの歌』は綏急徐々の響きの調べは聽衆を陶醉させ五年生のメンデルリーベ作二部唱『宿の歌』は非常の出來で小甝の齊唱二部に入り三年二學期の試驗のオルガン獨奏ギルマン作『春の夕暮れ』に始まり内海清三郎氏のピアノ獨奏シンデング作『春の囁き』大場朔之助氏のヴイオリン獨奏小夜樂二曲、金永煥氏のピアノ獨奏『カンツオネツタ』『アンプロムチユー』などいづれも聽衆の拍手アンコールを浴び非常な盛況を呈した

滿蒙毛織會社燒失

總損害高四百萬圓

二十七日夜七時滿蒙毛織物會社に火災起り消防夫は勿論軍隊まで出動したるも何分同工場には羊毛や油などのよく燃える材料多き爲め火勢猛烈で全建物の四分の三を燒失し大切な機械其他大事な工場全部燒失した。原因は例のストライキ騒ぎのあつた際だから種々の噂もあるも出火は時間の早かつた點から見て放火ではないらしい。損害は全部で四百萬圓見當であるが同社は從來不景氣で疊縮休業を續けてゐる(奉天電報)

モヒ密賣犯人

檢事局送り

奧山三郎、乙部義雄、吉川兼周、李殷用の四名がモヒ二萬數千圓の密賣を企て西大門署に検舉された事は既報したが事件は二十八日檢事局送りとなつた

遞信軍大捷

對講習所庭球戰

二十七日午後五時より大和町遞信局コートに於て遞信局對行政講習所庭球試合擧行、遞信側は優勝三組不敗二組を殘して大勝した戰績左の通り

遞信		行政
平賀 川崎	三―〇	飯塚 楠目
平賀 川崎	三―一	鈴田 米澤
光本 平井	三―二	江田 岸原
光本 平井	三―〇	上道 西野
吉谷 栗野	三―〇	金 柳

不戰勝 萩井、韓組 佐藤、長野組

運動界

女子競技大會

朝新社主催

朝鮮新聞社主催全鮮女子陸上競技大會は廿九日午前九時から京城師範學校々庭で開催される

光熙町小火

二十七日午後二時十分頃光熙町二ノ一四油紙製造業金昌歡方煙突から發火したが直ちに大事に至らずして消止めた損害輕少

外交論文審査委員

外交時報社で依囑

外交時報社にて公募中の懸賞論文『新日本の外交政策』審査委員として今回同社に於て左の諸氏に依囑した

副島伯、船越男、立、末廣、米田、松原、稻田の各博士、小村侯、小幡公使、阪、歐米・出淵亞細亞兩局長、畑、小林、通商局長、倉知鐵吉、伊東

入巷湯

二十八日から、交通巡査の帽子が、輕い鼠色のヘルメツトに變つた。短劍はまた不要とあつて、從來の長劍をブラ下げて居るが、短劍に變つたらハイカラな姿になるだらう▲近來交通に關する標示が盛である。電車の安全地帶には黒に黄色で書いた標示が立つて居る。勾配や曲り角には電柱に『徐行』の標示があり。それから左側通行の標示が先日から其處此處に立てられた。是等の標示でも京城を都會らしくする點に於ても有効である▲本町三丁目にアメリカ屋と稱する化粧品店があつたが此頃その看板を塗り替へて曰く『歐米高等化粧料』と

支那馬車に轢る

府内[illegible]井洞三二番地李興周の母金氏(六三)は二十八日午前零時五分孫女李順子を背負ひ鍾路三丁目七十六番地先道路を通行中寮前洞[illegible]安の支那馬車が駆け來たり警笛を鳴らしたが耳が遠いので聞へず遂に衝突して足及び腕に五日間の負傷をしたが子供には別條なかつた

巷の塵

住所不定徐丙允(二六)は去る廿三日午前一時ごろ府内鍾路二の五九李順明方へ忍ろ入つて衣布一個價十二圓五十錢と現金十五錢を竊取し捕はれた▲鍾路四の廿四崔女連鬼(一六)は廿七日午前六時密淫した廉で東大門署に引致拘留七日

記者協會舟遊會

朝鮮記者協會は二十七日午後四時から總會を兼ね舟遊會を開催した(集會者約四十名、各會員は特に)漢江の[illegible]中川舟遊社の非常なる便宜の下に赤[illegible]四十人乘りの二艘の船に分乘し夕陽迫りて落日に色どる漢江の風光を愛でつゝ中川舟遊社の帶附による新鮮なる川魚に舌鼓を打ちながら歡々隅を盡し心行くまでの清遊を試み午後九時大盛會裡に散會した

治郎、兒玉謙次、德富蘇峰、信夫淳平、稻原勝治、根岸信、伊藤正德の諸氏

大邱に 多數の癩患者集る

評判の好い病院が 滿員て入院を待つため

大邱府南山町米國長老派教會附屬癩病院長『エー、ジー、フレツチヤー』氏の管理經營せる達城に於ける癩患者は現在二百十名に上つてゐるが治療成績が良好との評で近來各地から癩病者が續々來集してゐるが此の[illegible]容の餘裕なきため止むなく入院を拒絶されてゐるが之等の患者は行く處なく府近大邱府内外を徘徊し入院の時期を待つ者次第に増加するに至つた爲め大邱府も思案に窮して、ものを組織し治療を施す可く協議中なるを關[illegible]等設備なき爲め一般に困つてゐる

ロスアンゼルス市郊外の 邦人に立退きを迫る

居住者百餘名大恐慌

[桑港二十六日發電]ロスアンゼルス市郊外の活動寫眞街の邦人居住者百餘名は立退きを要求され邦人達は大恐慌を來たし善後策考究中である尙ほ囊に暴徒の爲め襲撃された自動車業河本氏は告訴すると云ふ

けふから冠つた 警官のヘルメツト帽

これなら大丈夫です…と 交通巡査さんニコく

二十七日警務局から各道警察部に配給された特殊勤務警察官に對するヘルメツトの京畿道警察部への割當數は合計五十八箇であるが是を本町、鍾路、西大門、龍山各署の交通巡査三十名、騎馬隊員二十名、仁川署の水上勤務巡査八名に配付し交通巡査と騎馬員とは何れも二十八日から一齊に鼠色のヘルメツトを冠つた

交通巡査は水上勤務巡査と同樣の短劍を帶びる事になつて居て同じく警務局から東京に注文中だが未だ出來て來ないので取敢ずヘルメツトだけを用ふる事になつたのであるヘルメツトを冠つた交通巡査の風采は大いに堂々たるものであるが夫れにつけても官給の制服は依々其體軀に適合せず體裁が惡いので京畿道としてはヘルメツトの着用を機會に今後交通巡査の制服は一々其體軀に合ふ樣に仕立直して着用させる計畫であると云ふ一方當の交通巡査は非常に喜んで曰く從來の制帽では三十分も立つて居ると何だか眩暈を感じて倒れ相になつたものですがヘルメツトなら大丈夫ですイオお蔭樣で一層努力する事が出來ますと喜んで居るのも嬉しい。

司令長官が飛行機で

簡閲點呼を視察

横須賀鎭守府長官野間口中將は二十七日霞ヶ浦鹿島町で執行の簡閲點呼巡視の爲め同日午前八時半霞ヶ浦航空隊から大佐中尉操縱の水陸兩用機バイキングに同乘三機編隊の護衞機に警衞せられ霞ヶ浦の湖上を一直線に大船津に着水直に點呼場を巡視し同日歸府したが長官の海兵團簡閲點呼に飛行機で巡視したのは之が初めてだと(橫須賀電報)

大邱の東京相撲

二日目の勝負

大邱に於ける東京大相撲の二日目は不景氣の爲めか入氣更に湧かず先づ七分通りの入り勝負の主なるものは左の如し(大邱特電)

眞砂石(よりきり)紅葉川
能代潟(つりだし)朝響
射水川(よりきり)一の濱
小野川(つりだし)大蛇山
翠ヶ浦(うつちやり)清瀬川
四の海(おしだし)太刀光
▲打出し五時二十分

滿鐵工場出火

乾燥室を半燒

二十八日午後一時頃滿鐵沙河口工場乾燥室から發火し一棟を半燒して三十分後鎭火した原因調査目下取調中である

保險金を支拂へと

『蓬萊生命』を相手に 二つの訴訟事件

釜山牧ノ島新町一九〇那須畑夫の親權者たる實母よしの及び同大廳町一ノ二八の土居喜三郎の兩人は堀辯護士を代理人として府内明治町二丁目の蓬萊生命保險會社朝鮮本部を相手取り去る大正十一年八月保險金一萬三千圓の請求訴訟を京城地方法院に提起したが當時會社側では朝鮮では全然關係がないと突放し一審では會社の勝となり二審に於て原告人の勝となつたので最近漸く右の訴訟を提起する運びになつたのである

その理由は去る大正七年原告人の父與市が三千圓の保險に加入しその受領者を相續人と定め掛金は五十圓を納めて十年満期の保險に加入した所大正九年十月同人が死亡したので會社に對し保險金支拂の請求をしたがどうしても支拂はないと言ふのである。更に土居喜三郎は母親與平が會社に五千圓の保險に加入中大正九年八月同人が死亡したので受領者たる實姪藤トミが會社に支拂方を請求したが之も拂つて呉れないので土居喜三郎に於て本訴に及んだものである公判は來る七月十八日に京城覆審法院にて[illegible]係りで開廷される

三畫家展覽會

佐々木蕉月、柴田紫門、堅山坦の三日本畫家は水原公會堂に於て二十八日二十九日の兩日作品展覽會を開催してゐるが、此種の催しは水原では稀な事とて相當の賑はひを呈してゐる

既成部 週報

酷暑迫る! 活動家に麻の服

リンネル上下 ▲十五圓
ポンヂー上下 ▲十二圓

毎日午後九時迄營業

南大門通り 丁子屋

京 三越呉服店 城

マーケツト 引續き開催

中元御贈答品賣出し

絽九寸 絽半衿 見切賣出し
格安 薄物賣出し
(一日より十五日まで)

夜間開店 臨時食堂開始

三大特色 強く 褪めず 安い

帝國ちゞみ賣出

本町一丁目 樽元商行
電話本局九一七番 振替京城三四九九番

嶄新なる 運動服裝 (御申込次第カタログ送呈)

競泳用 自由に水を征服する世界中での新らしい クリケツト海水着發賣元 (特許局登錄)
▲CLICKET のマークなきものは模造品なり。

大谷義商店
大阪市西區靱上通二
電話土佐堀長 一二〇三、一三〇〇、一三八六、一九九六、二八四九番
工場電話北

(日本)帝國火災

一口、百圓、二百圓の小口保險をも此際お取扱ひ致します。
回保險金支拂の迅速親切なることは弊社の最も誇とする處であります。

本社、東京驛前丸の内ビルデング(電牛込三四三〇)
支社、小樽、仙臺、東京、橫濱、名古屋、京都、大阪、神戸、福岡、京城、大連。

地方評書

北漢知事曰く

全羅北道知事北漢知事は、十三道知事中の所謂選り手、利け者として知られてゐる、頭腦明晰手腕に長じ、志操高邁自信力に富み、而も辭令圓滑、剽悍輕快、治世に見るの俊才、放膽徹底池中のものに非ずなど、敢て難ツ苦しい文字を並べて持ちよくる譯ではないが、苟くも北漢知事を知る程の者は、此の讚辭の文字に就いて異議を唱ふる者はあるまいと思ふが何うか。◇北漢知事、一昨年來異動の風評があり、龍上林李王職次官據定の際、其後を襲ふべしとか、又其後西村殖産局長辭職後の後任たるべしとか、曰く何に、曰く何にと色々な噂が流布されてゐる、併し世間の噂といふものは善惡に拘らず本人に取つては却て迷惑に感ずるか知らぬが有い噂は側から聞いても氣持の好いものである。◇右の風評に就き同知事は記者に語つて曰く『知事會議列席中僕が殖産局長の後任云々との事が新聞に出て居るといふことを聞き又かと思つた、尤にも李王職次官云々といふことが新聞に出てゐたことがあつたが、假しんば新聞記事が本統としても僕としてはお斷りするつもりであつた。◇成程内地のやうに内閣が變る毎に地方長官が變るのは宜しくない内閣の更迭毎に自分の身邊を心配しなければならぬやうな事で如何で治績が擧がらうか、治績が擧がるよりも第一仕事が手につく筈がない、今後も内閣の更迭と共に御多分に洩れず地方長官の異動があつたが、中に本月六日發令の消防部長から警察部長に榮轉した藤方惟一郎氏の如きは、僅々十九日目で休職になつた、役人の常とはいへ、斯ういふ事は餘り感服しない。』◇幸ひ朝鮮は内地の政爭に禍されず地方長官更迭の度も少いが、矢張り地方長官は少くとも三四年は其の土地に居らなければ本統の仕事は出來るものではない、記者は北漢知事の前途は知らぬが同知事は任期中何にか仕事を遣り通さなければ濟まぬといふ性格の持主である、同知事の身邊に善い風評の立つのも畢竟之が爲めであらう、從々自重を祈る。

日露協商促進

其他十一ヶ條の請願、建議書提出

滿洲商議聯合會から

【長春】既に哈爾賓に開催した第三回滿洲商業會議所聯合會の決議に基き左記の請願書及建議書を首相、外相、農商相、關東長官、芳澤公使等に宛て夫々提出した旨同會々長岩永浩氏より二十五日附在滿各商業會議所に通知があつた

一、日露協商促進に關する請願
二、露國經濟事情臨時研究機關特設並に對露貿易事務專任官吏特派方に關する建議
三、滿洲主要物産に對する帝國輸入關税減免方に關する請願
四、關東州及び滿鐵附屬地に産業組合法並に重要物産同業組合法制定方に關する請願
五、奉天、安東、長春並に哈爾賓に保税倉庫を開設する請願
六、建築規則施行中止方要請の件
七、支那に於ける工業所有權保護に關する法規制定促進方に關する請願
八、滿洲產米輸出制限撤廢方に關する請願
九、滿蒙西比利亞獸皮獸骨の三線連絡輸送貨物に對し朝鮮内通過方の便法設定方に關する請願
十、滿蒙に於ける本邦金融機關の銀資金を潤澤ならしめ其の流通を普遍的ならしむべき方途講究方に關する請願
十一、不動産銀行設立に關する請願
十二、現行換金規則改正方に關する請願

參禮學組改選

【全州】全州參禮學校組合議員の改選は去る二十四日午前九時から參禮小學校で投票を開始したが各候補者は猛烈に競爭したが開票の結果當選者は左の如し

三七點 荻野龜三郎
三一 田中政夫
二七 小林玄平
二六 佐藤袈裟吉
二六 東伍八
三四 辰巳猶造

開城學議戰況

【開城】既報開城學議候補者として公然名乘りを擧げたる石原康太氏一名なりしが同部戰三氏も二十六日南本町有志協議の結果遂に同町より推されて立候補を宣し選議員久保田、八木、古賀、竹内の四氏外に一時再起の説なしと傳へられ本人自らも再起せずと公言せし林曆、瀨尾の兩氏も俱に立候補することに決定各部擧を定め稍然として緊張し官吏側は二十七日[illegible]べく準備中にして長又補缺として昨年當選せし奧田龜松氏外一名の立候補あるべき模様にして更に日和見候補者二三ありとも噂され居る然し名乘りを揚ぐるやの説あり開城學議の火蓋は將に切られ此處十數日間は激戰を極むるならん

購買會撤廢陳情

【旅順】全滿洲實業會議所聯合會の決議による消費組合實行委員十二名は二十四日關東廳に中山長官代理を訪ひ滿鐵消費組合並に關東廳購買會設立以來に於ける一般小賣業者の消長を述べ更に近來財界の不況より益々窮境に陥りつゝある事状を縷々陳したるに對し當局に於ても充分考慮すべしと答へ一同退出した

請願書提出

【大邱】既に大邱穀物商組合の主催にて大邱商業會議所樓上に於て開催した慶尚北道穀物商聯合協議會に決議した穀物檢查施行の件に關し同協議會長若林誠助氏は六月二十五日付を以て澤田慶北知事に對し請願書を提出した

教育會評議員會

【大邱】慶尚北道教育會評議員會を二十七日午後三時より道評議會室に於て開會し京城に於ける朝鮮教育會の狀況の報告、教育會代議員會及び總會出席の報告、大正十二年度歲入出決算報告、大正十三年度歲入出豫算、規則一部改正、代議員補缺選擧等を附議又は施行せり

兒童保護者會

【仁川】二十九日午前九時より寺町小學校講堂に於て兒童保護者會第十二回總會を開催する筈であるが當日は同會後に於て寺町小學校兒童の學藝會をも催すと

元山高女學藝會

【元山】元山高等女學校では二十四日午後一時より同校後援會を開き會則一部の變更、幹事の選任等あり同二時より同校生徒の學藝會を開き家事實習、英語及び鮮語談話其他種々の技藝があつたが出演者の口演及び技藝は、前年に比し著しい進歩を示してゐたと

群山の鮮人魚市

六月限り立退き……

但し立退き相にない

【群山】毎年漁期に入ると同時に頗る取引盛を極むる群山東海岸鮮人の魚市は一種の露店で何等統一機關もなく雜然と行はれて居るが右は朝鮮船の船ダマリを眼前に控えた自然の地の利から發生したもので其取引高の如き裕に年額十萬圓を越ゆる盛況を來しつゝあり延いては群山水產會社の業務にも一大影響を及ぼすと言ふ現狀で殆ど當局でも之を問題として種々改善策に腐心して居たが何分統一された市場と言ふ譯でもなく勝手氣儘に出し並べた露店式のもので殆ど手のつけ様なく今日に及んで來てゐるが元來右地域は税關の埠頭區域となつて居るに拘らず今日まで土木部公營所の所管となつて居た爲、いつとはなしに税關の形で押し移つて來て居たが本年四月から愈々税關の所管に移されると同時に所管區域に關係なる整理を斷に對し六月末日までを以て立退を要求して居るが既に六月も餘日無きに更に立退きの形勢が見えないので警察側を以て斷然立退きを命ずべく目下夫々手續き中であるが裏面の消息を聞けば該地域一帶は從來地上權の賣買さへ行はれゐる模様なるのみならず四五年以來繼續して居る事で中には常住者をすら出してゐる現狀なれば之れ解決には相當難問題たるべき觀を呈してゐる

平南の畜牛大市場

八月から大々的開催

【平壤】平安南道では昨年から道内數ヶ所に特別畜牛大市場を開催して平壤牛の道外移出を計畫してあるが今秋は陽德、順川、平原、中和、平原の五郡で開催し例に依つて購買者に對しては一頭毎に抽籤券一枚を交付し一等百圓二本、以下四等迄夫々賞品を呈する事になつてゐる、又出場を奬勵するため出場牛に對しても抽籤券を一枚宛交付し一等牛一頭外多數の物品を呈する由で各地の市日は陽德邑新邑八月十八、九兩日、順川郡新倉八月二十二、三兩日、平原八月二十六、七兩日、中和八月二十八、九兩日、平原郡永柔八月三十一日九月一日の兩日で同畜産組合では内地から多數の牛商を誘致すべく目下宣傳員を内地に派遣し大々的に宣傳をやつてゐる

澤田慶北知事訓示（中）

‖府尹郡守會議に於いて‖

【大邱】副業の振興は朝鮮主要産業政策の一にして昨秋京城に於て共進會を開き之が普及並に研究の一助とせられたるは各位の知悉せらるゝ處なり、抑も副業は本業の餘暇を利用し又は老幼婦女子等の零碎なる勞力により相應の利益を享受し得るのみならず、平素勤勉の風習を養ふ結果を生ずるものにして朝鮮の如き民力の微弱なる地方に於ては一般副業の獎勵を感ずる處なり故に地方民をして將來益々其緊切なる事を體得せしむると共に[illegible]普及擴張に努め亦地方の實情に適合せる副業を選擇し以て農家經濟の改善に資し生活の根柢を培養するに遺憾なきを期せらるべし

上述の如く適切なる農業の奬勵をなし其改良上農民の自覺を促し地主小作人の協調を保たしめ向上せしむるは少くとも農村振興の基調なるも近時一般浮華の風潮に伴ひ農村亦其浸入を免る能はず爲めに往々民度に適應せざる消費の增大を來し從つて生活の安定を缺き、荒廢に趣かんとする傾あるを[illegible]物と協力して之が防遏に努め消費の節約を斷行して農村特有の良俗たる質朴勤儉の風を發揮せしめ健全なる農村の發達を期せしむる事に努めらるべし

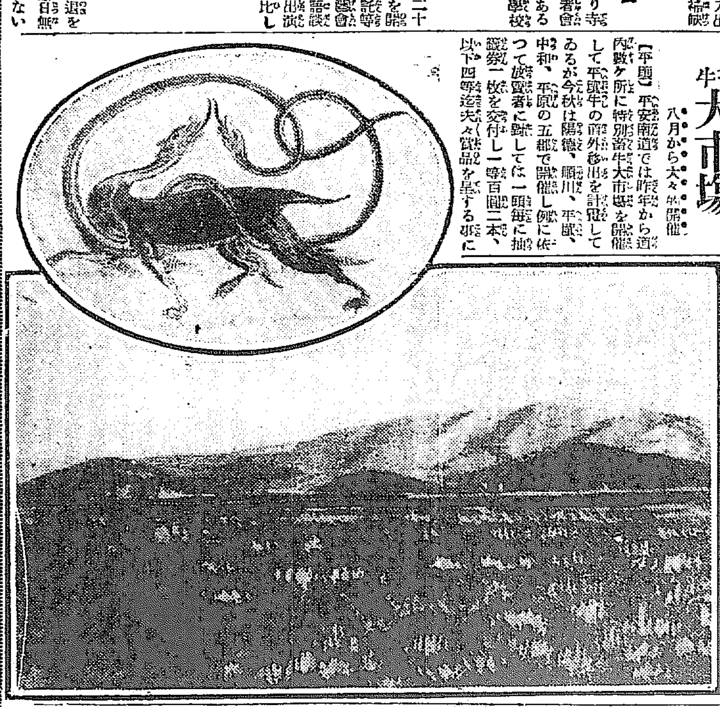
交通機關の改善に就ては國費の施設と相俟ち地方費に於ても財政の許す限り之が施設をなしつゝあり、今や道内主要の地は自動車の通ぜざるなきに至り鐵道の如きも漸次敷設せらるゝ地方あり、然れども是が培養線に至りては、今後に俟つべきもの頗る多し、各位は民力の許す範圍に於て是等の改修に努めらるゝは勿論、既設線路の維持に就ても常に周到なる注意を拂ひ一面民衆の公共的觀念を涵養し多額の財物と勞力とを與へして此處に至らしめ[illegible]しめ一面之が利用を獎勵して産業振興の資に供せられん事を望む

教育の振興を圖り文化の進展を講ずるは刻下の緊要事たるを以て曩に教育令の改正を見、普通教育は勿論、中等教育に夫々充實を期せられつゝあるも、更に大學教育施設の準備として本年度より京城帝國大學豫科を新設し既に學生を入學せしめられたり、是れ高等教育施設の準備にして當年の習慣を訂正すると同時に朝鮮文化の特色を發揮するを目的とする處なるを以て大學教育施設の趣旨を徹底せられん事を望む

普通教育の施設殊に普通學校の擴充に關しては從來財政の許す限り國庫並に地方費より經費を補助し地方の民力に應じて之が施設並に擴張に努め其諸果設備の如きも今や漸く整頓の域に達しつゝありと雖も其内容の充實と改善とに至つては今後益々力を用ふる要あり殊に時代の風潮、幼年の學童にも侵染し輕佻浮華の弊風漸く熾ならんとするの虞あり、各位は宜しく學校教員を戒飭して自ら其範となり兒童の徳性の涵養に努めしめ以て國民教育上寸毫遺憾なきを期せらるべし

地方行政の刷新に就ては平素各位の努力により其成績の見るべきもの多しと雖も、殊に過般行はれたる各種諮問機關の候補者選擧の如きは之を第一回に比すれば進歩の跡歷然たるものあり地方制度の趣旨一般に諒解せられしに至りしと言ふべしを用ひ、將來地方自治を行ふに適する訓練を加ふると共に一層民意を尊重として治績の擧揚に努めざるべからず、又郡廳其他公共團體の事務の整理殊に下級團體の指導監督に關し一般の努力を加へ内容の刷新改善を期せられんことを望む

最近時局の趨勢に鑑み、益々適當なる社會事業の必要なるを感ずるに至れり本道内に於ても各種の事業經營せられつゝありと雖も未だ其緒に就きたりと云ふに過ぎず今後是が指導保護に意を用ひ其基礎を確立する要あると共に適切なる事業を興し民衆の幸福を增進するの要あるを認む、各位は宜しく時代並に環境の狀勢に鑑み[illegible]指導に任せられ本事業の發達に努力せしめん事を望む



江西にある高句麗の古墳は

今後絶對に見せない方針

外氣と光線で色が褪るから

【平壤】平壤を視察する人で江西の古墳を見ずに歸る人だつたら其人は眞の平壤觀察ではない、通り一遍の視察者であると言はれてある夫程左樣に江西の古墳は人口に膾炙してゐるが平安南道では最近絶對に此れを見せない方針を採る事になつたさうである、千數百年來完全に保存された古墳内の壯麗な壁畫が度々開閉するので外氣と光線のため色が褪せるからださうで、觀止むを得ぬ事である此の古墳は平壤から六里江西邑の郊外にあつて今から千六百年程前、樂浪が滅亡して高句麗が此に據り二百四十數年間平壤地方の經營に當つてゐた、其頃の遺址である文獻に現れてゐる所では明治三十八年に江西郡守李宇榮氏が發掘したが其際は一の副葬品も見當らなかつたさうである、關野博士の考證に依ると高句麗滅亡の際唐兵が目覺しい古墳を悉く發掘して副葬品を盜み去つたから此の古墳も恐らく唐兵のために發掘されたのではあるまいかとの事である、高句麗は支那南北朝時代の文化と我飛鳥時代の文化との連絡を採つた我美術文化史上忘る可からざる重大な關係を有してゐる、古墳内の壁畫の圖は、大和の法隆寺金堂の天蓋に描けた木彫の鳳凰に酷似して居ると言はれてゐるに於ておやである。又其忍冬文樣は支那南北朝時代及我飛鳥時代のそれに符節すると言はれてゐる

‖寫眞は古墳の全景と内部の壁畫

慶南府尹郡守會議

【釜山】慶尚南道にては七月十日より向ふ三日間管内府尹郡守會議を開く由

淸州郡校長會議

【淸州】淸州郡では本月三十日七月一日兩日間管内公立小學校及普通學校校長會議を催し秋季開催の豫定である學生製作品展覽會開催につき打合せを爲す由（淸州）

大時化を待つ漁業團

潮流の變化で漁獲が無い

火の消えた如な統營の此頃

【統營】天惠の漁業地とし久原金鑛の所在地とし有名な統營も昨年煎子外漁業にて約七百萬圓の巨額に達し市況殷盛を極め慶南の漁港商の過半を占め漁業の統營の名た況く喧傳され漁業成金も續出し漁業に着手せざる者は馬鹿者と同樣に扱はれたが好景氣多く好況反動にか或は魚君も漁業者の大浮かれの犧牲となるのも馬鹿らしいと考へたか本年は煎子のイの字も見えず、昨年の煎子水揚高一百五十萬圓に對し本年は僅に十萬圓餘の漁獲高があつたばかりだ、煎子船一隻に要する費用は一日四十圓を要し漁業期五月十五日より十二月末迄で夫々擲ひ契約をなし現在では煎子專門業者は四百八十五で現狀を持續するに於ては或は新倒產者を續出する狀態である、煎子の變來せざる爲め本年は殆ど漁業にて大時化なく海水に多數の鰮群を含み醸つて煎子は悉く海底に沈下し容易に浮き上らざる結果らしい、最近の消費漁の數中に多數の煎子が現存すると依り觀察するも前途は悲觀を斷ぜざるとの說ある一種の自己慰安の樂觀說に過ぎず、大勢は依然として悲觀材料のみで容易に現狀を恢復する事は困難らしい、昨年は鰮魚が五百數十萬圓の漁獲があつたので漁業者も自己の資力の許す限り投資せるも本年は漁路が潮流の變化に依り何等の捕魚もなく徒らに漁船を睨め嘆聲を發する外ない、魚路であるが大資本を投じた漁撈船も何等の要をなさず魚路の變化を待つ大時化を期待する外なく漁民が旱天に苦しみ喜雨を待つと同一である、本年は前年の好漁に依り多額の費用を投じ漁船の改良をせる漁業者は九月より十一月の漁期を待つの外ないのである、昨今の統營市場は昔日の影なくして寂寥の現狀で沖鳥の聲さへ哀れである

釜山電車延長

【釜山】瓦電會社では寶水町より富民町迄電車の運行を計畫し近く工事に着手する筈であるが右は現在の府立病院が、慈惠院となつた曉、外來患者の不便が尠からぬので之を利便ならしむる爲めであると

建築費寄附

大田第二普通學校新築は既報の通り目下道廳に於て設計中であるが之れが建築費として大田郡外南面二千餘戶は一戶最高二百圓最低一圓一戶平均五圓を醵金し金一萬圓を二十七日迄に寄附した（大田）

不正氷又復發見

營利の爲めに公衆衛生を無視する不正商人が多い

【鎮南浦】某筋の嚴重な取締の網をくゞつて不正な飲料水や氷の販賣人の續出する事は既報の通りであるが更に又廿七日には此種の不正商人が三人まで發見せられた、その一人は平壤府柳町八一鷲時藏南浦府碑石里金用鐵方居住[illegible]（三〇）で平壤警察署から淸涼飲料水行商の免許を得て居りながら氷菓子の行商を企てたもので他の二人は府内龍井里二五金[illegible]外一名で平壤府南山町金子淺五郎から飲料氷一千貫を購入する契約で金子は平壤警察署の證明を受けて其内約一百貫を送附して來たのを南浦署員が檢查した所が飲料氷どころか肉眼で見ても惡しい不純物の混入が認められる不潔な惡い品であつたので南浦署では取敢ず現品の一部を道衛生課に送附して分析檢査の手續きを採ると共に該品は倉庫に封鎖して販賣を禁止して居るが警察の語る所に依れば飲料として採取した氷でよくて冷却用としてのみ許された晩冬の不良品らしく營利の爲めには公衆衛生を眼中におかぬ不正商人の惡德は勿論倉出當時に於て嚴重な取締を要する事は當局者に於て嚴密な檢查をしてほしいものであると

浦項濱田航路 第八隱岐丸

三日入港の筈

【浦項】既報の浦項と濱田木浦間との直通航路は島根縣隱岐汽船會社が取り敢ず所屬汽船第八隱岐丸（五八〇噸）を初航路として濱田商工會其他の後援を得て二十五日濱田を出發する旨浦項繁榮會其他へ通知があり目下荷物の蒐集勸誘、貨物等の援助方を依賴して來たので浦項繁榮會では之が援助方に奔走中であるが一方浦項商工會に島根縣人會でも種々斡旋中であるが濱田側では豫定の關係で七月二日正午隱岐を出帆し途中松江美保關濱田等を經て三日浦項へ入港三日出帆の豫定期方通知があつた

大田庭球試合

【大田】本社大田支局主催に係る第二回聯合少年庭球大會は愈々毎日に切迫したので各校に於ては必勝を期し猛練習中であるが大田小學校軍は大田高女校軍と二十七日午後三時より女學校コートに於て庭球試合を開催した最初女學軍勢にて優勝二組を出し意氣揚々たるものあつたが小學軍の奮り素晴しく女學軍の奮戰効なく優勝五組を擧して小學軍大勝した

釜山の野球戰

【釜山】府廳軍と九鐵軍との野球試合は二十六日午後四時から大新町公設グラウンドに於て擧行した千一對一で税關の大捷に歸した一商業軍と税關軍との野球試合は二十五日大正公園にて擧行したが三對〇で商業軍が敗北した又釜山の強チーム税關軍は大田、木浦、群山、全州、光州等の各地に遠征せんと協議中である

馬山より

▲司令長官午餐會 目下鎮海滯在中の第一艦隊司令長官鈴木貫太郎大將は二十五日正午寺島馬山府尹石田[illegible]隊長及び目下馬山に避暑中の鮮軍中將齋藤又助氏を旗艦長門に招待して午餐を共にした

▲大角力盛況 既報當地の東京大相撲聯の巡行一行二百四十名は釜山にて一日順延の爲め豫定より一日遲れて二十四日夜著馬翌廿五日晴天一日を打つたが近鄉よりの觀覽者も多數にて極めて盛況だつた

▲海軍音樂隊 馬山にての演奏は七月一日と決定公設中央運動場に於て假奏樂堂を設け同日午後六時半より開演の筈と府民は渇望してゐる

▲第三戰隊入港 大角岑生少將座下の第三戰隊五十鈴、多摩、夕張の三艦は[illegible]寺島府尹、白石警察署長、津久井鐵道事務所長其他官民代表者は旅館五十鈴に大角司令官を訪ひ來航を迎ふる挨拶あつた

永興行

元山支局 一記者

▲永興驛を出ると廣い野原が眼の前に展開してゐる、六年前に一度來た事があつたが其當時に比べると停車場附近の發展は素晴らしいものだ、邑内に入ると細長い永興の街は北側の海岸町の樣に低い檐を並べて靜かな氣分を漂へてゐる流石は大豆の名産地だけあつて豐富な物商人が多く店頭の廣い土間に出入り時の大豆の山を偲ばしめる元山以北に於ける物産の集散地として鐵道開通前迄は船路を求める貨物は悉くこの街に集まつたさうで商人には可成り古い地盤を有してゐる者が多いらしい

▲木の香の新しい建物の混つた街を通り抜けると河畔に出た楊柳の陰に立つて鐵橋を見ると廣い河を隔てて瓦葺屋根がチラホラ見へる、白衣の鮮人が自轉車に乘つて橋の上を走つて行く、數町隔てた木陰の部落から夕餉の煙が立ち昇つてゐる、脚下の土堤の下は綺麗な流れで處々に砂利の洲がある流れに沿ふて鮮人女が行儀好く並んで洗濯棒を振つてゐる

▲向ふ河岸の部落、夕暗が立罩め西の空が遙かに揮き傍つて大鐘のてアチコチに灯が瞬き初めた頃、ソレがポツリ〳〵と降り出した、ソレがものゝ五分と經たぬ間に土砂降りの豪雨と變つた、私は鮮人家屋の軒の下に立つて暫く空模樣を眺めてゐたが雷鳴さへ加はつて雨は猛烈車軸を流すばかりだ、何うせ濡れ所だと度胸を据えてザブ濡れを旅館の二階に運び新しい浴衣に着替へた頃には雨は忘れたやうに晴れ上つてゐた、欄干に立つと雨後の涼風が心地よい、澄むばかり晴れ渡つた空に幾つかの星が瞬き、永い一筋の永興の街には靜かな氣分が流れてゐた

地方集會

城津滿鐵運動會

【城津】滿鐵城津にては二十二日午前十時より驛前廣場に於て春期大運動會を開催觀衆多く盛會であつた（城津）

▲郡守の親睦會（大邱）目下慶尚北道に於て開會中なる府尹、郡守、島司は道當局と共に二十六日午後七時より刀水園內に於て懇親會を開きたり

地方人事

▲澤田知事招宴（大邱）澤田慶北知事は府尹、郡守、島司會議に列席中の諸員及び道高等官各課長を廿七日午後七時から東本町料亭芳千閣に招待して慰勞の宴を張りたるが頗る盛會なりしと

▲山口文二郎氏（常地實業家）哈爾賓出張中の處二十六日歸安（安東縣）

▲大屋幾久雄氏（滿鐵安東取扱課主任）長春に轉勤を命ぜられ二十七日夕出發（同）

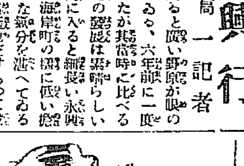
▲那須朝鮮憲兵隊司令官 馬山より二十七日來邱大邱憲兵隊同憲兵分隊を視察し一泊の上二十八日歸任（大邱）

▲鄭鎮弘氏（中樞院參議）二十七日來邱道振興會慶北支部大會に參列二十八日歸任（大邱）

▲伊藤正懿氏（慶北勸業課長）二十八日京城より歸任（大邱）

▲伊東重俊氏（大田郡守）二十八[illegible]

京城旭町二丁目八番地
外科 皮膚科 瀨戸醫院
（電話本局二四九八番）瀨戸潔

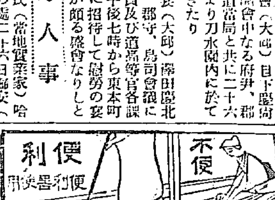


寫眞機械 材料一式
山崎寫眞機店
釜山辨天町一丁目
電話 一二七五番
振替京城五六一二番

驚クベキ特効藥 酸素丸
[illegible]
胃腸病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、睾丸の病、慢性淋病、慢性消渇、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病
酸素丸本舗 南滿洲本溪湖 中西亮
振替大連三四五三番

京城永樂町二丁目
八院隨意
電話一八三〇番
酒井婦人病院
（商品陳列館門前通）
酒井一郎

資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 壹千百廿四萬圓
本店 朝鮮京城南大門通
朝鮮銀行
總裁 野中清
[illegible]



時代ノ要求ハ能率增進
小林式 雜巾便利器 文化ノ光
發賣元 小林一商店
釜山大廳町四丁目
案內書進呈
特約申込ニ應ズ

朝鮮水產共進會銅牌受領
朝鮮副業共進會銀牌受領
魚釣具 投網
京城永樂町二丁目
吉備商會
電話本局三一四番
[illegible]

大阪

網島警察署證明で施藥

二人の美しい孝行娘

元三越女事務員の貧病

有田音松

當節では、少し狐皮でもむけた年の若い娘を持つ慾の深い親は、貧乏でもすると直ぐ娘を食物に出して左團扇で安樂に暮さうなんて、ヅルイ考へを起す親達が多く娘も娘で、大切な貞操なんていふ事は少しも考へないで貧乏は厭ひ、金儲けさへよければ、何でも致しますといつた調子で少し、レッテルでも良いと直ぐ圓に乗つて、白粉をペタ／＼塗りつけて、赤い灯のカフエー等で浮れ

男を手玉に

取り、甘い酒の麻藥を男の耳元に囁いたりテーブルの下でソツト握手をして見たり、人に見えぬ樣に、足と足でダンスの眞似等してチップを少しでも多く貰ふ工夫をする女給等が非常に多い樣であります。それにモ一つ輪をかけて

ダイヤの指輪

や、絨紗の着物が欲しいなぞといふ虚榮心を起すと、今度は金滿家の老人の妾や目毛色の異なつた米奴、支那人等にまで、大切な大和撫子の誇りを、ムザ／＼と踏みにじられても、金にさへなれば何とも思はない樣な人面獸心が非常に多い樣であります。

こんな腐敗した世の中にこれは又、泥中の白蓮とでも申しませうか、大阪網島警察署の貧困證明で知つた美談があります。所は大阪東野田町に住む（姓名は特に氣の毒につき略す）貧乏な美しい二人の娘が、どれだけ困つても貞操を汚さないで、眞面目に働いて、親の困苦を助け、兄弟を親切に勞はり、實に仲よく暮して居りました處重なる苦勞から遂に姉娘が、肺病に罹つて働けなくなり、生活に困り拔いた擧句、「貧困證明書」の

貧困證明を

得て、當商會を頼り施藥を申込んだといふ美しい實話がありますから、此處に掲げる事にいたします。

この娘達の父親は本年六十に近い歳で國元で洋服屋の下職をやつて居りましたが何分にも田舍の事ですから、洋服を着る者も少く、それに排斥れが多くて、どうも思はしくないので都にでも出たら、良い金儲口があるだらうと、明治四十五年に、家族を連れて大阪に稼ぎに出て來ましたものゝ、舊式で下手な、田舍の洋服屋が新しいのを好む、進歩した都で最新流行のハイカラな洋服が仕立上られる道理がありません、どうしても若手で新しい職の仕事をする上手な職人に負けて仕舞ひ、得意が少しもつきませんが今迄

四十面を下げ

て、勉强する元氣がなく、倒々生活のドン底に落ち込み商賣道具のミシン類や、目星しい衣類はすつかり差押へを食つて、職を失ふ事が出來なくなりました女房は、亭主より年も大分に若いので手内職や、賃仕事の出來ない事もありませんが五人の子供があり、末子は去年生れた許りの乳呑兒ですから、思ふ樣に働けません然し本年二十歳になる姉娘が、大阪川口町〇〇商店の受附とタイピストを勤務して、二十五圓貰ひ妹娘が十六歳でありますが、天滿橋の

野田屋食堂

に勤めて三十圓貰つて、二人ともビタ錢一文決して無駄に使はないで全部兩親へ手渡しますので、家計は娘二人の收入に依つてどうやら遣繰りがついて居りましたが、姉娘は自分より四つも年下な妹が、自分より給料が五圓も多いので、それを大變兩親に氣兼ねして、何んだか妹にも氣恥しい事に思ひ、せめて妹に負けないだけは兩親に手渡し度いと種々人樣に頼んで

三越の食堂部

に這入る事にして、川口の〇〇商店の方をことはりました〇〇商店では、神妙に勤めて呉れた事故大變惜しんで呉れましたが、委しく事情を話したので

また職があれば來て呉れといふて、氣持よく暇を出しましたので早速、三越の食堂部で一生懸命に働く事になりました三越呉服店の規則では、勤め振りのよい者は選拔して監督にして呉れるのです、姉娘は早く監督になつて、兩親や妹を喜ばせ度いと人の二倍も三倍も働き、勞れた體に電車賃まで節約して酒好きの父に、毎晩一合の晩酌をさせるのが、何よりの樂しみでした、妹とても同じ事で

朝は八時に出勤し、食堂の閉まるのが午後十時ですから、食堂を掃除して歸宅するのが十一時床に就くのは十二時といふ有樣それに、野田屋等は、デモ料理店や、デモカフエーと違つて客筋も上等ですから

女給等は

きれいにして居ましたが、妹娘は洗ざらしの古物で辛棒して、不平心などは少しも持たないで、眞面目に働き、姉娘同樣に父が一杯の酒に、舌つゞみを打つのが何より嬉しう御座いました。このまゝの狀態が、いつまでも續いたなら、例へ貧乏はしても一家團欒で誠に結構な事でありますが

姉娘は、何でも早く成功して、親達に安心させやうと焦つて、餘りに過ぎた勞働をし、夜もろく／＼眠らずに、仕立物など致しますので、體が衰弱して病魔の覘ふ所となつたのであります、何時とはなしに輕い咳が出たり、根氣が失くなつて、日々勤めが厭でいやで堪へられませんでしたが

親孝行な娘

は、親に心配させてはならんと、少しも親にそんな事は話しませんでしたがモウどうにも働けなくなつて、醫者に診斷を受けると肋膜炎だと申されましたそれを聞いて娘は、恐怖と心配の餘り、ドット床に就いて仕舞ひましたが何分にも妹の給料だけでは、藥一服飲ませる事が出來ません姉娘は、私が死んでは親兄弟が困る／＼と、泣いて許り居るので傍で見る目が辛くて、親達は御飯も咽喉に通らない氣持ちがいたしました。

父親の樂しい

晩酌一合も

すつかり廢めて仕舞はねばなりませんでした。斯樣な有樣ですから、可愛い娘に藥一服飲ませる事も出來ず、貧乏は益々募るばかりで、米代にもさしせまり、到々娘の着物を、僅五圓で賣り飛ばしたりして、出來るだけの苦面はいたしましたが

モウどう仕樣も無くなりました時に、有田の施藥の話を聞き、早速、網島警察で貧困證明を貰つて、父親が施藥を乞ひに參りました。

そして當商會の施藥が、明日來ると知つて嬉しさの餘り、病娘は床の上に起き上つて、『此藥さへ飲めば病氣は必ず全快致します、お父さま、お母さま御安心下さい』と涙を浮べて口走つたそうであります、そして大分快方に向つて居りましたそうでありますが、病人が背中が痛むと訴へるので、もしや脊髓病ではないかと、再び醫者に診せますと、それは肋膜炎ではなくて

脊髓病だと

いふ事でありました」

そして其由を當商會に通知して參りましたが、殘念ながら商會には、脊髓病の藥はいまだ完成して居りませんので施藥する事が出來ませんが、如何にも、其一家の有樣が哀れで捨て置くに忍びませんから金三十圓を商會から出費して、與へる事にして、親孝行の娘達に見舞金として、六月十三日、網島警察署の手を經て送りました、無一文で

赤貧洗ふ樣

な、この親達は涙を流して喜びるのに、近所の人々では美しい娘を食物にしたら、貧乏等だつて、そんなに苦しまないでもよいといふ人もありますが、親子共に現代に珍しい堅實者で貧乏はしても、娘は汚らぬといひ娘達も、恥かしい行爲をして、醜業をやりたくないと眞面目に働いて居りますけれども、姉娘の容態が果々しくないのは、誠に同情に堪へぬ次第であります

扨て社會一般の狀態を考へますに、下層社會より、上中流の不健全な家庭の方に、不良兒が多くて

貧しい下層社會には、反つて感心な者の多いといふことは

國、危くして　忠臣顯はれ

家、貧しくして　孝子出づ

の例に洩れないのでありませうが、網島警察部長が調査した話に依りますと姉娘は、病氣が見られなかつた十人並以上の容貌だそうでありますが、野田屋に勤めて居る妹娘は美しい娘は兎角誘惑され易いものですから、今後如何なる醜態に會つても、純正しく、泥水に染まず早く良い配偶者を得て、良妻賢母の實をあげて貰ひ度いと陰ながら當商會は祈る次第であります、同時に此孝行娘と家族に對して同情心を起された方々は、大阪網島警察に貧困證明書を受けた、元三越の女事務員の一家に同情金を御惠與下さるならば一家七人のものが助かる譯であります積善の家に餘慶ありで、誠に結構な事と存じます

大阪

今宮警察の證明で施藥

大正の澤市お里

反對物語

戀に金の切れ目が緣の切れ目といふことがあり、惚れたハレたで親兄弟に背いてまで、自由結婚した男女が親の金を盜み出しての駈落三昧金のある當座こそ、お互に親切にも、優しくもして乳くりあつて居ても、遂に持金が失くなるとかどちらかが病氣でもして、困つたり、容貌が醜くでもなると、

野合などした

ものは、ほんの浮氣の出來心で、あと先の考へなく、一緒になつて仕舞つた我儘者であるから、辛抱氣なんてものは、露程もなく、直ぐ女房が鼻についたり、甲斐性なしの男が厭になつて、これ幸ひと、尻に帆かけて逃げてゆく、あきつぽい、デカタンの多い今日、感心にも昔の澤市を、再び思ひ起させる。眞實な夫婦愛に生きて居る、大正の澤市が、今宮の貧民窟に十四年間も、これは盲目の年上の女房を勞はる男が、つて、嫌な顔一つせないといふ話であります

戀愛にのみ重きを置いて、人生の根本である夫婦愛を輕視し結婚生活を

遊戯のやうに

心得て居る、今日の若い男女に此物語りは、今宮警察署が證明して、商會が施藥した實話であるだけに、良い教訓となるであります。

所は今宮の、或る長屋の貧民窟（姓名と番地は略す）其處に一人の病み疲れた、虚無僧と盲目の女房が住んでゐました虚無僧は本年四十三歳、女房は四ツ五ツの年上で、結婚したのが今から、十八年前で、其當時は僅ばかり、不自由ながらありましたが丁度結婚後四年目に、何の因果か女房が、眼病を病ひ醫者よ藥よと、治療に手を盡しましたが、なか／＼全快致しません、何しろ眼は何といふても一番大切なものですから。有金をはたきつくしても、治療せねばならぬと、女房を入院させ色々に手を盡しましたが、不幸にも女房は

遂に失明して

仕舞ひました。それが生れながらの盲目であるならば、不自由にも慣れて居ますから、何事にも感じが强く、さのみ苦痛とはせないでせうが眞盲目の悲しさに、不自由なことは一通りでありません。最初の間は、自分の身仕舞一つ出來ない有樣、それにかなりに見られたレッテルも目なし鳥では、何の愛嬌もなく、段々と醜い顔になりましたが

男はそんな事に少しも、愛情を薄くする事なく、盲目の女房を、出來るだけ勞はり慰めて

炊事から洗濯

まで、何から何まで自分が世話をやいてやりますので女房もシミ／＼と、其情に感じて夫婦は睦じく日夜佛を信仰して、現世の盲目は因緣と諦めても、せめて未來では、人並な目で、仲よく夫婦が暮すことが出來ますよう祈つて居りました

そして女房は三味線の心得のあるのを幸ひに、三味線を抱へ、男は虚無僧となつて、尺八を吹き流して、人の門邊に合力を乞ひながら、其日／＼を暮して居りました若い人々が、あの虚無僧も二十七や八の

男盛りで、物好

きにも程がある年上で盲目の女房を、何がようて、あのように親切にするのかと疑問を抱えよがしにいひます

また男も、見捨てた樣な、男振ではありませんから、浮氣女が、チョイ／＼袖引きますけれども、そんなことには少しも、心を動かさないで、他の女がかれこれ云へば尚更、女房を勞はりまして自分一人を、生命の綱と頼む哀れな女房に、少しでも氣を揉ませない樣に何處へ行くのにも二人連れで、三味や尺八を流して歩く、合間には、御寺參りをして私達の信心が佛樣に通じたならいとし女房の眼のあく樣にと、男は祈り、女は良人にこんな苦勞をかけるなら、一層のこと

はやう冥土へ

お迎ひ下されと、お互に相手の幸福を祈る他に、何の邪念もありませんでした

この樣な親切が、どうして今時の新しがりやの若い男女に出來ませうか、こんな眞似は夢にだつて出來ないでせう

然し世の中といふものは、必ずしも思ひ通りにならぬもので、世智辛いこの世の中に、この哀れな夫婦を呼び止めて一曲所望する人はなか／＼ありませんから、あつかましいと知りながら仕方なく涙／＼、人樣の門前に佇んで合力を乞へば、家の内よりは『やかましいヤイ』と怒鳴り飛ばされて、如何にも恨めしく次の家にと、根氣らずの合力を、吹けども、鳴らせども、今度は十分二十分何の答もなくて、無駄骨折許りいとしい女房は、さすがに信心に

見えぬ眼に涙

の露さへ浮べて居るのを見ては可哀想で堪へ切れず、それでも働かねば食へぬので毎日／＼女房の手を引き、稼ぎに出て居りましたが營養不良に過勞が原因で、八年程前から、無暗に體が痩つたり、喉が枯れて巧く出なかつたり、三時頃から微熱が出て、どうも氣分が冴えません勿論尺八を吹き流して歩くことも、苦痛の種でありましたがそんなことを氣に止めて居ては夫婦が干乾しになつて、仕舞ひますから

やつぱり辛抱して、稼ぎに出て居る始末。

神佛にのみ頼

つて居りましたが女房は少しでも良人の手傳を仕樣と、近所の子供二三人に、三味線を教へたりなどして、どうやら、其日／＼を暮して居りましたが病勢は益々惡化し、貧乏はそれに輪をかけて顔艶ひどくなり、苦痛に苦痛を重ねて醫者の診斷を受けた時には、最早や肺結核の第二期で略痰の中には、細い血線を見る事もありましたが、盲目の女房に心配をかけまいと强いて元氣を裝ひ、怠らず稼ぎに出掛けますが一日出ては

三日休まねば

ならぬ樣な有樣に、病勢は進んでさすが盲目の女房も、樣子で良人の病氣の重くなつたのを推察しては世話される身が、申譯もないと種々に、心を碎きました結果フト人樣から、有田の施藥の話を聞き、直ぐさま今宮警察署の貧困證明狀で、施藥を申込んで來ましたので、當商會でも現代に稀な眞實の麗しい夫婦に同情して、規定の藥と金とを與へ、優しく養生法を教へて歸らせましたが、其後、何の便りもないので、商會の社員が訪問すると、盲女房は、嬉しさに顔を輝かせながら『マア／＼何卒お揃ひ、今宮警察署と貴方の方に、御禮に出ねばなりませんのに、是非ない用事で、京都へまゐりました。ヘイヘイ、あの

結構なお藥を

頂きましてからは、目に見えて加減がよくなり、服藥四日目か五日目から、痰が出ぬ樣になり、二週間目に熱が止まり、三週間目には大元氣で外出しました」

とのことに、後日の養生が何よりだからと激へて、施藥部員はよろこび乍ら歸宅しますと六月八日、其虚無僧から、次の樣な書狀が來ました

有田ドラッグ商會御中（原文のまゝ）去る四月廿三日貴商會御惠與の高貴藥及潔山の金子を御下賜被下候に有難く存じます。御服用の由中にある衛生法を嚴守して、其後服藥致す事、四日目頃より京都の眞山東福寺に、師匠の要用出來、為めに病軀を强ひて上京いたし、潔淨な眞山の空氣に浸つて、專心攝生に相努めて居ました所、貴藥の効果顯著にして今日にては、聊かの倦怠も知らず、快癒致し、昨今の元氣な血色は以前にも增した活氣を含んで居ります。近日中に此元氣な血色を是非見て貰ひがてら御禮に伺ふ心組であります。取不敢書面を以て御禮申上ます

右の樣な通信を得て、商會も滿足であります

これは『天は自ら助くる者を助く』と言ふ古言の如く、貧乏の中にも眞心を持つて、夫婦が助け合ひ、信じ合つた信心か、神佛に通じて澤市の眼が開いた如く、虚無僧は瀕死の重病から救はれたのであります

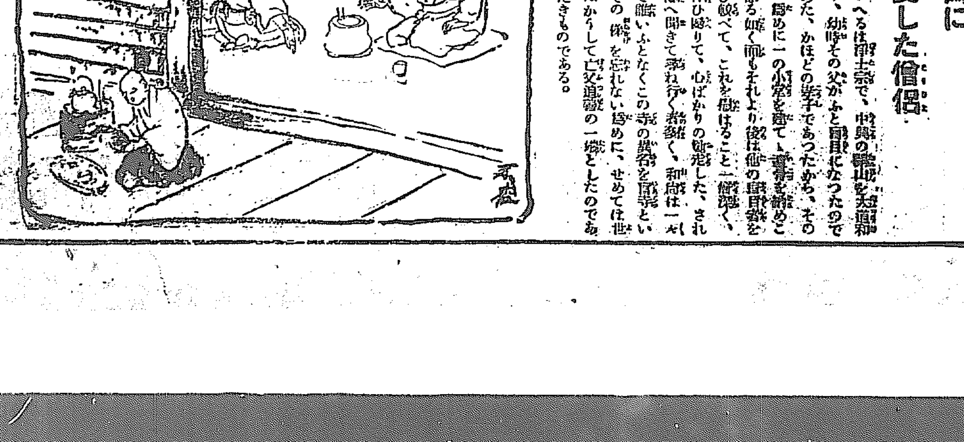
斷乎たる信念

若しも、お互が薄情な心で、勝手な眞似をして居りましたなら、世間では物笑ひの種になり警察でも、決して此夫婦に施藥を貰ふ為の證明は致しますまい何事にも親へのよく行き届く警察は、惡人や盜賊を捉へて、刑務所に送り込む事ばかりが、決して仕事ではありません、事を取締ると同時に、世の中の善人に對しては、常に親切な態度を取つて、種々世話をやいて居ります、此の虚無僧の眞面目な

正しい生活は

遂に何年目かに警察に認められました

『好事門を出でず、惡事千里を行く』と云ひますが最後の勝利は、正しく生きて行く者の上に惠まれるのであります此頃の樣に、虚榮心ばかり强くて少しも節操なく、厚化粧に耳かくしで、放蕩な唐人の眞似をして、洋裝であひるの樣に歩いて居る娘達に、貞操のある道理がありません、コスメチックでオールバックの男と浮れダンスに有頂天になつて居る男女に、自惚と虚無僧の、爪の垢を煎じて無代進呈に飲ませてやりたい心地がするではありませんか



孝を忘れぬ爲に　盲人を愛した僧侶

京都深草今出川の大蓮寺といへるは淨土宗で、中興の祖眞阿上人宗和尚といつた和尚は天性孝心深く、幼時その父がふと盲目になつたので百方心を盡してその快然を念めた、かほどの孝子であつたから、その父の死するや、悲哀他に越え、爲めに一の小堂を建てゝ菩提を弔ひこれに仕ふること生ける父に仕ふる如く而もそれより後は他の盲目者を見る毎に、亡き父の事など思ひ較べて、これを憐はること一層深く、途中盲者を見てはこれを寺に伴ひ歸りて、心ばかりの饗應をした、されば京都へ上る盲人共はこれを傳へ聞きて尋ね行く者多く、和尚は一々これを叮嚀に待遇する、かくて誰いふとなくこの寺の名を盲者寺とよぶやうになつた、父の死後、その傍を忘れない爲めに、せめては世の盲人を勞はらんとした和尚はかうして亡父追慕の一端としたのである、總じて人はこの如くありたきものである。

容貌よりも人格を　買つた節齋

森田節齋の妻無絃女史は大阪の人、幼い時疱瘡な天然痘に罹つて滿面痘痕だらけであつた、けれど學は賴山陽に就いて頗る多識と賞められた、その節齋に傾に流行に何一つ缺れを取つた事はなかつた、やがて節齋の師範で當時の文藝家仲に嫁した、貧しき夫婦の糧となつた無絃女史は能く家政を治め夫が諸方遊歴の時は常に從つてゐた、節齋講義の際門人が字義を質す時知らぬ時は知らぬといつて更に女史に聞いたが、女史は必ずこれに答へて『知らぬ』と言つた事が無かつた、性格端正飾らず、門人等は大にこれを畏れて居た

そして女史は常に一刀を懐へ起臥共に離さなかつたといふから、其の氣性の一班が窺はれるであらう、かうした女史の心掛も偉かつたが、容貌よりも人格を選つた節齋の識見は更に數等高なるものであつた。

子供の寝冷に
夏の病氣は大抵寝冷えから　夕立の前後は特に注意せよ

一體大人は子供にはごく不衞生の時期で飮食物が變敗し易いから不衞生な子供はよく胃腸をそこね易いのと

▲各種の病菌が　繁殖し易いところから傳染病が流行し赤痢、大腸カタル、疫痢、チブスに罹るものが非常に多く特にバラックの衞生設備は不完全で下水、便所、流し元などへ手が届きかねるところから以上の病氣が非常に多い様です、これ等の病氣の誘因となるのは寝冷で非常に體温が變動し易い時期は子供が夜分床からころがり出して

▲腹に腹痛を覺え　▲下痢熱し急性の腸カタルになることはしばしば見受けるところです、嚴しい場合には食事の變動とか一時的の斷食、下痢、嘔吐などによつて充分排便すれば全治するものが多いが病菌の性の悪いものになると恐るべき疫痢となつて腹を悶してひきつけを起したり眠状となり昏睡に陥ることがあります、同時に心臓を痛ざれ數時間で死至

▲一日で生命を　▲奪はれる場合も少くありません、また一時は適當な治療によつて危險界を脱しても腸中に血液や粘液を交えて赤痢様の大腸カタルとなることもあります、これ等の原因は寝冷によること勿論ですが子供が過食したりあるひは不消化物をよくかみくだかずにまる呑みにしたり、また寝冷した後に腹部や足を

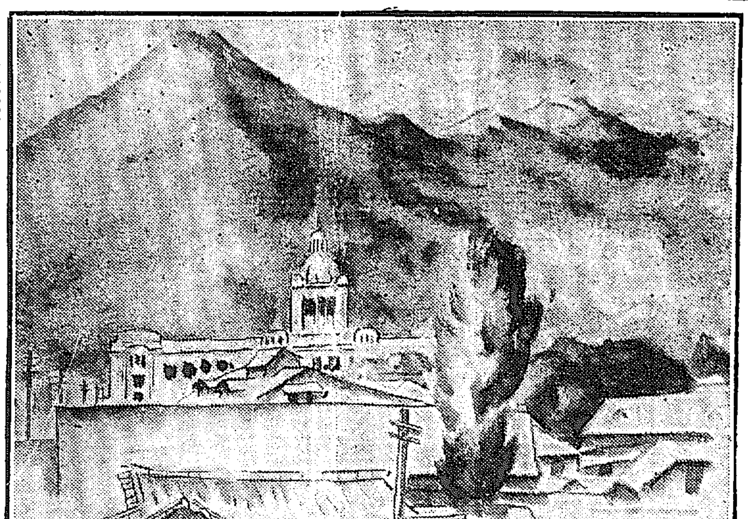
▲すぐに冷やすことが　▲重なる原因となるものです、ですから最も疫痢の流行する日は日中が比較的に暑く夕方から急に夕立が來て氣候が非常に冷くなつたときとか、子供が飽食した後はだかや素足で飛まわつて冷た風に當いのです、こんな場合に疫痢や赤痢の重症患者の便中には

▲豆類とか果物とか　▲香の物などの殘り　が澤山まじつてゐるから多くの人は以上のものが原因だと認めてゐます、ところがこれ等のものは激して直接の原因ではなくてつまりこれ等の不消化物をまる呑みにした場合に、これが胃において消化されず、大きな塊となつて腸に行き、機械的刺戟をするからです、果物とか野菜類とかいふものは子供の必要品としては

▲ダイタミン等を　▲多量に含んでゐる　貴重なものであるが、食べ方が悪いと非常に危險なものですから、家庭ではよほど注意し、果物などを子供にやる場合はよく熟したものを與へ、よくかむ様に教へ、小さい子供にはすつてたべさせるのが宜しい

母親の言葉
赤ん坊にどんな暗示を與へるか

赤ん坊が言葉を覺える時は初めに母親の口の動くのを見て覺える赤ん坊の母は常に正しい言葉で正しい事を語らねばならない、母親が戯れに我子に語つてきかすのは一見馬鹿々々しいやうで其實大なる暗示教育である、ゲラゲラ笑つて人の悪口ばかり云つてゐたら、純眞な神の如き赤ん坊にどんな暗示を與へるかを考慮の中において、若き母親達は、自分が母であるといふ事は何物にもかへがたき大きな事實である事を自覺されたい



夏の本社屋上から　一
多田生

正午、騒がしい時報機の響きが山に圍まれた京城街に響き亘る時、白く輕く地面に浮き上つて來るやうな響に苦しさがある。陽光が澱汚れた瓦の上で亂舞する人と馬とが木陰に大きい吐息を吐く土工が輕い心で通堀に鍬を揮いてゐる。

波の底の蛙の屋根の上に點々としてプラは憐ましくて顔を出したポうごめいて言葉を知らぬ。夏は生活の鬪抜の時だ　さあ怒を鳴らいて凉風を貪ろうよ……三角山の上で薄色の雲が止まつた。

―ムャ―

坊さんの長命は
粗食のお蔭

食物は腹一ぱい喰べぬと承知せぬと云ふのが日本人の習慣である、ウンと喰べると身體も丈夫になると考へてゐる、これは頗る誤つた考へ方で寧ろ量が少いと思ふ位に喰べてゐる方が身體も理想的である所がなかなか是が實行されにくいものである、そんなに

御馳走を澤山

一時に喰べたからとて決して身體が丈夫にもならねば肥るものでもないそうかと思ふと飯にお茶を掛けて三つも四つもサラサラと掻き込むだり食時の時間も一定してゐなかつたりして至にだらしがないがこれ等は規則正しくする習慣をつける方がよい、西洋人の體格が立派なのは人種にも依るのだが彼等は決して大喰ひはやらぬ極めて少量を攝つてゐるから常に元氣で健康を保つてゐるそして食べた物はよく咀嚼して食べぬといかぬ元來が食べた物は全部肉になり血になる様に咀嚼せねばならぬ、無暗に多くを攝るのは

健康を進増す

る上に於て大なる障害となる、病氣も元大喰ひから起こるそ〜から食物は必ずしも金の掛る事を要せぬ又美食必ずしも身體を健康にするとは言へぬ美食する者でも運動をしなかつたり其他非衞生的な生活をすれば却て病る事もある、牛肉魚肉の如きも決して多く攝取する必要はない、殊に頭腦を使ふ人には大食は宜敷くない、肉類の如きも少量の方がよいと思ふ、昔からお寺の坊さんには長壽の人が多いのは其食物は極めて少量でしかも粗末であつたから

長命を保つ事

が出來たのである金持が金にまかせて無暗に御馳走を喰べて健康を増進するのだと考へてゐるのは誤解で喰べた御馳走が反つて身體を害する事になる事が多いので足らぬ勝ちで而も粗末な物を食べてゐる、貧乏人が却て元氣なのはよくしたものだと考へてゐる、それから食事の時間は出來る丈け長い方がよいと日本人は昔から早起早飯なとど云つて早飯を尊しとしたものだが此の考へは最も悪い考へである、これは要するに咀嚼するといふ大切な事を考へない事であつて食事の時間を長くせよと云ふのは要するによく咀嚼せよと云ふ事に他ならぬ、日本人が今日の食事より半分を減じて食べたら健康も増進し一家の經濟にもなるのであつて一擧兩得と云ふ譯になるまづ食物は少量なる事を力説して置く

甘草の栽培とその製品

◇甘草は和名を『アマキ』と稱し醫藥料に屬する植物で荏つて目下朝鮮には産出せず支那、露西亞、伊太利、西班牙等に天産及び栽培し支那産は満洲に多く天産し日本では全部支那産の品を使用す現今は調味醬油等の味附にも用ひらる朝鮮内丈けでも一ケ年の消費高は十七八萬斤價格四萬圓以上に上る

◇中央試驗所衞生部の馬場技師の談に依れば試驗所栽培の甘草は一反歩當り八千五百本の割合に栽培し三ケ年後の收穫は風乾品九十貫の割合で價格一百四十圓で之の結果では耕地に栽培は甚だ好適合のが出來甘草は寒冷の氣候を好み排水良好砂礫多き土壤を可とし其生育力も頗強で有るから朝鮮の荒蕪地等を利用して栽培すれば國家の經濟として寔に有益であらふと

◇其成分試驗の結果は西洋種類に比して大差無い結果氏は其の主成分たる『グリチリチン』酸を摘出して『アンモニア』『カリウム』『ナトリウム』の三種の鹽類を製造して其甘藍劑を試驗し其甘藍劑は『サポニン』類の中位に位し鑛泉清涼飮料清涼飮料水の製造に添加すれば『サポニン』類の有害であるのに反して衞生上無害であり加之甘味を有し其の善色の色素も一萬倍に希釋しても尚微黄色をあり鑛泉清涼飲料水に本品を使用すれば砂糖類及『カラメル』等の着色料の二に代用して誠に便利の物である

◇甘草の中等品を原料として一斤の本品の製造費は金四圓二十錢であるが一疑係の溶液を使用するものと假定すれば一本二合の罐詰に要する費用は僅に一打（十二本）僅金五厘に過ぎずと

◇加藤氏は調味料として多くの家庭に使用せらる醬油即ち普通醬油は朝鮮内で年額一千七八百萬圓の醸造を有し其大部分は醤油醸造所内にて本品の利用に關し水飴『エキス』として調味料を製造し其甘藍部の馬鹿醬油に就き主として調味料の醸造研究中であると

清涼飲料水の
栓の抜き方

◇なほ炭酸ガスは腐敗菌を殺す役目をするもので、若しその含量が少ければ胃を害するとになるから氣の抜けたビールは飲まぬがよい飲料としては蒸餾水は不適當なものです何となれば瓦斯や石灰分等の必要な物をふくまぬからです、それのみならず餘り速かに胃壁に浸入するため胃を害ふ恐れがあります英語でいふサイダーは林檎の汁を醗酵したもので、四分至八パーセントのアルコールを含む飲料ですが日本のはこの模造品で炭酸瓦斯を十分に含ませた砂糖クエン酸、リンゴ酸、リンゴ精等を溶かしたものでありますシトロンは何様のことですが、實際は炭酸瓦斯を含んだ飲料ですラムネ、ソーダ水は何れも炭酸水です清涼飲料の見分方は（一）を瓶を倒にして強い光で透視して見て濁りがあればいけません（二）臭氣があつてもいけません（三）酢の味のするのは腐敗の兆強い酸味は硫酸醋酸のせいで、共に不良な證據です腐敗した有機物のある飲料を飲んで死んだといふ例もあります凡て栓の取方は王冠（コルク裏付のブリキ蓋のもの）は頂きを栓ぬきで一寸叩いて瓦斯を少し出しそれから取ると液の吹き出すやうなブマなとはありませんラムネの玉は、ゴム環の部分に楊子などをさしこんで少し瓦斯を逃がせば玉は自然に落ちます

ビールの味
氣の抜けたのは有害

◇ビールはその中にふくまれてゐる炭酸ガス量の適不適によつて、その品質と保存の上に大きな關係を持つものである炭酸ガスが適當によくまれてあればビールの味にコクがあつて快爽な苦味を持つか、炭酸ガスが適量でなく多かつたり少かつたりするとその味は頗る氣の抜けたやうなものになる

◇ビールをコップについた時、黄金色の液の上に少しねばり氣のある雪白の泡が重なり合ふ、これはビールに溶解してゐるアルブミーゼといふ蛋白質の一種が、炭酸が泡立つ際に同時に析出されて、緻密なりに集まるのである、ビールのほんとうの味は冷却されてゐる場合に發揮する

衣服の價値（二）
備生上から觀た　保温と衣服の關係

◇これは多の話で夏はこれと反對になるべく熱を放散しなければ涼しくならぬ、身體の中にあるエネルギーは多きに過ぎても却て病氣を呼び起す因となるのである。で熱の放散を計るには風通しの好い薄い着物を着なければならぬ。日本人の夏の浴衣は至極この理に叶つてゐる。今では外國にもこのユカタと言ふ言葉が流行してゐる位である。麻などは目が荒く又麻自身よく熱を導くから夏季之を用ゆると大變涼しいのである。

◇それから着物の色も體溫の調節には重大な關係を持つてゐる衣服は體溫が外に逃げ出さない様にする役目の外に又外から來る熱、例へば太陽熱のやうなものを防禦する役目を持つてゐる。これはその衣服の熱を吸集する度合に依つて違ふ、そしてこれは織物の材料よりも寧ろ色彩に深い關係を持つ、即ち色彩が熱度を吸收する度合は左の如くである。

白	一〇〇	黄	一〇二
暗黄	一四〇	緑	一五二
紅	一六九	鼠	一九八
黒	二〇八		

◇白が一番少く黒が一番多く熱を吸集する。洗濯物を乾かした場合に白い物よりも黒い物の方が早く乾くのは黒いもの丶方が多く吸收するからである。この點から考へると冬時にも白いものを使用してゐる朝鮮の人は保溫と言ふ點から非常に不經濟な事をして居るのである。

◇勿論、衣服を染める染料は衞生的なものでなければならぬ、殊に直接皮膚に接する肌着、襦袢の類なものは必ず無害な染料で染めねばならぬ、もし有害な染料、例へば砒素や鉛、錫等を用ひて作つた染料を用ゆると皮膚の病を起し、酷い時には中毒作用を起すことがある、で肌着は寧ろ何も染めないもの丶方がいゝのである、汚れ目が見えて時々洗濯するから却て衞生的である、特に赤ん坊には砒素や鉛などで染めた物は用ひてはならぬ。

◇赤ん坊の皮膚は非常に低抗力が弱いものがあるから大人の場合よりも中毒する場合が多い、色の中で赤い色はアニリン色素が多く用ひられて衞生上無害である、赤ん坊は赤いおべゝを着せる、赤ん坊だから赤い着物を着せるのぢやない、これ等は期せずして衞生の目的に添つてるものである。

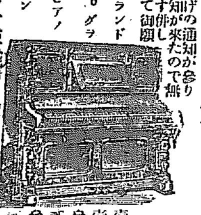
宮川大學堂本店
京城本町二丁目　電話本局長二九五九番　振替京城一二二九番
眼鏡類一式貴金屬品金銀盃紀念品等
品質確實に製作し御値段は充分に勉強します何卒多少共御用命を願ます

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入）
中島醫院
内科　小兒科
院主　中島貞信
入院隨意　普通病室　隔離病室　電話本三七八番

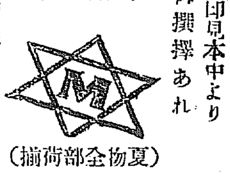
此際蠅の驅除に
加藤醫學博士實驗推奨の特製クームヒン改め
消毒薬ハイジンを
威力は石油乳劑の四倍價格は石油乳劑の半額
京城元町一丁目　クームヒン合資會社
電話龍山三七〇番　四二四番　振替京城三一九六番
●特約店募集

平壤府大和町
藤本醫院
内科　小兒科
入院室設備あり　電話一五三二〇〇番

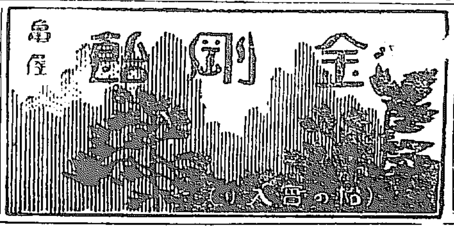
平壤府
金子病院
内科　小兒科　産婦人科　皮膚病花柳病
電話二四六番

舶來獨逸製ピアノ。
オールガン値上げ廣告
獨逸より當然相場の關係上直上げの通知が參りました又内地からも直上げの報知が來たので來七月武拾日から直上げ致します併し只今持合在庫品に限り前定價にて御願致します
一獨逸製品。イルムラ會社。グランドピアノ
一獨逸特製クリングマン會社製。グランドベビエピアノ
一同アプライト。マホガニ。ピアノ
一同ウオーク。ピアノ
一舶來六オクターブ。オールガン
一同五オクターブ。オールガン
一舶來中古出物オールガン　但し此品は大形にしてストップ拾武個付の品なり

獨逸製ピアノオールガン專門商　京城日の出學校門前（電話本局三一〇五番）
杉野樂器店

二十八日二十九日三十日の三日間
毎日午前十時より
仁川競馬大會
毎回興味ある勝馬投票あり
場所　仁川敷島海岸埋立地
主催　仁川競馬倶樂部
前川富三郎

洋服を新調の御方は
印見本中より御撰擇あれ
（見本帳マーク）
（夏物全部荷揃）


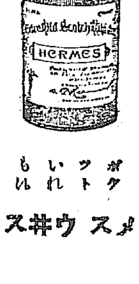
羅紗！
印見本は英佛最優等製品を網羅せり
總ての點に於て必ず各位の御滿足を得らる



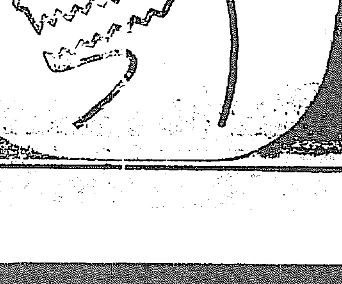
染粉　顔粉　藥品　二ス　塗料　食紅　各種　勉費
御通知次第直段表送呈す
京城黄金町三ノ九
敷島屋染料店
電話本局二〇一六番

りん病梅毒
の特効藥
自宅で出來る藥法あり新聞名記し二錢切手封入御照會の方に即時詳報す
大阪市外豐崎町南濱一七九渡部薬舖

ぢんぞう病
專家傳丸藥にて如何なる難病も全治す御照會あれ
仁川　吉本醬油釀造場



ポツトいれもの
ヘルメス ウヰスキー

消化と毒けし

ヤマイヌ（豺）
ヤマイヌ喫烟癖も
仁丹
代用で直ぐやまる
金言　秘密ヲ話スハ自由ヲ渡スナリ（英國俚諺）
仁丹動物俚諺

戸塚醫學博士推奨

一回一錠
トツカピン
本劑の獨り有する強精成分と興奮素は特殊的精力の源泉となり同時に腦脊を殖やし腦髄を増し全身神經組織に吸收同化され復活的效果を顯す。

生殖器能　神經衰弱
手淫過淫　精力虚耗を取返し局部御衰弱も復活し陰萎も治り強精になる
早漏陰萎　生殖器の末梢神經に迄機能を及ぼし人生無上の幸福を遺憾無らしむ
早老減退　年がまだ若いに早老變状の人も直に緊張し老人と雖も性的に若返る
頭内朦朧　蓄積せる疲勞素と新精分と新陳代謝し爽氣勃興頭が輕く明快になる
記憶減退　記憶力著々増進し判斷力も強くなり腦の働らきよくなり能率増進す
不眠　夜分安眠熟睡ができて翌日頭がサツパリして元氣よく仕事ができる
精力衰微　根氣淋く心身倦怠し仕事に厭き易い人も潑剌たる活力が全身に溢る
ヒステリー　良き血を増し手足の先まで活氣が付き頭の工合も血の道もよくなる
健康男女　の活力、精力、健康増進劑として常に服用せば或る何者かを得た如き盲ばれぬ心強さを體感すべし

全國藥店にあり
藥價　二十五錠　三圓（試用分）　五十錠　五圓五十錢　百二十錠　十圓（大徳用）　二百八十錠　二十圓
用量僅に一回一錠　一日三回
品切等の節は發賣元へ……前金注文送料不要　引替小包は料金實費

東京　京城　新義州　咸興　銀座　大阪　特約店

發賣元　大阪市西區立賣堀二丁目九
丁子堂藥房
振替大阪四六番　電話新町四五七番

日本に始めての三大保險提供

貯蓄保險

安全な貯蓄機關
利子は天下無敵

貯蓄は何人も必らず行はねばならぬ
貯蓄のない人生は、沙漠に立つた樣に、淋しいものである。貯蓄があつてこそ、人生に希望が起り、潤ひが生じ、その日／＼を樂しく送る事が出來る。

貯蓄は安全な方法を撰ばねばならぬ
貯蓄するには、安全な方法を撰ばなかつたら九仞の功を一簣に捨てる事がある。從來銀行なども破産して、非常な損害を見た人は數へ切れない程ある。

貯蓄するには我社の貯蓄保險に限る
銀行は破産しても、當社は斷じて破産しない。我社の貯蓄保險は銀行預金より利息も良く、且つ又月掛、集金の便もあるから、加入者は居乍ら財蓄が出來る。

子寶保險

可愛子供の味方
屹度丈夫に育つ

子寶と云つて子供に優る寶はない
百萬の富があつても、それを譲る可き子供のない時は、何の價値があらう。何事も子供があつてのことだ。實に萬の藏よりも子は寶である。

子寶は何うして無事に育てられるか
子供は丈夫に育てねばならない。それは親の務である。病になれば醫者を呼び藥を存ませねばならない。末のためにはその準備をしてやることが肝心だ。

子寶保險は末を計る準備道具である
子寶保險に子供を入れさへすれば、その子の末の出世は請合だ。一寸も心配はいらない。此保險は一度掛金すれば、跡支拂ひがいらないから至極好都合である。

少年少女保險

樂々と末の出世
親は骨が折れぬ

親心は子供の末を思つても夜も眠れぬ
曠野の雉子夜の鶴、子を思はぬ親とてはない。子供の末を考へては、あゝもしてやり度い斯うもしてやりたいと、親は夜の眼も寢ないで心を碎してゐる。

男の子は大學を女の子は立派な花嫁
男の子には最高教育を施して、立派な人間に、女の子には相當立派な仕度を作つて嫁せ度い。それには大きな費用がかゝる。親の身にとつては大きな心配だ。

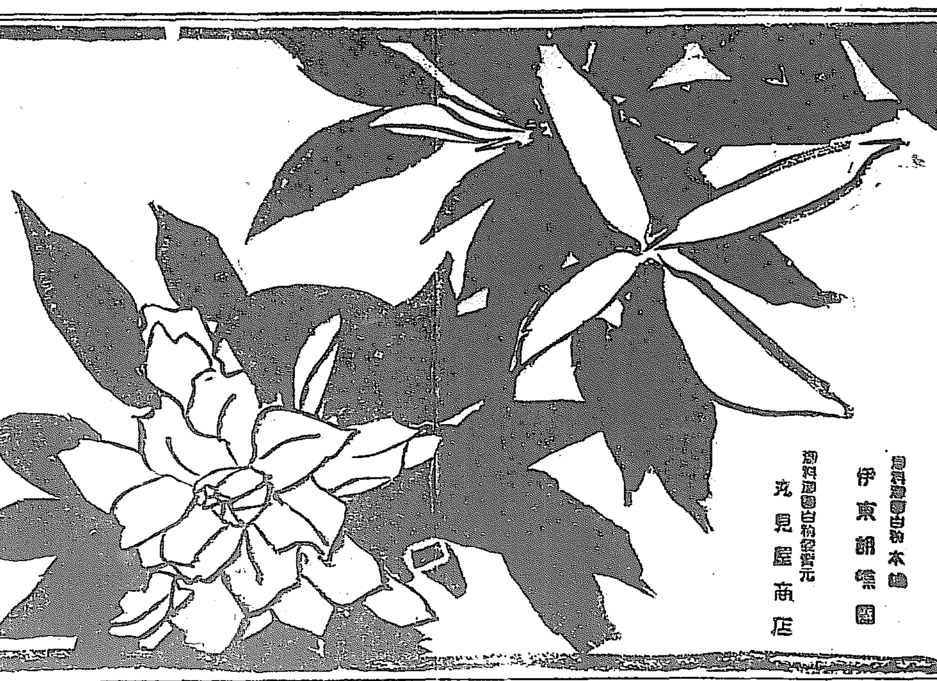
少年少女保險は樂々と夫れが出來る
我社の少年少女保險は、子供を持つ親にその心配のない樣吾を寄したものである。此保險に加入さへすれば、どんな教育も、何んな仕度も容易に出來る。

〔標語〕
夫婦と保險は八千代に契る
子寶に保險をつけるおや心

八千代生命

本社　東京府前丸の内ビル五階
大阪營業所　大阪市東區安土町野村ビル

當社の保險につき詳細を知り度いお方は大阪營業所へ御一報次第直ちに保險案内を差上げます



御園（みその）

濃化粧　白粉下　**御園の蕾**

1　白粉のつきをよくいたします……。
2　お心のまゝに白粉が伸びまして、此上なく艶麗なお化粧が出來ます……。
3　容易にお化粧崩れがいたしません……。
4　皮膚に營養を與へお顏の色艶を增します。
5　お顏のあれや日焼けを完全に防ぎます……。

薄化粧　白粉下　**御園クレーム**

御料御園白粉本舖　伊東胡蝶園
御料御園白粉發賣元　丸見屋商店

四〇一

キリンビール

最古の歷史
最新の設備

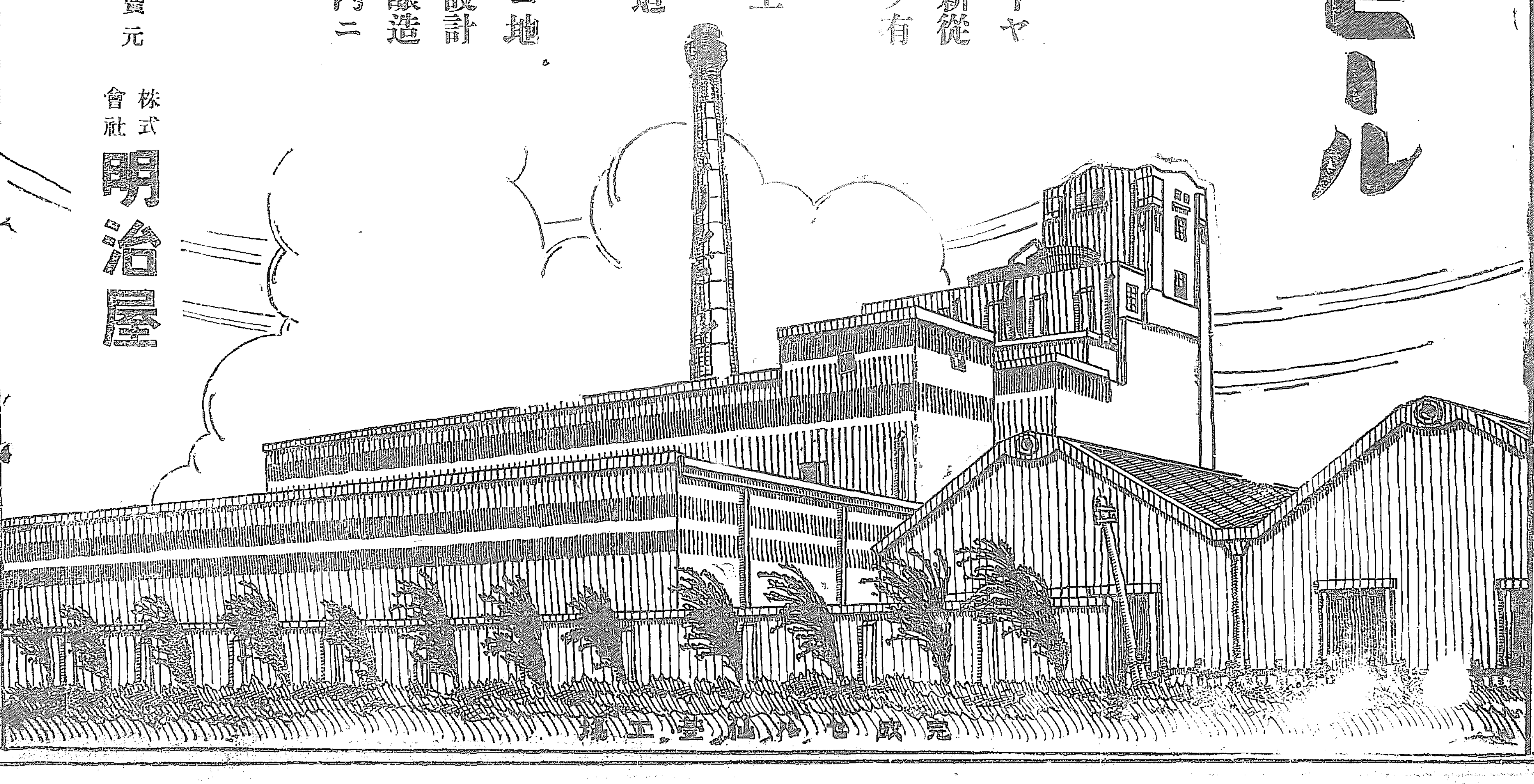
仙臺工場　擴張工事今ヤ全ク落成シ設備モ亦一新從來ニ比シ五倍ノ製造力ヲ有スルニ至レリ

神崎工場　昨秋橫濱工場ノ震災後直ニ擴張工事ヲ起シ從來ニ比シ製造力三割ヲ增加セリ

橫濱工場　新ニ生麥ニ地所四萬坪ヲ購入シ目下設計ヲ急ギツヽアリ理想的釀造場ノ出現、蓋シ期年ノ内ニアリ

本支店所在地
橫濱、東京、丸の內
大阪、京都、神戶
福岡、門司、京城
名古屋、金澤、仙臺

發賣元　株式會社　**明治屋**



完成セル仙臺工場

根本的整理を斷行るらしい　平井勸信專務談

……會つて來た新内閣の財政緊縮……財政としては從來の財政政策が……

平壌の財界と大同銀行

平壌は[illegible]……北鮮の中心地たる……

年末	人口（千人）	預金高（千圓）	貸出高（千圓）
大正元年末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大正二年末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大正三年末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大正四年末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大正五年末	歐洲大戰始まる		
大正六年末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大正七年末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大正八年末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大正九年末	財界恐慌來る		
大正十年末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大正十一年末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大正十二年末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大正十三年五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]

十年前には四萬五六千人しかなかつた人口が十萬人に近い數字を示し預金高の如きは實に百二三十萬圓のものが六百萬圓となり貸出は三百萬圓内外のものが二千二百萬圓と云ふ非常な増加を示して居るのは平壌が年々歳々其繁榮の度を加へ且經濟力に於て著しき進歩をなし如何に其發達の目覺しきかを證して餘りあるのである而して平壌の財界に重要なる事項として玆に見逃すべからざることは大正九年四月に於ける地場銀行として大同銀行の創始である同行は資本金二百萬圓にして必ずしも資本の大を誇る程ではないが平壌地の有力なる元老として識られたる宮川五郎三郎氏富田儀作氏等によりて創立せられ加ふるに多年朝鮮の銀行界に在つて斯業に精通せる元朝鮮銀行理事長崎山[illegible]氏を擧げて頭取となし此の經營を託したことである[illegible]

年三月歐洲大戰後の恐慌……一般に困難の状態に達した際……同行は營業開始の際……其宜しきを得……何等の蹉跌もなく……の經路を辿りたるは……示す如くにして確かに……一つに數へねばならぬ……[illegible]

朝鮮銀行支店　八八〇
殖産銀行支店　一、五三二
安田支店　九二四
漢城支店　一、五一〇
大同銀行　一、六六六

[illegible]

合銀假契約案成る

調印は月末迄に可能　豫測を許さぬ頭取銓衡

合同銀行假契約に就ては廿七日午後三時より鮮銀に於て兩銀行役員立會の上打合せを爲し大體に於て協定を遂げたが一部未決定の點に就き研究を要するため一兩日遲延するも月末までには調印を終る豫定であるが役員は未だ何れも決定して居らぬ中の兩取締役の決定を見ないので困つて居る

兩銀よりの推薦役員は未定であるが假契約成立と共に決定されるべく今月とても遲くも週内には決定を見るであらうが一説には中村光吉、河内山樂三氏等を云爲するものもあるが一部では意外の方面から天下りがありはせぬかとも噂されて居る

上海航路と荷動状況

對支貿易上一紀元を劃せん

多年の懸案であつた朝鮮上海航路は愈本月六日釜山發の釜山丸を以て開始され二十一日釜山へ歸航するに至り此航路が朝鮮を中心とする對支貿易上の一大紀元として將來益々盛運を致し來すべきことは疑ふべからざる事實であつて從來上海輸入貨物は總てチエツク大連を經由して輸入し居つたが同航路の開始に依り直接輸入を見るに至つた同航第一次の輸入貨物は左の如くである

釜山

	品名	個	噸
上海積	麻袋	三九〇四	一六五、九
	支那絹	一二六	一三、五
	木器	一六一	〇、一
	籠皮	二六	〇、二
	家具	六	四、三
	土器	四	〇、三
	陶器	二〇	〇、五
	鹽鮭子	五六	一、〇
	計	四二二三	二六、四
青島積	赤土	六	一、八
	山楂片	一六	二、四
	鹿角子	三	二、四
	大豆	二八	〇、二
	引越荷物	一〇	三、〇
	料器	一	九、〇
	麥稈眞田	三〇	〇、一
	牛脂	三二	五、三
	コークス	二	二、一
	計	一六二	四九、三

群山港

	品名	個	噸
上海積	布	三〇個	〇、六
	陶器	三	〇、五
	紫檀細工	一二	一、五
	計	四五個	二、六
青島積	鑄物	二個	〇、八
	牛脂	四五	二、八
	計	四七個	五、四

木浦　青島積コークス七七五個　四〇、〇噸

清津

上海向ブランデー　五個　二噸

尚同航路は本月廿一日鎭南浦へ向け出帆したが釜山港よりの積荷は左の通り

上海向　朝鮮タンス　三個　約三噸
雜品　一個
青島揚　鑄造　七二五個　一一、九噸
京瓶　一〇四　一、〇

であるが鎭南浦よりは上海に精米百十噸セメント五百噸の大量輸出せらるゝ筈である

京城信託總會

大紛糾後可決

京城信託株式會社第四回定時株主總會は既報の如く二十八日午前十時より京城商業會議所會議室に於て開會社長中村再造氏議長席に就き損益計算の四項目承認の件を附議し一部株主より委任状出席百六十三名六萬六千百五十九株中賛否名簿投票となり居れりと之を議決に付し合大紛糾約五萬株が社長中村再造氏を議長として計算するは商法違反なりと喰つて掛つたが原案可決、午後時半終了

京取引手數料

七月一日より實施

京取改正手數料引下は愈々廿八日附を以て認可されたので七月一日より同月三十日迄現物限定より實施すると

府内織物需給状況

京城府に於ける昨年中織物の需給を調査するに府内生産額は綿布類……

各地繭相場

十八日　全南光州に於て乾繭一石に付白繭交雜種最高六十一圓、最低五十圓十錢、買opt五十七圓二十錢の割にて取引高二百石

二十四日　慶南昌原郡に於て乾繭一石に付白繭交雜種最高七十一圓、最低四十五圓、買賣六十八圓の割にて取引高二百五十石

二十二日より同廿六日に至り忠北忠州に於て生繭十貫に付白繭交雜種最高六十四圓九十錢、最低三十五圓九十錢、買賣四十七圓十錢の割にて取引高二百九十六貫

廿四日　江原襄陽に於て乾繭一石に付日本種最高五十二圓、最低二十三圓、買賣四十三圓、白繭交雜種最高六十圓、最低二十三圓、買賣四十六圓の割にて取引高七百五十三石

廿六日　平南成川に於て生繭十貫に付白繭交雜最高五十二圓、最低三十三圓、買賣四十八圓の割にて取引高百十八貫

廿六日　平南价川に於て生繭十貫に付白繭交雜最高六十二圓、最低四十二圓、買賣五十五圓の割にて取引高百二十六貫

廿七日　平南順川にて生繭十貫に付白繭交雜種最高五十三圓、最低三十五圓、買賣四十五圓の割にて取引高十九貫

波瀾を豫期された京取總會

拘株處分より内紛を醸し果ては重役の責任呼はりとなり頗る波瀾多の波瀾曲折を生み形勢險惡となり重役の進退總辭職をさへ云爲せられて一般財界より頗る興味を以て迎へられて居た京取第八期定時株主總會は既報の通り廿八日午後二時十分より同所樓上に於て出席人員千百廿四人株數七萬七千八百卅八株（内本人出席五十六人株數九千八百五十株委任状出席千六十八人株數六萬七千九百八十七株）重役全部出席の上開會平岡專務は釘本社長缺席の故を以て議長席に就き貸借對照表財産目錄營業報告損益計算承認の議事に入る

高値買續かず　株式閑散

前場氣丈　今朝大阪大新六十九圓十錢鐘新七十五圓四十錢の同割を入れ氣配小強く諸株氣丈の成行を告げたが高値には買物續かず午後の總會を控へ至極閑散の商情であつた（短期前日止値比較）

▲京取廿錢高▲仁新七十錢高▲大新十錢高▲鐘新一圓五十錢高

後場散閑　後場は大阪市場受渡しの爲め長短共休會にて入電なく鼎商閑散なりしも大新は先高見越しに小高く京取は散派の驅引買りと一部の投げに小安く安値は新規買に支へ小堅き商情を呈し其他は全部出來なかつた（短期前場止値比較）

▲京取四十錢安▲鐘新保合▲大新三十錢高

現株中値出來値（二十八日）

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取 引 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 引 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新同 引 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮銀 引 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖銀 引 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

總會平穩見越

京取漸騰

京取は昨大新高に伴れて七十錢方昂騰したが今朝は大阪の氣丈と總會平穩見越しにマバラ小口筋買進み二十四圓九十錢から五圓二十錢と昇げ五圓ドタと小堅く大引した取に終るべき見込が付き其人氣は既に今朝の相場に現はれたとすれば總會後に於ても大なる期待は持ち難く先づ此邊小往來に過ぎなからうとの人氣が付くとすれば此鼎二十八圓所の高値は或は見せるかも知れないが人氣が付かないとしても既に從來の懸念が總會に於て一掃さるゝ事に決定すれば其値頃から突込み難く若し突込んでも結局は買方に玉を執らるゝのみであらうとの見解が行はれて居る要するに此鼎高値も餘りに望めないが下値も先づ廿三圓所が關の山であらうと見られて居る（前場）

大新樂觀不許

大新は當限落後買方の肩が透きたる折柄昨期米高棉絲高等に一部買方の煽れると安値突込筋の崩れ買ひで暴騰を演じたが久しく低落續きの揚句とて尚多少の高値は見越されて居たが今朝は大阪短期の變らね移り乍ら長期の休會を見越して人氣引立たず寄り付六十九圓ドタと付けたが跡買物續かず八圓八十錢と押し結局保合に終つた尤も角商情は前記の如く此鼎多少の高値は見越されて居るが昨帝國議會に於ける濱口藏相の施政演説は一般の期待せる如く徹底的整理緊縮を高潮して居る從つて今後の不景氣は到底免かれ難く生絲棉絲の諸材料諸よる一面帝都復興關係の樂觀を許さ

株界小言

◇京取は寶る丈既に寶つて下らず買氣盛頭すと云ふも高値續き難し此邊をウロ付くのが本筋か
◇總會は平穩を見越し一部に新規買起ると雖も財界の現状高値は知れたものなり
◇散派は寶つては買ひ買つては寶つて踊さんとする跡歴然たるものあり而かも相場は崩れず下値も亦知れたものなり
◇政府の緊縮政策が今後に於て徐々表はれ來るを思はゞ株など買ふべき時機に非ざるは自ら明瞭
◇併し損を覺悟の上ならばそれは別問題なり

大新高の原因

昨大新の昂騰に付昨夜新田仲買店に入つた電報に依ると『生絲、棉絲、東京の賣り崩れ退きに依るもので跡賣りが大した事なき模様』又別報『氣の割に相場下行かざる爲め賣り方手仕舞多き模様となる』但し賣續きの跡なれば今少し引返すかも知れぬ』とあつて此鼎落ち其に餘り大した事なき様に報じて居る

京取株主移動

京取第八期末現在の株主數は株數九萬五千七百二十二株に對し二千七十五人で前期に比し十七名を增加し五百株以上の株主は前期の卅七名に對し十一名を減少して居る勸信、朴璟根、伊藤勇次郎等の大株主の持株減少が著しく目に付く夫れ丈け株が一般に分布された譯であるが八期末五百株以上の株主を擧げると

二〇三證券金融社、二、九〇四川崎長太郎一、六三一高橋泰嗣、一、二一一洪正求、一、〇八六内海龍郎、一、〇〇〇朴璟根、八〇二佐藤通、八

仁川米豆取引所仲買人　◯仲買店

〇〇青柳綱三郎、七九二天日常次郎、七六九矢當兼十、七〇〇、松井卯一、六七三、横田善次郎、六〇〇山川正雄、五六六朴聖根、五五二松本勝太郎五〇四南源兵衞、五二二迫間房太郎五〇〇、武内作平、四〇〇京德次郎、香推源太郎、五〇〇賞田利吉、膝尾直勝在選、五〇〇、徳永泰、平井能三郎の二十六名である

京取新規買

京取は總會平穩見越しから前場小高かつたが後場は散派の驅引賣り及び買方の投物しき賣り物に軟調を呈した併し安値は小口賣り方の手筋以外定期筋や某氏の新規買が現はれ安値を拾つて買進んだ事に角總會後人氣が張へば相當程度の高値はあるべく人氣が付かざるも下値は淋しいと見られて居る丈けに此際有力なる新仕手が買方に加はつたとすれば總會後の一

◯仁川府海岸町三丁目　桑野仲買店　電話長三九番

短期喰合内容

廿八日前場現在

▲京取三、六〇〇不足一三〇〇賣り方有田四二〇、吉見一〇、七二〇成初四八〇、定岡五四〇、白樂二六〇、迎一九〇外一店、買方、洪住三二〇、田中二六〇、平吉四五〇、新田一六〇、一七〇、金秀二六〇外二店、買方有田三〇〇、白七〇外二店

▲大新三一、八〇〇代引一、五六〇賣り方洪住一六〇、吉見四七〇、成街一七〇、新田一五〇、金秀五〇井九一〇、田中一、一九〇、南二川三〇外三店

▲仁取七一〇、代引五一〇

▲仁新二、三二〇代引一、七六〇

▲安取一、二八〇代引九三〇

▲鐘新五二〇代引一五〇

と相場は必ずしも渋ぜらるゝに至るだらうと見られて居る

仲買人表彰

京取所屬仲買人中十三年上半期取引成蹟良者左記五名は恒例に依り二十八日總會終了後表彰されたが平素執務より賞状及び銀盃一組宛を贈られたり

一等　田中支吉　一二〇五一〇株
二等　新田耕一　一一八三〇〇
三等　吉見岩吉　一一七〇三〇
四等　定岡富二　一〇二四九〇
五等　市川善次郎　九一二六〇

大新定時休會

大株市場は受渡しの爲め本日前場は長期後場は長期短期共定時休會

仁川米豆取引所　仲買店

大阪短期取引

銘柄	〇二十八日前場 寄付	大引
大新	六九・一〇	六九・五〇
鐘新	七五・四〇	七五・八〇
〇二十八日後場 寄付		
大新	[illegible]	[illegible]

安東株式

〇廿七日後場寄付

	寄付	大引
安取 當限	[illegible]	[illegible]
安取 先限	[illegible]	[illegible]

〇廿八日前場寄付

	寄付	大引
安取 當限	[illegible]	一三・五〇

鎭平銀

〇廿七日後場寄付

	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

〇二十八日前場寄付

	寄付	大引
當限	一・六八七	一・六八九
先限	一・六七三	一・六八一

東京現株

二十八日前場

銘柄	値
鮮銀	六六・七〇
同新	三二・〇〇
東拓	一六・二〇
同新	一四・一〇
朝新	一五・〇〇
殖銀	一五・〇〇
同新	一四〇
日石	七〇・五〇
富士紡	七〇・三〇
東株	一八〇・〇〇
同新	八七・五〇
五分公債	八七・二五

要は限先の降雨

前日來の反撥が鼎の同復であるか其れ共月末の關係上買方の驅引に依る一時的の呼吸戻しに過ぎさるか固より俄かには斷じ難いが此鼎若し一氣に二百丁前々の急激立直りを見るか安値で利喰ふた散派は其れを絶好の出直り場として賣直しに來るは殆と疑ひのなき處で今後外界事情に大變化を來たさゞる以上雨び散派の活躍に委する外あるまいし其鼎一朝稻作の順調を謳歌されるる様な事になれば商勢一段の惡化は免れ難いが若し現在の旱天が打續いて稻作の不安を高むるに至らむか根が供給不足が先入主となつて居る折柄鼎が上に其の不安を濃厚ならしめ正米の强硬と相俟つて散派の理想を覆へすは自然の勢ひであるから當面の問題としては玆旬日内に適度の降雨があるか否やにあらう

勿禁植附狀況

京釜線勿禁驛附近農場の須永氏からの植附狀況に依ると同方面は水利組合の地域内とて用には不自由なきも其他の場所は過般の慈雨にて目下植附けを急ぎつゝありとは云へ未だ雨不足にて近々に適度の雨を見ざれば全部の終了を望み難いし其れに去二十三日釜山進旅行の際散見した沿道の植附狀態を見ると昨年に比較すると約十日間の遲延にて勿禁附近に於ける農家として之は今後の食料米以外には手持米なく凌は豐作であつたと

各店の俵合せ

中限賣方　㋕四五〇〇▲㋱一四〇
〇▲㊉二〇〇
買方　㋕三七〇〇▲㋱二一〇〇▲
㋾二〇〇▲金益一〇〇
先限賣方　㋕九三〇〇▲㊁二七〇
〇▲㊉二六〇〇▲九平二二〇〇▲
㋾一〇〇〇▲㊀九〇〇▲㊄七〇〇▲
買方　㋠一〇〇〇▲丸張二〇〇
▲㋻二〇〇〇▲九平三〇〇〇▲㋙五
〇〇▲丸米一〇〇〇▲㋱一〇〇〇▲丸
大九〇〇〇▲金益八〇〇〇▲㊄三〇〇
▲丸タ一〇〇

仕入頻觸一變

過般の暴落に小口買方の投げ盡しと同時に買方の利喰ひも略ぼ一巡したる事は既報の如くであるが今前場に於る取組を見れば從來買方主力であつた㊞は一萬俵石の途轍に出て買越しとなり又た丸米が押目買方針に一變したるに反し㊃は賣越しとなるど仕入の顔觸れは全然一變した樣で最初より强氣の㋥は依然買越し買方は好商の戻りと見做し買方は目先の底入れと云爲して再出しつゝあるも本月は跡半日の取引なるを以て此の鼎双方の手仕舞商内に依つて小往來中に經月するので

米界餘聞

過般當所が二十八圓五十九錢と押けた當時は一萬那邊で下止まるのかと只々恐怖の念に滿ちて居たが軈て一旦買り足に向き始めると僅か一日で百丁前後も跳返すのだから實際相場程當てにならないものはない▲一時買方の惡材料となつて居た好順や在米眼迫が急に立どゝ一變强材料に早替りするのだから呆れざるを得ない▲今朝阪地よりの電報に依ると株式高に早替りを氣構へ强氣の出物に買戻しても値頃と申し矢張り值砂の遇ぎぬと同樣いくら一方の買方が屏息しても値頃と相談づくで又た他に新顏代謝の買方が現はれて來るらしい▲其れを砂方がいつまでも袋の中の鼠の樣に見積つて居るのが間違ひで好い戻りと見て人氣が寄りだかる處に又ピンと來る潜在力が釀成されて居りはせぬか▲仁川から大阪へ移出した白米中に一部の變質米が出たと云ふので群山不正米事件と混同されては當業者は甚だ迷惑である一體今年は群山の不正米事件以來此の社會の神經が過敏になつて居る爲めか針程の事を棒に云ひたがる氣味あるのは困まつたものだ▲是等は獨り仁川當業者の打擊であるのみでなく鮮米將來の爲め非常な障害を來す恐れがあるから徒らに誇張の言を愼むで貰ひたいと

京城穀物

正米現物　期米落調に聊か恐慌の氣味を伴ひたる正米も各地用水不足の雨待ち模樣の際俄然期米反騰を入れたる事とて玆再び手持筋の態後居直りに市況硬化の氣味となり合格四等二十九圓六七十錢地搗玄米上物三十四圓五十錢神力三十圓掴みに强保合ひを呈した

大豆　先滯不勢の大豆も今朝は期米の反撥と當人の見送りにて物により二三十錢方を引戻し金汗十六圓二十錢に出來龍山三等は十七圓八十錢以下の賣物なしとがにて互に見送りの形である

仁川正米

定期高と内地よりの白米注文入込みて精米筋買進みありて今朝は二三十錢高の丸キ四等二十九圓五六十錢乃至九錢一厘在來種八圓九厘地搗玄米二十八圓八十錢見當なるも産地賣物皆無の姿にて纏つた取引は更に行はれない

仁川期米（二十八日）

前場更に縮る

大阪前場氣配ボケの三十三圓二十錢と前日より二十一丁安を入れたて反撥し當所出來ず先甘九圓四十八錢を入れて七十八錢と反撥し目先買方の利喰ひし散派の賣直しと目と伸悩みたるが押目は㋱丸米より買進み大阪五十八錢の高止めを入れて八十一錢と伸び小口の利喰ひに七十九錢と手堅く大引

後場鈍調

大阪後寄り三十五圓三十三圓五十三錢と六十丁安を入れ先二十九圓七十錢と四丁安に寄付大阪二節二十三錢の下放れを受けて當所も二十錢より二圓四十一錢と追込みたるも四節五十六錢と返し結局大阪の頭重き成行きに四十一錢と鈍調に大引

仁川米豆取引所仲買人　㊀松田慶之助

〇廿八日前場

節	當限	中限	先限
㊀			二九・三九
㊁			[illegible]
㊂			[illegible]
㊃			[illegible]
㊄			[illegible]
㊅			[illegible]
㊆			[illegible]
㊇			[illegible]
㊈			[illegible]
㊉			[illegible]

〇廿八日後場

節	當限	中限	先限
㊀			[illegible]
㊁			[illegible]
㊂			[illegible]
㊃			[illegible]
㊄			[illegible]
㊅			[illegible]
㊆			[illegible]

値段	當限	中限	先限
前場	二八・三〇	二九・二〇	二九・六〇
後場	二一・九〇	二九・〇〇	

出來高　前場　一萬〇四百石　後場　一六千百石

取組高　當限　一萬九千九百石　中限　[illegible]　先限　[illegible]

用來高　十三萬八千五百石
合計　七〇一三四〇〇石

當限受渡し

今前場を以て納會を告げたる六限の受渡し石數一萬〇四百石値段は八圓九十錢であつたが其の内譯左の通りである

渡方　㊉一〇四〇〇石
受方　㋕四六〇〇石▲㋱三一〇〇石▲丸米一三〇〇石▲丸張五〇〇石▲㋥四〇〇石▲金益三〇〇石▲㊉二〇〇石

釜山正米

現物改良都神力三十圓九十錢七月中限三十四圓七十錢七月末限三十圓九十錢八月中限三十圓九十四錢より八十五錢出來高六千石

群山正米

現物改良部三十錢神力二十九圓八十錢八月中限三十圓丁度より〇三錢

大邱正米

現物改良都三十四圓七十錢神力三十圓二十錢出來高八千四七月末限三節二十九圓八十二錢八月中限一節二十九圓七十錢より八十二錢二節錢三節二十九圓九十五錢より三十圓〇二圓十七錢四節三十圓十七錢より三十五錢出來高三萬九千五百石

仁川期米　㊞

東京期米

〇二十八日前場

節	寄	二十八日後場
寄	三五・三九	三五・六九
一節	二九	六〇
二節	四五	五九
三節	四九	五一
四節	五〇	三九
五節	六四	四九
六節	六〇	四〇
八節	五九	

大阪期米

〇二十八日前場　納會

節	前場	二十八日後場
寄	三三・一〇	三三・五五
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
先寄	三三・五六	三三・二九
一節	三三・二〇	三三・二九
二節	三三・一〇	三三・三二
三節	二四	二六
四節	二八	二三
五節	四四	三三
六節	三九	二一
七節	四五	二九
八節	五〇	[illegible]
九節	五八	[illegible]
十節	五八	[illegible]

仁川米豆取引所仲買人　㊵鳥居仲買店　電話（長）六〇八

神戸期米

〇二十八日前場

	寄付	止め	二十八日後場
寄付	三三・五〇		三三・七一
止め	三三・七〇		三三・三三

下關期米

〇二十八日前場

	寄付	止め	後場 寄付	止め
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	三三・六〇	三三・六〇	[illegible]	[illegible]

桑名期米

〇二十八日前場　二十八日後場

	前場	後場
寄付	三三・八一	三三・八五
止め	三三・九六	三三・五六

大阪三品

〇二十八日前場寄付　前場大引

限月	寄付	大引
六月限	二〇一・〇〇	二〇一・〇〇
七月限	二〇四・〇〇	二〇四・〇〇
八月限	二〇四・五〇	二〇四・五〇
九月限	二〇六・〇〇	二〇六・〇〇
十月限	二〇六・〇〇	二〇六・〇〇
十一月限	二〇六・〇〇	二〇六・〇〇
十二月限	二〇六・〇〇	二〇六・〇〇

仁川米豆取引所仲買人　㊉廣澤正次郎　仁川府本町三丁目　電話長一〇〇番

第五十七回決算報告

貸借對照表（自大正拾貳年拾貳月一日至大正拾參年四月參拾日現在）

負債之部

科目	金額
株金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
配當準備積立金	[illegible]
社員恩給積立金	[illegible]
扶助積立金	[illegible]
納税積立金	[illegible]
未拂込株金	[illegible]
未査定品税	[illegible]
保證預り金	[illegible]
假受金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
買掛金	[illegible]
未拂金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

資産之部

科目	金額
未拂込株金	[illegible]
土地	[illegible]
建物	[illegible]
機械	[illegible]
鐵道	[illegible]
船舶	[illegible]
電信電話	[illegible]
農場	[illegible]
什器	[illegible]
貸付金	[illegible]
未收金	[illegible]
保證金	[illegible]
原料品	[illegible]
仮拂金	[illegible]
工場用品	[illegible]
製品在高	[illegible]
有價證券	[illegible]
受取手形	[illegible]
預金	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

損益計算

科目	金額
收入	[illegible]
支出	[illegible]
差引純益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分	金額
法定積立金	一〇〇、〇〇〇・〇〇
別途積立金	二〇〇、〇〇〇・〇〇
配當準備積立金	二〇〇、〇〇〇・〇〇
社員恩給積立金	二〇、〇〇〇・〇〇
扶助積立金	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
株主配當金（年七割）	[illegible]
後期へ繰越金	[illegible]

右之通りに候也
大正十三年六月

大日本製糖株式會社

役職	氏名
取締役社長	藤山雷太
常務取締役	伊沢良立
同	沢吹長
取締役	鈴木金平
同	金沢三郎
監査役	星野準
同	指田冬三
同	村松右衛門
同	尾石太

「金のなる木が只で貰へる」

はがきに住所と氏名を御書きにて東京小石川區砂利町十二番地利殖研究所あてに申込まれゝば金のなる木即ち誰にでも出來る金儲けの實價が書いてある實價無代で貰へる但し部數に限りがあるさうだから申込みは至急を要す。

徽章　メタルとカップ
金・銀・銅　賞牌　會員章　表彰メダル　青年團徽章　各種徽技用メダル
京城黄金町四丁目　電話二二四番　大久保賞牌徽章部

入札拂下
一、古鋳製鐵籠　七拾本
一、同　鉗　五百參拾個
一、同　指環　四十六個
一、同　耳飾　壹百四拾本
右拂下ノ詳細ハ六月二十七日以後ノ本府官報ヲ見ヨ
京城覆審法院

清心丹　セイシンタン
要藥　中
本舗　高木與兵衛
惡疫豫防
効能本位

超デーゼル小型發動機
本機はマグネトーを使はぬから故障は些少ない一馬力から三馬力半迄一時間の燃料代三錢七厘保證一年間の運轉經費は一日一馬力十錢
發動機製造株式會社
仁川府花町四番地
京城府黄金町二丁目
仁川造船鐵工所
出張所

御料理　安東縣　太陽樓　電話七三番

御料理　安東縣　由良之助　電話二二九番　五九二番

上城酒造場

産科婦人科　外科花柳病科
仁川新町　鶴田醫院　電話七三三番

天幕・雨覆・日覆製造販賣
M武上日與奧作所
京城驛前
中西テント

通俗太閤記

五百十三回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

丸から平手監物の家來、隠居ではあるが馬場喜右衛門といふ者に案内を申付けて、直接に秀吉の陣中に参る譯には成りませぬから丹羽五郎左衛門の許へ参りまして長秀に面會をして儀云々斯う〳〵云ふ譯、殿に和談をしたいからと申込んだ。長「主人が何と申すか分らぬが、一應はお扱申す。」と

寫眞は 北町・河原へ

自分は陣中へ暫らくの間喜右衛門を待たして置いて、丹羽五郎左衛門は御前へ罷り越して、右の次第を細かに申告げた、其時に秀吉は莞爾笑つて『ハヽヽ大方は然うだらうと思つて居た、吾思ふ通りに和談を申込んだ、其儀早速承知をいたすが、就ては人質を取らなければならぬが御愁念ながら予は織田家の家來筋であるから前にも亡君の公達を人質に取る譯には行かぬ、由つて其しの望む處は、神戸信孝殿の公達一人、お附の者を一人、是は今より して安土城に移し三法師君の許に於て御奉公をしたらば仔細なからうと存ずる、主人の處へ家來が行つて御奉公をするのは何の差支へもあるまい、其儀承知ならば匆々公達を安土城へ移し参らすべし、若し御不承知ならば是非に及ばん、此の和談は承知する譯には成らぬ、右の次第を先方へ申通はせ、丹「委細畏まりました」と五郎左衛門は立歸り、此趣を馬場喜右衛門に申し述べる、喜右衛門早速に立歸り云々斯様〳〵と先方の答への趣きを申述べる、其處で再び一同が協議をいたしましたが、是れを承知する事が出來ないと云へば詰り戰は手切れになる、また何うも是は承知しない譯には行かない、秀吉の許へ人質に取られる譯ではないから、然らいふことなれば公達を一人安土表に遣はしたらよからうといふことになつて、其處で三郎になる公達を一方、乳母女中方十二名がお供をして此の喜右衛門の案内に依つて丹羽五郎左衛門の陣に到り、また五郎左衛門より秀吉の本陣へ話を伴ひ、直に是から御案内を申上げて江州安土に伴ひました、此公達は籠丸殿と申上げて後に織田左衛門尉秀則と仰られ、御年頃になつて世の中の味氣なさを歎息して、もう武士は止めると云つて四十二歳の時に剃髪して御名前を宗爾と仰せられた人であります、併秀吉に於ては彼に於て和談をいたし、匆々に取扱ひをする事になりました、自分に於ては一旦京都に引取り、直に参内をしてこの度戦ひにならんとしたる處、幸ひに和睦に治まりたる次第を奏聞に及ぶ、一同の方々秀吉の志の入つたる事を御褒めに相成る、岐阜の城下に於ては先づ是でよいと、一同ホッと息を吐き、愛に戰爭の準備を解きました、瀧川一益は勢州桑名に於て此戰の事を聞き、直にも兵を擧げて此勢に行きたいのであるが、何分にも州或は和州邊に門徒の蜂起が起つて居るので城を離れる譯に行きませぬ、心ならずも傍觀して居りますうちに和談になつたといふ事を聞いて大いに失望をいたしました、其内に神戸信孝より使者が参りまして、使者はされたか使「イヤ人質は取られませぬ」一益これを聞いて大いに喜び、一『これは何うも神戸殿には御手柄であつた、人質を取られては仕方がないが、人質を出さず和談といふは實に何うも何よりの喜びであつた、使者も秀吉方へは人質は出しませぬが、御連枝を一名安土表へ差出して一時お預けになりました、夫がために早速先方に於ては人數を引揚げました』之を聞くと一益は眼の色を變へて持てる扇子をハタと落し、『アヽまたしても織田三郎秀吉に謀られたか、彼は自分の方に人質を取ることは出來ないから、御連枝を安土表に遣はし三法師君へ御給仕をさせると云ふは實に能き入つた致し方、是取り直さず人質を取られたると同じことだ』。

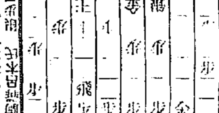
三種の時間に御諸[illegible]

繭共同販賣終了

【大田】郡農會に於ける繭の共同販賣は六月二日開始二十五日閉鎖したが取扱ひ繭數一萬三千斤七萬五千餘圓に達したが金額に於ては前年に比し幾分減少せるもこは繭價暴落に基因すべく大體に於ては非常の好成績であつた（大田）

將棋新手合（三）

於釜山幸町二丁目釜山棋友俱樂部
香相引の手引番
▲七段 藤呂木光治（東京）
△七段 矢野逸郎（釜山）
圖は四八銀迄の局面
▲持駒矢野氏 角歩



三手前 △七五飛▲二六金（ホ）△三六歩▲三八歩△九五歩▲同歩△九七歩（ヘ）▲同角△五五飛▲四二角△同金▲一一香ナル△三七歩▲一二飛△三三歩▲二一龍（ト）（以下次號）

藤呂木七段評
▲（ホ）二六金は敵を指切りにならさん含みで良い手である
△（ヘ）九七歩打ちは悪手であつた此處は五五飛と振つて敵の隙を窺ふ處である
▲（ト）二一龍は急ぎ過ぎである總に三七桂と指す方確實である

六月三十日

舊曆五月二十九日
▲二黒 ▲暗劍未申 ▲庚申 ▲先負 ▲開 ▲月曜

▼二黒、疲れ易い日 輕々しう他人の意見に從うて不利 東と南が吉
▼三碧▲物事中途で挫ける日 調子に乗り過ぎては損する 西と東が吉
▼四緑▲我儘を通したい日 それでは結局が面白くはない 巽と乾が吉
▼五黄▲外から泣込まることがある 世話事多へて利 東と南とが吉
▼六白▲福德重なり來る日 談事が吉 むほど有利 縁組 店開 金談吉 巽が吉
▼七赤▲目上の引立を受け出世の緒に就く 自重して進んで利 巽吉
▼八白▲如何に焦慮つてもすべてが無駄骨に終る日 東と南と北が吉
▼九紫▲居ながらにして大利を占むる日 大きな取引 外出 更に有利 乾が吉
▼一白▲働き甲斐少き日 縁組 金談 求職等其他新規計畫は凶 南と北西が吉

關釜連絡船

釜山發 午前十一時 午後九時卅分
廿八日 朝、昌慶丸 夕、景福丸
廿九日 朝、德壽丸 夕、昌慶丸
三十日 朝、景福丸 夕、德壽丸

温陽温泉近況

【天安】温陽温泉は[illegible]

生徒の黒穂抜取

[illegible]

城津局電報取扱數

【城津】城津局に於ける五月[illegible]

慶北の出品

[illegible]

狂犬病豫防注射

[illegible]

種鶏 種卵 五十日雛 百日雛 分譲
京釜線水原驛前 平田養鶏部
電話二七番 振替口座京城四七三三番（略號ヒラタ）

獨逸專賣特許
七博士學博士證明
サーナー
花柳病豫防新劑
性 保全
男子用 女子用
說明書呈
白井松新藥部
鳥居商店
朝鮮、臺灣、支那代理店

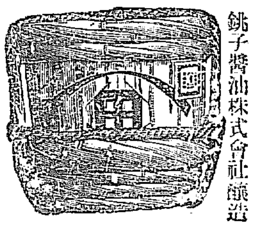
内科 小兒科 入院
京城若草町大通
今村醫院
院長 今村豊
電話[illegible]

獨逸ダルコップ會社製
ミシン
今般直輸入新荷着に付卸小賣とも特價提供
◎足踏 ◎手廻し 上中各種
京城黄金町二丁目（電話本局二〇一五番）
時計卸問屋 喜多金光堂

宅地分筆賣却
京城黄金町通り六百八十八坪の内何程にても分筆賣却仕り度御希望の方は御來談を乞ふ

山海珍味百種
日之出印罐詰
パインアツプル
鳳梨
臺灣原産地元詰 生味よりも風味よろしく本店にあつては米國品以上の好評 食後に絶好の果物
C64

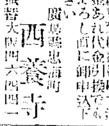
宮内省御用達
千葉縣銚子港 銚子醤油株式會社釀造



ヒゲタ醤油
代理店 京城明治町二丁目 山邑酒造株式會社京城支店
電話長八六九番 振替口座京城七五四番

官製食卓鹽
發賣元 京城 [illegible]商會
地方特約 釜山 木浦 群山 あづまや 仁川 中村嘉 鎭南浦 赤岩本店
販賣店 京城 池尻商店 平壤 桑田商店 新義州 貝沼商店 元山 小山商店 清津 鈴岡商店

鼻 病の人へ
療鼻湯



蓄膿したり鼻茸等永年の苦しい鼻の病もスッキリ治つて心から喜ぶ感謝状が多くの人からきてゐる
實驗報告書及クハシイ鼻病説明書をハガキで御申込み次第無代進呈
定價 七日分 金壹圓
爲替又は振替にて送金あれ代金引換でもよろしく御申込下さい
廣島縣忠海町 西養寺
振替大阪四六四四一

株式會社 山口銀行 京城支店
京城府黄金町二丁目
電話本局八五八・八六
資本金 五千萬圓
本店 大阪市

今年はお茶を中元に

どこの御家庭でも貰つて何よりも便利な物はお茶であります。ホシのお茶は中味は良く、綺麗な鑵や箱に入つてゐますから、中元に最も相應わしい物であります。

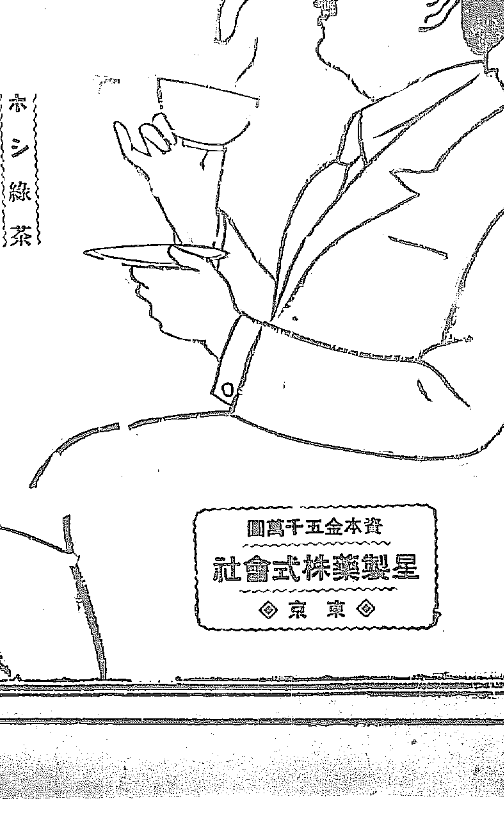
ホシのお茶

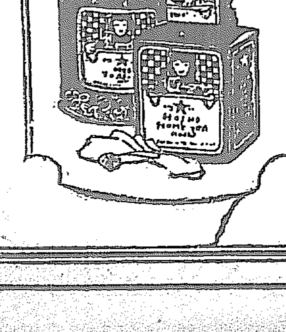
ホシのお茶は『くすりはホシ』と云ふ赤いエナメル看板のかゝつてゐる全國のホシ特約店に賣つてをります。

ホシ綠茶（一名 星の露）
一封度化粧鑵入 金壹圓廿錢
半封度化粧鑵入 金七拾錢

ホシほうじ茶（一名 ホシトーストチー）
一封度化粧鑵入 金九拾錢

ホシ便利茶
小布袋五十袋入 金五拾錢





資本金五千萬圓
星製藥株式會社
東京

洗面の順序

四十餘年の經驗から生れた世界的の純良石鹸

カテイ石鹸

御婦人方や御子達の柔滑な皮膚をも絶對に荒す事なく益々生地を美しくする石鹸

カテイ石鹸の姉妹品發賣

クラブ石鹸

今回新發賣に係るもので歐米の高級品を凌駕する優良化粧石鹸であります

京城日報
（週刊夕刊合せて二十頁）
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光化門　振替京城三〇〇番

民間外資輸入
大藏省で歡迎

…を期待して此際民間の外資輸入を歡迎希望して居るらしい

…電士の買收代金は…（宅地）の一部を除く外年賦を以て買收契約を締結し毎年代金の一定額を納付…に依り買收代金の納入困難に陷つ…た際は其狀況に依り分納…の延…買收代金の殘額を一時に納付し…に契約土地の所有權移轉を爲し以て土地の改良…の助長を期し…

米國宣教師諸彦に寄す（下）

工藤武城

神の道には二途も三途もあるとは思はれぬ。然るに亞米利加に於ては、白人の禮拜する教會と、黒人のとは全然別にしてあるのは理解に苦しむ。一時黒人が神の道を聞かむとて誤つて白人の教會に入らうとして、非常に叱かれたのを見聞致しました。元來の亞米利加の原住者たる赤印度人は一定の區域內に封鎖されて居る。恐も既に數千年來棲住し來つた此の土人達から、白人は讓渡の手續きをした事を歴史に發見が出來ぬ。只現に居住者があるにも關らず、新發見をしたと云つて掠取した事は歴史にある嘗てアフリカから、等しく檻欄を通して一打幾錢と正札をつけて奴隷としてアメリカに連れて來たのが、今の黒人の祖先であり、此黒奴賣買に由つて得た金が、アメリカ耶蘇教傳道會社の資金である黒人は好んで異教に虐殺されに來たのでは無い。諸君が朝鮮に來て終日テニスをして遊んで居られる傳道會社の金は斯くして造られたものである。此處を元山海濱に遊んで費されるのも此金である。

思へば今より二十五年前、諸君の紀元からすれば一千九百年、日本人の小供は既に其等の國の學校から放逐された。而米國は年々吾國民に加へ來つた態度は、耶蘇教國の看板とし、餘々朝鮮の傳道師の數を宣傳しに諸君を派した國の仕方とは思へない。夫れにも係はらず、吾同胞は世界戰に當つて、貴國の軍隊に從軍して、數多の戰死者を出して居る。吾國民にして日本軍に銃を執つて從軍した者がありますか、いやさ、戰死した者がありますか聞く、耶蘇教徒は軍中にあつても、傷ける敵の前には銃を棄つと。然るに吾日本は昨年の九月の大震災に就て國富の十分の二を喪つて居る。此時に際して、毎日の後の七月一日より實行さるゝ排斥法は、傷ける日本の前に棄てた甚数國民の態ですか。

朝鮮にも內地にも監獄があり、此に收容されて居る者が現在するから、吾國人畢くが罪人とは云はぬ。然し此は吾國も同様である。又耶蘇教の布教地が是非必要とならば、彼等の教育された宣教師も可なり居る模樣である。彼等の見る所では、彼等の祖國アメリカが世界中最も急に神の御言を說く必要があると思ふ。既に神の道なる人類愛を說くの誠意があるならば、速かに去つてアメリカの傳道に從事されんことを勸むるのである早く本國に歸還されて、天道にも人道にも悖つた貴國民に訓へられん事を希望して歇まぬのである。此忠言は決して感情の問題では無い。全く彼等の尊き使命に理解と敬意を持ち、甚々彼の爲にも危機に瀕して居るからである。又余自ら親しく貴國を仔細に拜見して別世に珍き天罰を帶びたる諸賢の貴國に於て爲すべき事業の多々なるを感じたからである。

惟ふに無辜の鮮人を遡り、或は之を殺す者の適度教化に渾身の勇を振ふを以て、無上の天職とする、人格高き貴等アメリカ宣教師各位ば、快く吾輩の忠言を容れて、近く夫れ〲歸國さるゝであらう。終りに臨み各位多年の努力に謝し敬意の謝意を表す。併せて太平洋上の波濤穩かなり。切に一路平安を祈る。

世界の鐵道
日本は第十三位

最近米國鐵道協會の調査による世界各國の鐵道の延長を見るに總延長に於ては北米合衆國の二十六萬五千哩が首位を占め我國は一萬一千九百九十哩にして第十三位を占めてゐる今五千哩以上の國を擧ぐれば次の如くである

國	總延長（哩）
米國	二六五、〇二九
露國	四六、一九〇
加奈陀	三九、七七〇
英領印度	三六、三三五
獨逸	三五、七五七
佛蘭西	三三、二八一
英國	二四、四六五
濠洲	二三、六五六
亞爾然丁	二三、一五六
伯利西爾	一七、四七八
墨西哥	一五、八四〇
伊太利	一二、五〇一
日本	一一、九九〇
波蘭	九、八三六
西班牙	九、五三八
瑞典	九、三五九
チエッコスロバニア	八、四七八
羅馬尼亞	七、二五六
白耳義	六、八九三
支那	六、八三六
セルブクロアートルフエーヌ	五、五六四
智利	五、三〇一

種の話

◇日本一の偉い人　倫敦のデーリー・ニユース新聞社で『現世界偉人傳』を編著した其中に日本人としては東郷大將一人であるが英人が東郷大將を尊敬して居るのは之れでも判る

◇醫學上の珍寶鐵　米國マサチユセッツ眼耳病院のデー、ヴエール博士は最近一婦人の眼の奥深く突き刺した鐵片を抜き取るに普通の外科手術によらず非常に強力な磁石の端を患者の眼に近づけた眼球の內部深く突入つてゐた鐵片が患者にさした苦痛も與へず抜けて來たがこの珍寶鐵により人間の眼や心臟などの急所に彈丸や針など這入つたのも易々と抜けるやうになるだらう

新しい出版物

十八史略國字解＝上下（松湖村氏譯述）本書は漢文界の權威者たる著者が十八史略の原文を講ずるに十八史略より一層詳細なる史實を述べて文義を明にしたものであるから本書を讀めば唯に文義に精通し得るのみならず十八史略よりも一層精しい歴史を讀んだ程に歴史上の事實をも精しく知る事が出來る今日迄の假名交りの講義書の殆んど全部が誤り多き儘に踏襲され初學者を誤まらしめて居る時に此の講述の刊行された事を喜ばずにはゐられない（各冊二圓五十錢東京牛込區早稻田大學出版部）

社會學原論（川邊喜三郎氏著）社會學は人間社會生活の根本原則を研究すると共に社會生活上に起る諸種の難問題を說明解決すべく近頃發達した社會科學であるが最近歐米諸國に於ける社會學の進歩は驚くべきもので大學專門學校等には此講座を設け今や師範學校又は中學校に至るまで初歩を課してゐる狀態である本書は此の時代の要求に應ずる爲め大學專門學校等の教科書又參考書或は一般的讀物として斯學普及の爲め刊行されたものである（三圓東京牛込區早稻田大學出版部）

朝鮮の教育に就て（三）

小田省吾

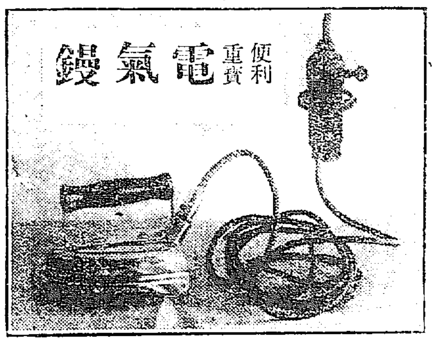
何故かと言ふと其當時には朝鮮人教育すべからずと云ふ議論が、一部の論者によつて盛んに唱へられたのであります。然るにも拘らず寺內總督は普通教育から專門教育迄やらなければならぬと云ふ主義で以て事に當られて、遂に勅令の發布を見たと云ふことは即ち朝鮮人教育はやらぬ所ではない、普通教育より專門教育迄やらなければならぬと云ふことを、帝國政府の方針として認めたのでありまして、我々は非常に意を强うしたのであります。

併合の當時は時勢が今日とは大に違ひますから、時勢民度に應じて漸次の進歩を進めて行かねばならぬといふ主義を固持して、直ちに併合當時から專門教育迄施設したのではないのであります。夫で先づ普通教育から始めまして大に實業教育に力を用ひ、專門教育の如きは大正四年に至り始めて實施されたやうな次第であります。それから第一次朝鮮教育令の第二の特色は、唯今も申したのでありますが時勢と民度に應ずる簡易實際の教育を主としたことであります何でも手つ取早く朝鮮の人々に職業を與へる早くものになる樣にすると云ふのが主でありまして、時勢民度に應ずる簡易實際の教育を施したのであります。それであるから例へば小學校教育即ち普通學校に於ても內地の六年制に倣はず修業年限は四年で中學校に相當する高等普通學校も四年とする、實業學校は四年も五年もやつてはいかぬ二年又は三年（實際農業學校は二年商業學校は三年）の實業教育で手つ取り早く勞働をして行くことを教へる、斯う云ふやうな次第で簡易實際と云ふのが主であつたやうに思ふのであります。第三の特色としては大いに實業を奬勵したことであります、殊に農業に力を入れて普通學校に於ても農業を課して相當立派なる成績を擧げた普通學校もあつたのであります然し其當時の普通學校は入學年齡八歲以上であつて八歲と云ふのが內地よりは二歲長じて居るのでありますが、それ以上でありますから稀に二十歲以上の一年生もあつたと云ふことが笑ひ話として殘つて居ります。要するに年齡が長けて居るから農業教育を趣旨にやつても、普通學校の生徒が實習に堪へ相當の成績を擧げ得たのであります。之は今日と大に趣きを異にして居ります。以上の三つ位が第一次朝鮮教育令の最も主なる特色であつたと思ひます。

所が段々時勢も進み民力も増加して來まして、現在の齋藤總督が大正八年に赴任になりましてから朝鮮教育令改正の必要を認めた結果第二次朝鮮教育令が發布される事に至つたのであります。此の第二次朝鮮教育令の發布されたのが大正十一年の二月であります。然し其實施は大正十一年の四月から即ち大正十一年度から新教育令が實施されて今日に及んで居るのであります。

內藤鳴雪翁筆　新茶煎て此椽陰の石を掃ふ

御家庭必備品



便利重寶　電氣鏝

特徴
使用法頗ル簡易
絕對危險ガ無ク
溫度ノ平均ヲ保持スルガ故ニ變質及損傷ノ憂絕對ナイ重寶器デス

定價金七圓也
京城日報社代理部
電話光化門一四〇〇番　一四〇五番
振替京城三〇〇番

メ切迫る
眞に世界的不朽の大文獻！
飜譯に、裝幀に、且つ菊版なる等總てに於て、唯一無二なる本全集の眞價は屹然として、絕對に他の追從を許さず！
他の競爭的出版の出現により江湖の同情甑に蝟集し、却て俄に豫約申込み增大す。
申込期限　六月三十日

申込の芳名抄
久邇宮家　山階宮家
德川賴倫侯　德川賴貞殿　有馬賴寧殿
島津家　神戸川崎家　姉崎博士殿
穗積重遠殿　內ケ崎作三郎殿　芥川龍之介殿
島崎藤村殿　久米正雄殿　日比谷圖書館殿　佐賀圖書館殿

ゲーテ全集　第一期刊行

全拾貳卷　約八千餘頁
菊判、背革、布裝、天金、ポイント組
各卷精巧寫眞版數葉挿入

募集略規
▲豫約者にのみ頒つ
▲大正十三年八月より毎月壹回發行
▲全十二卷第一期完結
▲會費　一時拂金五十圓（別に要送料）每月拂金四圓五十錢宛（同上）申込金四圓五十錢（但最終會費に充當）
內容及規定＝申込次第進呈

東京市牛込區横寺町四三　聚英閣　振替東京四七八六九

野球　庭球
登山　海水
オリンピック
其他全般運動具と服裝

卸商　運動屋商店
大阪市西區京町橋停留所前
電話土佐堀一五〇四
振替大阪一一一七五
相場表進呈

すが〲しき味ひよ！

淸涼錠菓　カルミン

そして口中の爽かさ……

散歩にカルミン　かまずにしやぶれ

定價內地各一個五錢

東京菓子會社

天下の青年諸君天は自ら助くる者を助く徒に其不遇を嘆くをやめ本會の門に來れ

普通文官養成講義

更始一新其內容を根本より改訂せる本會講義錄を看よ

見本會則進呈
東京市日本橋濱町新大橋際　日本大學法制學會
電話（大手）五〇八番　振替東京二三四五六番

東京工學校校外學生
■電氣科■機械科■土木科本科一個年終了■規則書見本申込送附
工學講習錄
東京芝公園內　財團法人工業教育會
■質疑自由■內容平易■學習容易■學校ニ通學卒業ノ便有

內科　小兒科　外科　花柳病科
松本醫院
京城仁寺町
×光線科　電氣科
電話三四五番

朝鮮小學新聞
◇小學生諸君の間に大評判の面白くて爲めになる小學新聞…◇
附錄　家庭新聞
◇お父樣やお母樣やお兄さんやお姉さんの讀んで頂く家庭新聞◇
每月二回　月二十五錢　京城永樂町
朝鮮小學新聞社

生徒大募集●自動車運轉手養成二ケ月卒業●學費低廉●成功者多數
自動車界益々有望利益多●規則送呈
京城自動車講習所
京城府黃金町三丁目

絕對の薄利主義
石炭・コークス・セメント
卸小賣
八浪商店
仁川本町一丁目　電話八〇五番

肥料

株式名義書換停止
當社定款第十四條ニ依リ大正十三年七月一日ヨリ株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止候
大正十三年六月廿八日
大正土地建物株式會社

朝鮮京南鐵道株
貳拾五圓拂込　六分保證
當會社ハ朝鮮內地開發ノ國家的事業ナルガ故ニ政府ニ於テ其損失ヲ補ヒ且ツ年八分ノ配當ヲ保證サレテ居リマスカラ確實ナル御投資デアリマス三分三厘ノ利廻リトナリマスカラ是非御勸メ致シマス

朝鮮銀行新株
東洋拓殖新株
勸業銀行新株
公債、社債

大阪株式現物　東京
備後屋商店
電話本局二八三〇

日本人迫害事件について 米紙、米人を戒しむ
若し反對に危害を蒙つた時を思へ

【ニューオルリンス發電】米國當地のタイムスピカユーン紙は二十五日の社說に於いて加州に於ける日本人迫害事件に關し左の如く論じてゐる

米人は日本に於ける米貨ボイコット運動及在留米人迫害事件を聞いて從來の無數無責任な態度に不滿を感じてゐた然るに吾人は今サン、ペトロに於て日本人二名の殺害事件と日本人立退を強要した米人の憎むべき行動を耳にし誠に遺憾に堪へない。今若し米人が二名東京で殺害せられたと想像するならば、たとへその米人が最も兇惡な人物であつたにせよ、その眞相を知る前に米國の輿論は先づ日本人の暴行を責め復讐の叫びが喧傳さるべきは疑ひなき事である。吾人は他の罪に對する批判に耳を傾けるを躊躇しとしない迄に自負してゐるとは言へ、顧みて我行ひを思ふ時、吾人は尙ほ自ら改むべき事が決して尠くない事を知るのである。

一、全院委員長の選擧
二、常任委員長の選擧

法律案を提出 政府より下院へ

【東京電報】政府は二十八日左の法律案を衆議院に提出した
一、震災被害地の地租免除等に關する法律案

對米決議審議
廿八日の各派交涉會

【東京電報】衆議院各派は二十八日午前十一時半から院內に交涉會を開き左の對米決議を決定した

決議

衆議院は米國新移民法中に於て日本國民に對し差別的條項を制定せるは啻に國際間に於ける正義公平の原則に背反するのみならず日米兩國七十年間の親交を阻害するものとして頗る遺憾に堪へず帝國政府は之に對して速かに適當なる措置をとらん事を望む

尙ほ左の事項を協定した
一、決議案の提出は各派院內總務（院內總務なき所屬にありては之に準ずべき者）の承認を經る事
一、說明者は憲政會の望月小太郎賛成演說は各派から一名宛十分の範圍にて之を爲す事
一、上程は一日三大臣の施政方針演說後に緊急動議として提出する事

次で本黨の松田氏から施政方針に對する質問演說に三日間を費ひたいと申出であり別項の如く議事日取を決定午後六時散會した

普選案の聲明は具體的ならしめよう
三派交涉會意見一致

【東京電報】普選に關する三派交涉會は二十八日午後六時四十分から院內に於て開會協議の結果普選案は刻下の重要問題に付き三派の立場を明かにする必要あるを以て政府に對して本問題に關して單なる聲明をなさしむるのみならず更に具體的なる表明をなさしむる事に一致し來る三十日の首相官邸に於ける協議會に於ては普選問題に付き徹底的なる聲明をなす事となつた

本黨の質問者

【東京電報】政友本黨の質問演說者は左の如く決定した
元田、松田、中村、木下吉楠、高見、牧野、土屋、鳩山、三輪、牧山、櫻井、津崎、梅田氏等
岡田川氏、高崎兩氏は未定である

吉良氏質問書提出

【東京電報】政友本黨の吉良元夫氏は二十八日左の質問趣意書を衆議院に提出した
一、商工農業漁業區分に關する質問

議事日取

【東京電報】二十八日各派交涉會にて左の如く議事日取を決定した
▲一日二日は質疑日
▲三日四日は豫算總會
▲五日六日は分科會
▲七日は豫算に對する各派の態度を決定
▲八日は午前中分科會の決定午後總會の決定

上院日程【東京電報】

▲九日は豫算を本會議に揭げ直に貴族院に送致する事
▲尙必要の場合は臨機に協議決定する事

三十日の貴族院は午前九時本會議を開き勅語奉答文起草並に全院常任委員の選擧を行ふ筈

下院日程【東京電報】

三十日の衆議院議事日程は左の如し

下院奉答文

【東京電報】衆議院勅語奉答文は▲起草委員長箕浦勝人▲同理事粟山博▲同委員（憲政會）箕浦勝人、下岡忠治、大津淳一郎、岡部次郎、八並武治、內ヶ崎作三郎（政友會）秦豐助、龍谷直太、山本條太郎、山內範造、（政友本黨）上埜安太郎、則本由雄、高木寬四郎、折原巳一郎、（中正倶樂部）長岡外史、岡田温（革新倶樂部）濱田國松（實業同志會）森田金藏に依つて起草し夕刊所報の如く滿場總起立拍手裡に可決した

奉答文

恭ク惟ルニ陛下茲ニ第四十九回帝國議會開院ノ盛儀ヲ擧ケサセラレ攝政殿下台臨優渥ナル聖詔ヲ賜フ臣等感激ノ至ニ堪ヘス愼重審議協贊ノ任ヲ竭シ上陛下ノ聖旨ニ對ヘ下國民ノ委託ニ酬イムコトヲ期ス 衆議院議長 臣粕谷義三誠恐誠惶謹テ奏ス

三國首相會見顚末

【巴里二十六日發電】佛國首相エリオー氏は英國及白耳義に於ける兩國首相との會見顚末を上下兩院に報告し次の如く述べてゐる

英國首相マクドナルド氏は獨逸がドーズ案を履行しない場合には英國は各聯合國と共に主張の貫徹に努むべく又獨逸に對しては至急ドーズ案の執行に必要なる處置を採る旨を文書を以て督勵せしむる事にしたいと語つた此の時余はマクドナルド氏に向つて聯合國債務問題解決の必要を唱導したるに對しマクドナルド氏も余の言を諒とし早速問題を評議したいと云つた

宣傳扇が支那で流行

……を貼り出す計畫を樹て天津方面では盛に之れを製作してゐる最初そ……では既に數千本を賣り盡したが元來支那國民中二十一ヶ條が如何な……者が多數ある狀況である此結果が如何なる程度までに進展するのか……は不明であるが相當警戒を要する

臺灣總督後任は誰
下岡氏か…伊澤氏か

【東京電報】臺灣總督內田嘉吉氏は二十八日加藤首相を訪問し辭意を表明した其結果總務長官以下二、三の勅任級更迭が行はれ後任には既報の如く下岡忠治伊澤多喜男兩氏中より任命さるべく又關東長官兒玉秀雄伯は留任を懇へ居るも道は政府の意志とは思はれず機會あれば更迭の意志あるは明かなるも伯は貴族院研究會の一員なるため同會に對する遠慮より暫らく少康を見居る次第だと

對議會策打合
首相各派幹部招請

【東京電報】加藤首相は三十日午後二時より各政黨出身の大臣並に與黨三派の領袖を官邸に招請して對議會策に關し打合せをなす筈

一、外國債の……に關する法律案

公正會では滿足

【東京電報】貴族院公正會は總會の決議を以て過日來大藏、外務、內務の三大臣を訪問し所管方面の事柄につき說明若くば意見を交換してゐるが訪問委員は從來の當局者が更迭を左右にして明答を避けたのに反し現內閣の諸大臣は何れも一定の意見を吐露し且つ之を實行するの決意あるを看取し得たとて訪問委員は何れも其態度に滿足してゐる

十四年度には約二千萬圓の土木事業計畫
補助要求總額は一千四百萬圓
土木部當局談

大正十四年度地方土木事業國庫補助申請は數日前締切り愈々その查定に移る筈であるが之に就き土木當局者は語る

一般は世上が不景氣に襲はれると多くの事業熱は著しく減退して行くものであるが此の土木事業なるものはそれと反對に一層增加して行く傾向があるこれは一面に朝鮮在住者が自覺せし證據であつて將來の爲に慶に堪へぬ次第である然し朝鮮は內地とは大いに其の趣きを異にし諸種の產業的施設上にもその前途にある關係上將來之れが修繕改良すべきものは枚擧に遑がない程である又朝鮮自體としてもそれだけの施設さへすればいくらでも發展方面に發展すべき素質を備へてゐる譯である抑も大正十四年度に於ける地方事業は全部で六十五件その總工費一千九百二十三萬八千四圓でその補助申請額は新規要求のもの一千六十四萬八千六百六十三圓既定事業補助要求額は三百二十六萬三千圓でその總要求額は一千三百九十一萬一千六百六十圓といふ多額に上つて居る、その內

主なるものは 新規計畫中工事十九件で其工費三百六萬六百二十六圓市街水道改良七件の八十八萬七千八十七圓、上下水道十六件九百三十萬九千二百五十六圓、河川の十六件三百二十四萬五千四十五圓、港灣の七件二百七十二萬五十圓之に對する補助申請額の內譯は道路改修費百九十一萬九千六百十圓、市街改修費四十七萬三千五百九十二圓、上下水道の五百十八萬一千九百九十七圓、河水の百八十三萬七千四百三十四圓、港灣の百二十二萬圓の割合である而して此の工事中地方的に大なるものをあぐれば京城第二下水幹線工事の百三十六萬二千圓（內補助額六十八萬一千圓）釜山水道擴張三百三十六萬圓（內補助二百二十四萬圓）及び北漢南大川改修工事百六十四萬圓等である當局としても以上の諸工事計畫は

大體その必要は認め居るのであるが豫算の關係上多少の取捨を行はなければならぬのは勿論だ遺憾であるその補助決定額に就ては今より豫言の限りではないが過去三ケ年間に於ては大正十一年に百七萬七千八百八十七圓十二錢、十二年に百十三萬四千五百三十五圓十三錢、十三年に九百五萬五千圓であるから先づ特別な事情のない限りは之等の範圍でその決定を見るに至らんかと思はれる

現住戶主調査

府廳では府內に於ける戶主又は戶主に準ずべき者の現住調査をする爲め委員廿九名を擧げ愈々三日間の講習を開いたが二三日前から愈々調査に着手した因に一人一日調査は三百人宛の標準であるが住民の移動が烈しい爲め隨分困難を感ずる模樣である

十三年度總督府責任支出
合計百三十三萬餘圓

朝鮮總督府十二年度の責任支出即ち剩餘金支出は八萬三千五百十七圓であつて第二豫備金の百二十五萬圓と合計百三十三萬三千五百十七圓が責任支出となつて居るのであるが

其の內容は 前年よりの繼續である水害復舊費百二十一萬一千五百九十九圓內譯國費堤防四萬六千五百六十九圓、道路橋梁十萬一千五百九十九圓、土地改良事業復舊補助金三十四萬四千三百七十圓四十七萬六百圓、教育費として大學豫科開設に關する十三年度經常費十五萬四千三百五十圓中四月より八月迄の四ケ月分十四萬三千三百七十五圓春川淸州の兩中學校新設に對する年額經常費三萬三千三百十三圓中同四ケ月分一萬四千七百九十八圓及

春川淸州の 高等普通學校新設に對する各年額經常費二萬七千六百十一圓中四ケ月分一萬三千四十八圓宛並に既設官立學校水原高等農林學校外十七校の學級增加に伴ふ經費三萬二千六百七十九圓であると

東拓は資金の調達に
目下狂奔の態である

【東京電報】東拓會社が朝鮮に於ける關係諸會社の整理の爲め本年度百五十萬圓の損害補塡金を計上せる事は既報した之が全整理金は約百廿萬圓を要する見込にて今後業界の好轉せざる限り逐年前記の整理資金を捻出せざるべからざる窮境に在るのみならず關係會社中一社中の朝鮮米穀業組織の全然見込なき者は資本金三百萬圓の一部のみにて其他は整理の相當事業資金を投資せば今日と雖も年に七分の程度の利益配當は確實に成し得るものにて根本的整理を要せざる爲め取捨が痛切に其資金を欲するものにて今回政府へ八千萬圓の社債保證を申請するは恐らく該資金の充實を計る目的に外ならざるも東拓は未だ政府に對し正式に右保證を申請せざるも宮尾總裁の進退問題決定せば具體的に交涉開始さるべく東拓事業會社も目下所管手續き中にあり何しろ東拓は資金調達に狂奔の態である

支那側も匪賊討伐

……皆め奉天から派遣せられた混成第十七旅團一萬一千五百名は本月十六日通化縣に到着した臨江縣は……烈な戰鬪が開始さる可く同地方住民は恟々として避難の準備中。

濟州と木浦に無電設置
海底線の故障頻發に鑑みて

木浦濟州間海底線は故障の爲め不通となつた濟州濟州間電信線は處々七月一日から遞信當局修理船寧天丸に依り修理工事に着手するに決した因に木浦濟州線は濟州島と朝鮮本土とを連絡する唯一の海底線であるが既に敷設後相當の年月を經過し近時故障頻發するので之が救濟の爲め濟州と木浦に無線電信局を設置する由

第二回藥劑師試驗
注意事項

本年第二回文部省藥劑師學說試驗は來る九月二日より擧行さるゝ事になつたが其注意すべき事項左の通りである

一期日 九月二日より
二願書〆切 同年七月十日
三試驗場所 朝鮮總督府警務局
四提出書類 願書、履歷書、戶籍謄本、中等學校長の證明書、科目合格者にありては科目合格證明書寫、手札形寫眞
五願書提出官廳 朝鮮總督府警務局衞生課

右の外學說試驗受驗資格登錄者にありては其登錄番號を願書に記載するの外大正三年より大正九年六月迄の間に學說試驗を受けたる年月及受驗地名を記載し願書に添付すること

千金寨驛開設

七月一日より撫順線李石寨驛より分岐して七哩八分の地點に千金寨驛を開設し一車扱石炭の發送に限り取扱を開始する事となつた尙滿洲の間は社內託送又は荷受の一車貨物を取扱ひ同驛發著貨物に對しては撫順驛發著貨物に對する時の運賃を適用せらるゝと

鐵道學校電信科生徒募集

鐵道學校にては第十回電信科生徒約二十五名を募集すべく願書提出は八月五日迄にて試驗は十四日學術試驗、十五日口頭試問にして志願者は同校に申出れば願書用紙は交付すと

京取減資可決
第八回定時株主總會
重役辭職問題で協議會ごたつく

第一回の大株主懇談會以來非常なる興味を以て迎へられて居た京取第八期定時株主總會は二十八日午後二時より同所樓上に於て開會第一第二の議案は多少の質問應答の結果原案通り可決した第三號は夕刊所報の通りであるが

第三號議案の（利益處分の件）に入るや先づ古城梅溪氏より釘本前社長に對する慰勞金問題に關し氏が京取創立以來の功勞及商業會議所の例證を引き此際相當の額を計上して其勞に酬ゆべしと右に對し佐野氏外數氏の賛成說あり協議に附すると決定したが一ノ瀨氏より重役賞與の點につき重役は此際賞與金を受くるや否やの皮肉的質問に對し

山口取締役は重役を代表し先刻一部株主よりの勸告で賞與金は辭退する要なし此際公然計上して受取べく多數の贊成を得たが四圍の事情に鑑み株主各位の厚意は難有受けるが賞與金は此際會社の繰越金中に編入したしと率直に辭退の意志を聲明

特別議決事項（定款第六條改正の件）即ち當日開會中の白眉たる拖株處分に伴ふ減資斷行案の特別議事に入る

先づ平岡專務より拖株の起因經過並に減資の已むなき理由につき詳細報告後

▲高橋章之助氏 過般の大株主會に於ける委員と云ふ立場上右の減資案の內容につき重役は自己の職責を締ふために經緯につき述べ足らぬ所があるので先づ自分から詳述すると同時して缺損補塡捻出の內容及重役賞與辭退の理由及通株總辭職の終始につき約三十分に亘り數千言を述べて原案贊成されたしと結ぶ

李升雨氏は減資案に對する反對理由を縷述し本案を此總會に附する事は手續き上違反でないかとの質問に對し六江義之助氏より違法に非ざる旨を說明し原案贊成動議に贊成なく大多數を以て可決し先づ本日の大體議案は全部終了し平岡專務より閉會を宣した

重役辭意表示

▲荒井初太郎氏 本問題は京取としては重大な問題で此際一氣に可否を決すべきでなく適は是非共協議の要があると思ふから先づ中村重役たる古城菅原田保作の兩氏に於て株主中より五名の委員を指名銓定の上善後策を講じては如何

との動議出で多數の贊成者あつたが一先づ休憩を宣し一部株主の斡旋に依つて荒井初太郎氏を座長に推し再開

職理更に重役辭職の已むなき理由を縷述したが入江氏より重役は辭職したしとの意思を表示した辭表を提出せず只辭意を表したのみだとの注意を促したが高橋氏は更に恥を辭さず辭職は當然の處置である然る上は荒井說に基き委員を選定して善後策を講ずべしと述べ終るや

▲池田長次郎氏 善後策の委員は是非平井岩三郎、荒井初太郎の兩氏外一名を加へられたしと

▲佐藤通氏 委員の指名選定は古城富田兩相談役及荒井の三氏に一任し希望を述ぶるは詮衡上迷惑と思ふから撤回されたし

右佐藤氏の意見に贊成したが一部株主より重役の辭職は意志表示なるや辭表提出なるやとの質議出でイヤ意志表示ダ、イヤ辭表提出ダと意見區々、結局意志表示の意味に於ける辭表で相談は一先づ相談役の手許に保留することゝなり委員選定に移り古城相談役より

日白條約調印

【ブラツセル二十七日發電】日本と白耳義兩國の通商條約は當地に於て調印された

本壘打王が

……體に合ふやうな大きな軍服がないので給與係から體に合ふ軍服を見付けて貰ひ新らしいカーキ色軍服を……

京取仲買人表彰

取引所では今期中に於ける市場取引關係高の最も多額なりし左記五名に對し慣例に依り二十八日の總會席上に於て平岡專務より賞狀及銀盃を贈呈した
▲一等田中友吉▲二等新田耕市▲三等吉見岩吉▲四等定岡富一▲五等市川幸次郎

我等の進むべき道（完）
守屋榮夫

ブルジョアーとプロレタリアーとの爭ひは日本に於ても相當に研究者の注意を惹いて居る。勞働爭議の解決はいかにあるべきか、小作人問題はいかになるべきか。思ふに貧しき社會の下層階級の生活をいかに改善すべきか。是等について幾多の議論が述べられ、又相當の機關も出來て居るやうであるから細かには省く。私が外遊中に廻つた問題としては所謂水平運動があつた。今迄同一待遇を爲されなかつた人々の人格を認めて、不當の待遇を爲すことは理當に終るべしと思ふ。只社會問題が從來の如き經濟的問題として取扱はれ、經濟の諸般の利害を爭ふとしたのは眞の解決を見る所以でないと自分は信ずる。寧ろ社會問題は經濟問題であり、政治問題であると共に、根本に於ては道德問題である、宗教問題である。敵對しつゝある人々が其觀念を捨て同胞の觀念に目ざめ共存共榮の共同的心持を明確にしなければ駄目である。親愛と共存の自覺が生じ、平和を確立したならば、之によつて分配問題も、勞働問題も、始めて自ら解決さるゝものと信ずる。併しこれを以て溫情主義──弱者が強者よりのみうくるものと誤解されてはならない。溫情主義の文字を用ふべくんば、相互の溫情披瀝に依つて階級を超越した心境に立返り、然る後に各自の分際を定めようといふのである。社會問題解決の爲に必要なる幾多の施設も、此心境を基礎とせざれば權威がないことを自分は力說したい。

社會主義者又は社會運動者に對する國民の態度について私は些か批評をしてみたいと思ふ。水平運動に對して、國粹會は國家的態度に出たやうに傳へられた。又東京地方の震災に際し、社會主義者たる某々の殺戮を以て國家に忠なる所以なりとして之を實行した者もあつた。或る主義者に對する態度として嫌惡と殺戮とを以てするとは非常なる間違であると自分は信ずる。斯くの如きは却て國家に害毒を流す主義思想を強大ならしむる所以となるものであると思ふ。私は少くとも危險なる思想に對する態度として次の三點について考慮を拂ふやうにしたい

一形式的な見方に陷る勿れ
一偏狹なる態度を捨て
一反對主義の存在は其を育つる所以

社會主義のうちにも種々あり、穩健なものもあり、危險過激なものもある。全く國境を超越して國際的に考へて居る者もあり、國家に基礎を置いて居るものもある。從つて是等を一概十からげに惡と斷定し、不都合と見做すが如き形式的見解に陷つてはならないのであります。又國家に忠なる所以の道について考へても、殺身報公だけが國家に忠なる所以ではない。官吏の懸命精勵も、實業家の經營治產も、新聞記者の活動も、勞働者の勤勞も皆國家に忠なる所以に於ては一である。

川村前社長動靜

滿鐵川村前社長は一日朝九時四十分京城驛着列車にて入京諸般の挨拶の爲め總督府其他を歷訪し朝鮮ホテルにて午餐を取り午後四時より朝鮮ホテルに官民を招待し茶話會を催し同夜十時京城發列車にて直行歸京する豫定

臨時航路船舶出入數

四月中に於ける全鮮各貿易港の定期航路以外の臨時航路汽船出入數は總計四百九十一隻六十一萬九千噸であるが之を前年度同期に比すれば十二隻十六萬六千噸を增加して居る尙之を各港別に分てば釜山の百二十六隻十四萬噸、仁川七十八隻十二萬六千噸、群山六十隻九百三千噸等が其主なるものである

オツタワより
六月二日 渡邊覺日子

カナダの首府オツタワは人口僅に十萬餘に過ぎざる小都會に候へ共高燥なる土地と周圍を流るゝオツタワ並にリドウの兩河に圍まれまことに鮮麗なる町に御座候本日總領事に伴はれ目下開會中の議會を見物致し候議席の構造を始め議員の態度等萬事英國式にして何となくウエストミニスターの議會を見物いたす心地致し候

ヨシアシ

◇歸國せしウッヅ駐日大使愈々辭任し、日本の態度を稱揚す。併し百の稱揚、千の賞讚も、排日法の撤廢に非ずんば馬の耳に念佛だらう。
◇ヨッフェ氏、倫敦に於ける露國委員に任命され不日出發すと。昨夏精養軒で川上氏相手の談判が想ひ出さる、今度はブン〳〵怒らぬ事だ。
◇幣原外相に對し更迭說あり。澤浦子復活か山本權兵衞か、武富氏就任かと見る向もあるが、時節柄夏羽織寄合ちやあるまいか。
◇鹿島に於ける米水兵の暴行大した事はないと領事報告す。兎角斯ういふ時は、枯尾花も化物と見るものだ迂路々へるな。
◇朝鮮總督府は、有賀さんでなければならぬといふ親の遺言がある譯でもあるまい、イッソ滿場獨裁で總督府を總ぶけては何うか。

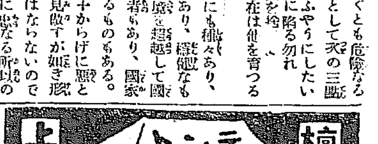
讀者 普通 木戶 五十錢 此券持參者は 三十錢 京畔 城山

品質優良なる 吉印のかや
仕立帳 各種蚊帳地 地球美人印 亀甲紗
輕便優美 まき島枕蚊帳 めいめぶし蚊帳
滿鮮各地最寄の蒲團店呉服店雜貨店に販賣あり
大阪 吉 製造元

フランス製 ミチェリン コード及ビ アルユニ タイヤー
入荷
御申越次第 定價表進呈
直輸入元 仁川 ベンネット商會 電話二〇一番

光輝地下足袋の大發見 天印 價格至廉
今回新發賣の光輝天印足袋は從來損傷早き箇所を特に念入に仕立てある故地下足袋界に光輝ある權威也
發賣元 東京市日本橋區濱町三ノ一 川口榮治郎商店

模範 全乳 李王職御用 總督府御用
東亞牧場（電話五二二番）


雨覆 日覆 セール
帆布裁縫品一式製造請負外ニ貸テント仕候
御申込次第參上す
仁川仲町 電話六五九番 檀上テント商會

文化村 第二回組合員募集
目的 都市集中の弊を救ひ住宅難の緩和をなすと共に閑寂且簡易に住宅を求め得て生活の安定を謀る
計畫 市街に近き閑靜爽塏なる地に新機軸を出せる文化村を建設す
場所 光熙門外城內を距る七丁 電車道迄五丁位
土地 傾斜十度內外の丘陵地にして松樹繁茂し風景絕佳 空氣清澄日當良好住宅地に最も適す
設備 電燈電話水道等の設備可能にして區內に道路を開通し園地並に運動場、水泳場、浴場等を築設す
坪數 十萬坪の內を二百坪內外に區分し分讓す
建築 資金は住宅組合を組織し年賦の低利資金利用の便あり
申込所 京城本町四ノ二三四 電話本局六五三 深田哲矢

電信科生徒募集 約二十五名
〇年齡十四年以上十八年未滿 〇高等小學二年卒業程度 〇願書締切八月五日 〇試驗場所 本校 〇願書用紙及學則等希望ノ向ハ郵券二錢封入本校ニ申込ムヘシ
京城鐵道學校

御禮
本日京城工場より出火の際は種々御盡力と御見舞を忝ふし奉拜謝候茲に乍略儀以紙上厚く御禮申上候 敬具
大正十三年六月廿八日
滿鐵京城鐵道局

國益醬油 一升十錢
月收三百圓以上
此醬油を知らない方は毎日大損をして居升 即時に……
電話六五六二 振替東京二二八三一 東京市小石川久堅町 西陽堂

…附近に潜伏せる匪賊は支那官憲の…二十一ヶ所…關に之れを…したもの…

…買ふのみであつた最近に於ては宜しきを得た爲めか各地の…つたが比較に明記された官應文…其內容を知る…ものと觀測されてゐる之れは匪賊が…を作成しか學を知るものは極めて少數であつて價れ行き良好であつたところから…へ出されたのである

第十七團總出動
安東縣東西方面山に根據を有する馬賊仁義軍一派三千名を討伐する

一面朝鮮所屬第十七團は陛下出動の命を受け目下將校以下の其方面に出動し兵士の食料は朝鮮から目下輸送中である近く此討伐隊と仁義軍との間に猛烈なる衝突を見るであらう

新兵として入營

【華盛頓二十八日發電】本年度打王ベーブルースは最近有名な砲兵第百四聯隊の一兵卒に編入されたが身となつた

民衆の教鍊を援助する事になつた而し都賣約ら營ばかり詰め切る譯に行かないので暇のある時だけ出勤して野戰軍事教育を獎勵するの

各大學に殺到した 博士論文の洪水
その六割はお醫者 裏に潜む醜運動

大正九年から新大學令に依り博士の銓衡を各大學當局に一任された爲め安價な博士が出るであらうと一部識者の間に憂慮されてゐたが價値はどうかさておいて近頃博士が激増する事は事實であつて東大のごとき四百餘に近い請求論文をかたづけたばかりに早くも二百餘に近いものが積みかさねられてゐると云ふ報も激增したのは醫學部で震災後のものだけが百十餘に上つてゐる、そしてこれを四人の委員に依つて審査して行くのだがかなり長い時間の餘暇を見て調査するのだから委員は全く悲鳴を擧げてゐる何分他の部と異つて醫學博士となつたのと普通の醫師とは信用に於て收入に於て大きな相違があるので博士號請求者は裏に廻つて委員に運動を試みんとするものも尠くないとかにて、醫學をくふ委員の振り方は頗る困難な位だといつてゐる又ある私立の醫科大學部は同樣で請求論文は七通の多きに上つてゐるとのことである、心ある醫者連はかくして濫發されんとする博士號の下落を心配してゐる模樣である

參宮道路地鎭祭

土木部に於ては廿八日午前十時半より南米倉町朝鮮神社鳥居下に於て參宮道路起工地鎭祭を執行し原土木部長以下各課長參列莊嚴なる祭事を執行したが同道路は直に起工し來年の秋迄に竣工の豫定である

便利な 速達郵便
一般に利用せよ

五月中京城郵便局取扱に係る速達郵便物數は弱受九十九通差出七十四通で前年同期に比し弱受一通八分八厘差出二分八厘の減少を示した、此制度は内地では六大都市では取扱つてゐるが朝鮮内では現在では京城府內だけであつて頗る利便さで郵達時間に拘らず請求があれば直に集配人を出すので前年に比し弱受差出共に減少してゐる點からみると未だ一般に周知されて居ない爲めに利用者が少いのではなからふかと當局は語つてゐた、因に速達取扱に要する料金は次の通りであると

▲京城、光化門、南大門、西大門各郵便局區內及各其相互間は郵便物一個に付金十錢
▲龍山郵便局區內郵便物一個に付金十錢
▲京城、光化門、南大門、西大門各郵便局區內と龍山郵便局區內相互間は郵便物一個に付金十錢
▲居宅引受取扱料郵便物一個に付金六錢

金融組合理事が 公金二萬餘圓橫領
穴埋めが出來ず失踪

全州郡參禮面金融組合元理事鹽田慶吉(三五)は同組合に理事として奉職中株又は米相場等に手を出して組合の公金に三千圓餘の穴をあけてゐた所が今回扶安に轉任することになつて去る廿三日後任理事に事務の引繼ぎをせねばならぬので保證人たる山本良三郎荻田の兩氏に三千圓の金策を頼み兩氏は該金を融通したところ更に二千圓不足だから何んとかして貰ひたいと申込まれて山本荻田兩氏も變に思ひ手付けたので鹽田は京城の親戚に相談すると去る十七日出發した儘消息を絶つたので當局並に關係者にて調査して見ると同人は組合の金を約一萬五千圓を費消し居り現金都合約八千圓餘を橫領拐帶せる事判明したが前記山本荻田兩氏其他土地の有志を瞞着し借用し居る金額は目下調査中だが既に二萬六七千圓の金を胡魔化し又借用し居る事は確であるらしと(全州)

小切手を盜用 九十圓を詐取

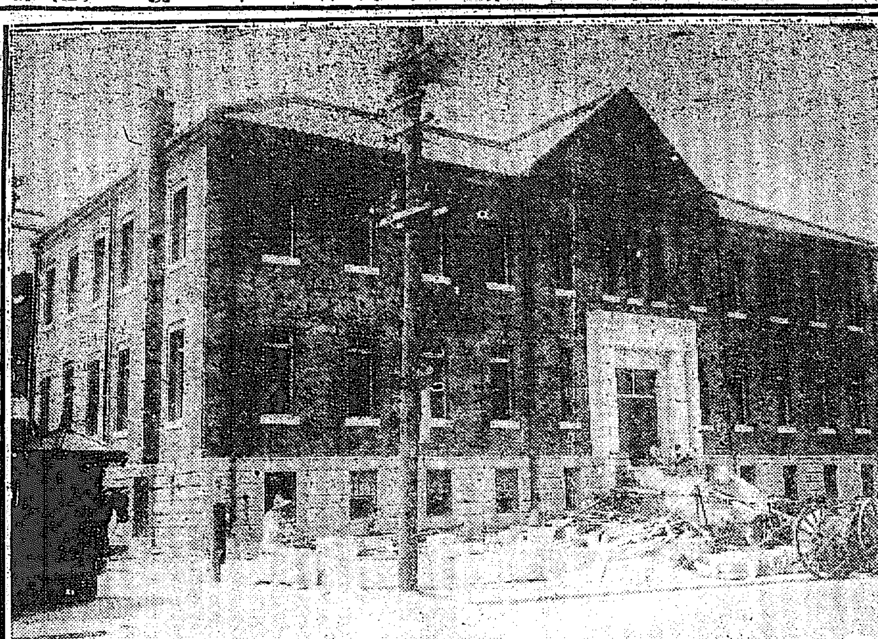
府內安國洞七〇無職李仁川(三七)は同洞一六一雜貨商李進樂方の手代をして居り中昨年十二月五日午前十一時頃同人方の机の抽斗にあつた小切手用紙を盜み之に雇主の名や金額及び同人の印形を盜用して偽造し京城銀行寬勳洞支店から九十圓を詐取したる件發覺し去る二十一日午前十一時頃鍾路署員の手で逮捕して取調べたるに尚居百二十圓の窃盜を働いた事實はこの程鍾路署に逮捕取調べ中の處本日局送りとなる

京都醫大 同盟休校

京都府立醫科大學豫科三年生約九十名は二十八日朝突如盟休を斷行した原因は第一學期試驗に對する不平である(京都電報)

四人斬り
被害者は資産家

大阪天王寺勝山通り一丁目貸金業長谷川藤三郎(四七)は叔父長谷川築藏(五〇)の爲に二十八日朝四時頃妻とみ(三〇)妻とよ(三七)姪中川はる(二〇)と共に就寐中を斧で切付けられ瀕死の重傷を負ひ築藏は附近で捕はれた同家は二十萬圓の資産あり無賴の築藏が財産の分與を迫つたがはねつけられ二十七日夜更に同家を訪ひ一泊を頼んだが拒絶され無理に泊込んで一家鏖殺しを決意しこの兇行に及んだものである(大阪電報)



足場をとつた本町警察署(二十八日うつす)

攝政宮の行啓に 宮內省の大失態
議會開院式の當日 お召車の入口を取違へた

廿八日午前十時四十五分攝政殿下議會開院式に行啓の砌は貴族院の正門より入らせられ衆議院の正門より出させらるるのが慣例となつてゐるのに當日は衆議院の正門より入らせられたそれが爲め儀衞の諸員は非常に狼狽をしたが右は先導を承はる井上式部長官の自動車運轉手が錯誤ひしたもので衆議院の正門へ進んだので御召自動車もこれに倣ひ衆議院から入つたのである右は全く宮內省の失態であると西園寺式部長は恐懼して謹愼してゐた

大失態の責任者
進退伺を出して謹愼

攝政殿下行啓の國會プログラムを取り違へた宮內省の大失態はいやしくも國家の儀儀を取り亂した大問題として論議され當日の行啓主務官杉琢磨以下山縣宮內省儀式課長、佐伴式部職庶務課長伊藤宮內省車馬課長及當面の責任者たる誘導者井上式部長官の松井運轉手の五名は責任者として牧野宮相の許まで進退伺ひを出し恐懼して大臣の言葉を俟つてゐる(東京電報)

お詫び言上
杉事務官から

開院式に於ける宮內省の大失態に就ては當日の行啓主務官杉琢磨事務官は廿八日午後二時赤阪東宮假御所に伺候し恐懼して本日の行き違ひにつき言上御詫びを申上げた(東京電報)

感心な人妻

平安南道平原郡漢川面甘八里居住谷光某は江西郡赤松面石四里二三…○金孝民妻高孝姬(二三)が去る五日双子を分娩し養育に窮しつゝあるを聞き込み非常に同情して自己に子なきを幸ひに男兒の方を養子として貰ひ受けその禮物として現金百圓、草鞋、朝鮮家鴨一羽、紬三疋を金孝民に贈つたと(平壤)

滿鐵工場の火災損害
約一萬四千圓

夕刻發火せる龍山滿鐵京城工場の火災損害は建物約三千圓材木一千圓外に機械類共合計一萬四千圓餘の見込で同工場は平素一般の人の出入する所でなく殊物…

若奥樣から 食堂の女給に
名府尹故金谷氏の 嗣子夫人幸子さん

歷代の京城府尹の中で温厚篤實で聞え高く名府尹と稱せられた故金谷充氏の名は今尚人々の腦裡に殘つて居る。同氏が京城府尹の椅子に就いたのは確大正四年頃のことであつた。

◇

前記數年間、最も困難の時に在つて内外の職務もよく大正八年の多事無難裡に勤め近代の府尹中では在任期も長かつた人であつたが同氏は…その家庭は次第に悲境に陥つて行つた。

◇

金谷氏の未亡人は其後間もなく家財を取纏めて神戶の方に引揚げたが當時既に別居して家庭を作つて居た嗣子某氏は或る所で生業を營み此地に永住することにして母堂等とは袂を分つた。故金谷氏の家庭は夫人幸子さんとの仲には當年九つになる嬰兒があつて家庭は至極圓滿であつたが經濟界の不況や時の推移に伴ふ色々な變轉の爲め禍ひされて、近時非常に窮迫した生活を續けねばならなくなつた。

◇

最近一家を南米倉町に移して馴れぬ商賣に手を出してみたが思ふやうに運ばなかつた爲め益々困難に陷つて遂には店を閉さねばならないことになつた、其處で貞淑な夫人幸子さんは深く決する所があつて主人の諒解の下について三、四日前から長谷川町の京城食堂に女給として奉職することになつた。

◇

有爲轉變の世の常とは言へ、ひと頃世に時めいた金谷家もあはれかうした運命の中に沈淪しなければならなかつた。幸子夫人が馴れぬ手にナフキンを持つて食堂の炊事場にいそ／＼と立ち働いて居る姿を見るとき感ずる人々の運命と言ふものがいたはしくも又恐しいものがあれずには居られない。幸子さんは語る『いえもう、子供がありますものですから、止むを得ずかうして居るやうな譯で誠に恥かしう御座います。世間への聞へもありますし故郷の方に知れては、と心配でなりません。只今私は里の名で働いて居ますが、里でも若し知りでもしましたら……』と幸子さんは沈みきつて口を噤んだ。

全國のせんりより蛙が 鳴競べする日比谷座に
東京一の高塔が出來る

永田町の議會に樹みなしにせつせと工事中の新議事堂は貴族院と衆議院の方が一足お先に屋上庭園の骨組を終つたが元來この地續が既に深川越中島沖合の水平線よりも八十八呎高いのに、屋上庭園はその上更に七十九呎高いのだから四階の展望はほしいまゝ直ぐ眼の前の宮城は千古の常磐樹に深く包まれて鶴ふやうな、いが海上ビル、丸ビル、三越の高塔などは眼下に見え更に右を見ると品川沖や房總半島から遠ノ嶺まで手に取るやうだ、三河臺で隠れて伊豆七島だけは望めないが、白い富士や雲を引いたやうな秩父連山は涼しい色を浮出してゐる、地盤工事だけで終つたか二百十呎の中央高塔が出來上れば東京一の高さになるとは勿論だが、此の屋上庭園よりも高いものとして市中では海軍無線電信塔と三越の塔が三分の一ばかり出て第一相互の屋上とは丁度背くらべする位燒けずにゐればニコライ堂の屋根の十字架の突が出るだけに過ぎないさうだ

新議院が完成すればそれからの議員さん達はこの屋上庭園で天下を睥睨せば、飛行機にも手が届きさうな英氣を養ふことになつて定めし滿足を感じて…になるだらう、それで今期の臨時議會中には是非一度議員さん達に未だ鐵骨でも屋上庭園へ登つて貰ひたいと云つてゐる(東京)

…も議院はコンクリートで燒火の設備はなく木材乾燥の爲めスチームを通じ約二百度の高溫を常に保つて居る關係上或は乾燥裝置に不備の點があつたのではあるまいかと目下取調中である

全鮮庭球選手權爭奪戰 中央豫選大會

期日　七月六日(第一日曜日)
場所　貞洞本社コートに於て
申込　所屬團體氏名を明記して往復はがきで六月卅日迄に本社運動部へ
主催　京城日報社
後援　朝鮮體育協會

岡山市會瀆職 事件擴大

岡山市會議員瀆職事件は前記大塚二十七日夜市會議長井塗太郎外市會議員六名收容され取調べの進行につれ某方面にも及ぶ可くかくて市會議員四十一名中の大半は收容され岡山市會は現在成立不能に陷るは明十九名となつた(岡山電報)

裡里の東京相撲
廿九卅日の兩日

裡里に於ける東京大相撲の巡業は一行は二十九三十の兩日興行の事になつたが今年は裡山全州が裡里に讓つたので關大入を占めるであらうが前人氣盛んである(全州)

娼妓の名刺を抱いて 漢江へ二人投身
公立普通學校の訓導

二十八日午後一時半頃龍山元町四丁目鮮人漢江通河原の船場に死體漂着せるを發見龍山署に屆出でたので檢視したが死後二日間位經たるものゝ如く胸部の名刺はすでに腐爛して判明せざるも所持品中より娼妓の名刺を所持してゐたが調査の結果死者は京城府外孔德里崇昌公立普通學校訓導某(二八)なる者で漢江通新龍山の花柳の巷に遊興したる者の如くも金に窮して自殺したるものゝ如く妻には漢江に投身すると漏らした形跡があると、然るに同日午後二時頃又同一場所で鮮人死體を發見したるものらしく死體は前記の同僚で一緒に投身した形跡があると

妓生券番の 役員排斥騷ぎ

全州府の市街の妓生券番に妓生百十名居るが擴張派中立派の三派に分れて夫々の組合に於ける意見を異にし內訌を生じ居るを探知したる當局は調停に努め暫く其儘今日に至りたるも最近の反對派側は取締役千某が役員として不信任の聲を擧げ…調停に依りて漸く其儘の職を辭任せんとし…反對派は排斥…を續けつゝあり(平壤)

無賃乘船の 怪鮮人
四名取調べらる

二十八日午前四時頃永代橋の東京灣汽船會社晴風丸で千葉縣北條方面から姓名不詳の鮮人四名が無賃で乘船上陸したが右の通知を受けた警視廳內鮮係では折柄議會開院式に御台臨あらせらるゝ攝政殿下御警衞の關係上の事とて高等課長の命令一下直に所轄北條警察署より同行させ目下右四名の鮮人を本署に同行し目下取調べ中である(東京電報)

全州補習校 全生徒停學
不穩な行動あつた爲

全州工業補習學校生徒は教諭との感情の衝突で以前同盟休校の擧に出たが中村校長就任後圓滿に解決を告げ授業中であつたが其後又復生徒の一部不良分子の煽動に依つて遂に威嚇の行き違ひを來し居る點教員を排斥すべく教員に迫り然らずんば我々は同盟休校を爲すと云ひ同教員は目下校長不在なれば校長歸任後にせよと諭したるに生徒は激昂し盛んに罵詈を浴びせ二十五日は大聲で教員室に鬪り雜言を吐き稱つさへ生徒にあるまじき行爲に出でたので二十五日夜校長は歸任と同時に緊急職員會議を開き中村校長は斷乎たる決心を以て上司の諒解を求め悉皆不良分子を一掃し新規に蒔き直さんとの下心にて全生徒に對し二十六日附けを以て無期停學を命じたとある(全州)

大汗で 働く財務課員
課長から全課員に 檄を飛ばして勵ます

京城府の財務課は小組織が煩瑣なるが如く事務も常に繁忙を極めて居るが殊に今月は大正十二年度出納閉鎖期なので歲入共是非末日までに總を付けなければならぬ所まで近づいた昨今の財務當局の繁雜振りは素晴らしいもので夜は夜更けまで金庫を開き一週一日の安息日たる日曜なども丸潰しで出勤執務して居ると云ふ有樣であるが數時間前より各種稅金、水道料金、地料その他未收入の分に就しては徵收督勵更に及び金庫員を派遣して着々片付けて居る今回に限つた事ではないが目下財務課長は常に課員を督勵して緊張した心持で執務せしむる事に努めて居る、二十八日の如きは左の檄を全課員に飛ばして大に激勵する所があつた

近時課員中に賜暇其の他缺勤者續出の傾向有之候處其の內には疾病等萬已を得ざる爲缺勤の向も有之候へ共中には其の然らざる分もなきに非ざるやに被察甚だ遺憾とする所に有之候余の調査する所に依れば缺勤は習慣を爲し遂に常習となるものに有之候條青年者の缺勤は最も愼むべき事と存候、日給者と月給者とを問はず苟も職を公に奉ずるものは御互に心身を緊張し眞に已を得ざる場合を除くの外缺勤遲刻等を爲さざると共に留意致度敢て各位の御同意御勵行を希望致候

專門學校野球大會
高工十四對醫專三

全鮮專門學校野球大會第一回の勝頭戰=醫專對高工の試合は勝木(球)、須田(醫)氏審判の下に午後二時より開始高工は五回までに十四點を得たに對し醫專は五回ゲームで其後十點餘となり高工の勝となつた。兩軍のメンバー左の如し

高工		醫專	
9	村木	6	田吹
7	朴	5	竹村
1	岩城	8	友田
3	横山	1	西村
8	貝田	7	高城
6	柳原	9	岩永
2	下村	4	上田
5	河谷	3	旭
4	杉田	2	谷川

大學豫科大勝
二〇對高農一〇

引續き高農對大豫の試合は午後五時から增谷(球)勝木(醫)審判の下に開始二十一對十を以て大豫大勝した兩軍の陣容左の如し

高農		大豫	
6	山木	6	鈴木
7	郡司	5	副戶
5	田邊	1	北村
1	佐野	2	重田
9	野階	7	金
4	村上	3	岩佐
3	箭山	8	堀川
8	佐々木	4	倉本
2	俾澤	9	白水

優待
東京大相撲割引券
一枚一人限り(裡里興行中有効)
日支 報局

演藝案內

大正館 松竹共營 日替り 長尺
當る廿六日より特別優待デー
◎寶塚 琵琶劇廻り
◎松竹キネマ蒲田撮影所特作
◎時代劇 景淸と人丸 五卷
各監督技巧を揮へ平家滅亡の後、惡七兵衛景淸が愛兒人丸に遠流の身となつて過ぎし昔と最後の悲哀と血涙史
◎メトロ社大映畫 六月十日松竹座封切
◎人情劇 靈界の使者 六卷
アリス・レーク嬢アレン・フォレスト共演 どんなにかあなたが御覧になつても欲しい面白みのつきぬ人情劇でございます 老いも若きも美もてもさんぐくの人々が共鳴する事でせう……
◎松竹キネマ蒲田大作品
◎現代悲劇 骨ぬすみ 全七卷
諸口秀夫・正邦宏・川田芳子共演 水の流れの美しい山村の寺にひかされた其の骨が一突然何者かに去られ一二年前に遡る死の前後の哀れな大悲劇を見よ
◎佛機本邦訪問飛行空中大撮影
松竹蒲田新進花形渡邊氏が必死の冒險を敢行して富士の雄姿を中心に一大繪卷物を完成す

喜樂館 京城本町一丁目(電)二九七
當る二十五日より 一卷長尺
◎陸軍紀念日
◎日活澤村若村劇 落日の峠 全六卷
米國ローレンス・トリーモン・バリー・ジャック・ホルト氏主演 藝術の妻 全五卷
日下俳米與論沸騰の折柄特に本社…

京龍館
當る二十六日より新映畫
マキノ新劇部特作 竹村信夫、藤井民治、松村節子、山本日川子、堀嗣義子共演 黄金禮讚者 全五卷
上野 肉彈唸る 全六卷

浪花館 浪花節大合同 廣澤菊春一行 安來節

黃金館 全五卷
◎時代劇 お奉行樣

中央館 マキノ映畫 日替 六月二十五日より特選映畫
◎現代悲劇 當の中に候 全五卷
女に甘い男の群れ 全編
▼結婚すべからず 全編

てんかん ヒキツケ 他療法無効の人も迷はず切手廿銭封入申込あれヒミツに治す 全快者續々多し ▲和歌山市 富吉藥作

洋鐵鋼鐵道船舶 材料其他工業器械附屬品商 角野商店

結核專門 古賀病院

癩病 京城櫻井町一丁目 高田本家

內外科 岩田病院 附屬 淺度注射院

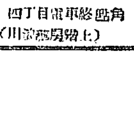
賛化病院 京城明治町一丁目 電話二四二番 內科 小兒科 入院隨意 醫學博士 古城憲治

外科一般 淋病梅毒 婦人小兒外科 傷害外科 生殖器病 X光線科 院長 島崎龍一 島崎病院

ホシの寫眞は何故流行る 安くて!早くて!美しい! 寫眞がよいから流行る 京城本町 ホシ寫眞館

大川肉りは炎

京日案內
公債　恩給　電話　貸家　乳牛　募集　採用　店員　忠州　特別欄
牛乳優良バタ 品質本位 平山牧場
旅行具一式 西村兄弟商會



毒の花 (6)

入江新八作　近藤紫雲畫

「ちよつと、あの蝙蝠傘を見せてくれませんか」

星野良吉は、改まつた調子で云つた。

「え、何んですね」

主人は顔を上げた。

此の貧弱な張り代へ屋の店でも、主人は、矢張り主人顔をして、きちんと膝を正して坐つてゐる。職業がらにも似合はず如何にも行儀が好いのに良吉は感心したばかりでない、さうした角な膝をして、骨一本直すにも一生の大仕事か何んぞのやうに一生懸命になつてゐる彼を、斯んな處まで立たせるのが気の毒に思はれた。で彼は黙つて直に上へあがり込んだ。そして、その傘の取手の傘を引抜いてぢつと眺めてゐた。

「旦那、そりや賣物ぢやありませんよ。預かり物なんですよ」

さう、主人は云つた。

彼にはおやぢの言葉が耳には這入つたけれども、ぢつと覗入つてゐるので心はその方に奪はれてゐた。その傘の取つ手は白鳥の首を象どつたものだつた。その意匠はそんなに珍しいといふものではなかつたけれども、普通ありきたりの職工でもが持つてゐる傘の取手とは趣きを異にしたものである事も、それが鐵で出來てゐる丈け可なりクラシカルな味があつた。

星野良吉は、ぢつとそれを見てゐた。彼は、こんな取手の女持の傘を偶然斯んな所で見付けやうとは思ひも寄らなかつた。

彼の胸には動悸がどき／＼と打つてゐた。彼は斯うした意匠の取手の附いた傘が、もう一つ此の世の中にあることが不思議でならなかつた。それを今、手にして、それを眺めてゐる自分が何うして此れを見付けたのだらう。それは全く偶然には相違ない。併し、實に不思議なことだと彼は思はずにはゐられなかつた。彼はその傘を傘差しから引抜くと、冠の端先へ持つて來た。そして臉をかけたのだつた。主人は此不興な顔をして星野の擧動を見てゐた。預かり物の傘を勝手に傘立てから拔き出して持つて來たのが氣に入らなかつたらしかつた。そして、

「そんなものを持ち出しちや困りますよ」と云つたやうな顔をして暫く仕事の手を休めた。

「おやぢさん、此蝙蝠は、預かり物だつて云つたね」

彼は訊いた。

「へえ、さうなんです。それが何うかしたんですかね」

「張代へによこしたのかね」

「否え、張代へぢやありません。骨のこはれたのを直したんです」

「ぢやあ、張代へたんぢやないね」

「そうぢやありません」

「此の傘の布片なんだね」

「さうですよ。それが、何うかしたんですかね。斯んな趣味のある奴を張りかへやうたつて張り代へることなんか出來やしませんぜ」

「さう、全く……」

と星野は云つた。そして、布片の小口の方に波の紋様をすかし刺繍にしてある意匠を眺めてゐた。

「不思議だ。全く、彼女の持つてゐた傘だな」

と彼は心の中で叫んだ。

が、併し、さう確信した直ぐ後に彼は、もう一つのことを記憶から呼び起した。

それは、若し、此の白鳥の取手の附いた波模様の透く刺繍の傘が、果して彼の女のものであるならば、その片布の小口の何處かに、波の渦巻いてる中に殆ど彼のうねりと同じ曲線を描いた假名文字のみなといふ文字を見出すに相違ない。併し、若し、それがなかつたら、それは、單に同じ意匠の傘が、つまり、同じ會社で出來た傘が、他の人の持物であつて、此處に直しによこしたのだと云ふより他に意味のないことであつた。で、彼は今、此傘を開いて、その文字の有無を調べて見やうと思つたのであつた。

短歌 (尾上柴舟選)

『寮季雜詠』——(三)

◇湖畔　清湖(京城)
萌えんとして枯芝の根の色染むる此大野路にもゆる陽炎

◇武蔵　浩治(晋島)
うち向ふ湖海の靄の遠かすみかすみはるばる日本に續く

◇米野　民郎(京城)
ことわりもなくはいりきて猿まわしお猿に縄をさせにけるかな

◇吉崎　白菊(京城)
豆まきの祭をはりてあけし今日春日うらゝに氷とけにけり

◇越渡　彰裕(兼二浦)
さからひつさからはれつつたはむれてこゝに遊ぶは春風とわれ

◇曾村三四子(京城)
井戸端に米とぎ居ればチチとなき街とびかふきさらぎの朝

◇松山　翠峰(神戸)
卓にねてものを思へば梨の花の白きに蜂の羽音きこゆる

水原高農短歌會

十五日午後三時より水原高等農林學校虹寮にて短歌會を開催出席十五名で十一時散會した

○
假寄なる空はいるけし遠山の峰には靄の狭りて動かぬ　荻野茂

○
吹きすさぶ嵐の中をめれつばめ地をするやうに飛び去りにけり　佐野正人

○
雨はれて雀がきなく朝の家に一人うれしく書よみてゐる　竹崎俊助

○
窓近きカタルパの葉は露ふくみ雨やむ朝は青々とみゆ　岡崎正彦

○
幼な日に見し繪のやうにピカピカと峽に星が光つてゐます　岩津

○
夕立のやみたるあとは窓近く樹々の葉末に露の光れる　山口

○
松風のさやかにひびく山に來て白く波たつ湖をうれしむ　新井利邦

○
朝空にすがしくたてるポプラ木の並木を斜にかち烏飛ぶ　大坪平三

新刊紹介

▲列車新聞(六月十五日號)九州に於ける産業と鐵道(種田虎雄)霧島登山記(船越生)初夏の温泉公園(岡幸治郎)其他各方面に渉る記事を蒐む(十五錢熊本市寮日町鐵道國際列車新聞社)

▲紅帆(創刊號)一文藝雜誌として甘んぜず思想の根底に遡りて普常人の通有する思想を根本から培養する爲め今日ありふれた因襲、姑息等を除去して進むといふ意氣で生れたものである(三十錢廣島市段原町六軒屋紅帆社)

▲全國新聞便覧(大正十三年版)本書は廣告本位として印刷發刊されたもので本土は勿論樺太、臺灣、朝鮮に亘り汎く全國枢要の地にある新聞を網羅し廣告主が新聞選擇の便に資せん爲めに編纂されたものである(一圓名古屋市東區石町三ノ一五愛知通信社出版部)

▲子孫崇拜論(小野俊一氏著)此書は著者が大正十一年以降中央公論に掲げられたものに今回發刊と共に、一頭の部分と卷末に註を加へ又著者最近の心状を表はす爲めにゴロフシチコフと綴つた『我れ等の新聞』を添へたものである全篇頗る廣汎現下の世態並に『物質文明』の影響等詳論大に努め著者の研究淳讀豊富な點に對しても一讀の要がある(一圓八十錢東京牛込區神樂坂町三ノ六叢明社)

▲主婦倶樂部(七月盛夏特別號)憂ふべき排日案の制定と婦人(松村新一)夏なほ寒き日本アルプス踏破記(中川孫一)避暑と療養を兼ねた温泉巡り(山本琴雨)感謝すべき避暑地の誘惑(菊池水城)其の他社交會、家庭經濟及小供の爲めに童謠童話等並に創作や讀物として申分がない(六十錢東京小石川區原町三一主婦倶樂部社)

▲人生創造(創刊號)石丸梧平氏の個人雜誌として今回發刊されたもので『親鸞の念佛』『人生觀賞と藝術鑑賞』長篇創作『幸福は何處に』其他(十五錢東京日本橋區數寄屋町一大阪屋號書店)

▲佛教倶樂部(七月)二十錢東京牛込區矢來町一一中央佛教社

▲本之學新聞(六月十七日)月二回一部十錢、大阪市外守口局内日本女學新聞社▲日本家庭新聞(六月十五日)十錢大阪市北區東梅枝町五四八日本家庭新聞社▲朝鮮土木建築協會々報(六月)三十錢京城旭町一ノ六三朝鮮土木建築協會

▼滿鮮之醫界(六月)合理的食物に就て(佐藤剛藏)發性神經痛に就て(金顯周)還調節を熱↓中尾進)其他類の治療藥、日本のコレラ史等重要の記事がある(三十錢京城本町二ノ七一滿鮮之醫界社)

▲圖案と工藝(六月)卷頭の高村豐周氏の『技巧論』は流石斯界の中堅たる氏の筆だけ必讀の値があり宮下孝雄氏の圖案講座も權威ある讀物其他各方面に渉り重要の記事が載せてある(四十五錢東京麻布區坂下町三五現代の圖案工藝社)

▲青年(七月運動號)大谷武一、山岡愼一、畠山源藏、松平康國其外數名の『青年と運動』に關する記事は或は陸上競技に劍道に射撃に庭球並に其の他の運動に就いて有益な記事であり村田雄太郎氏の『最近の水泳』小原正忠氏の『國民體育の向上』金栗四三氏の『マラソン競走の思ひ出』等青年は勿論運動家は是非精讀する要がある(六十錢東京四谷區段丘明治神宮外苑日本青年館)

▲世界公論(七月)正義人道人種平等は奈何(安藤社長)國民の軍事訓練(小原正忠)二軍標事件と海港の取締(松川大明)の外數(五十錢東京神田區三崎町三ノ一世界公論社)

▲能率增進研究(六月防火設備と訓練の研究號)矢持雅治、片岡安兩氏の防火に關する記事を始め高裁喜氏『朝鮮人の勞働能率增進と内鮮融和』の外研究家庭研究等の記事を蒐む(二十錢大阪市外玉川町川能率增進研究會)

▲ユーゼニックス(七月)四十五錢兵庫縣武庫郡大社村内森具日本優生學會▲生の礎(六月)十錢神戸市三宮町三ノ五六イシズエ會

▲京畿道警察時報(六月十五日)渡歐の途上より(馬野精一)清涼飲料水及氷雪營業取締規則改正に就て(河原榮助)京畿道の普篩究資料等(二十錢京畿道警察部内朝鮮警察協會京城支部)

▲婦人倶樂部(七月)卷頭の『一人で數人の異性を愛し得るか』は石丸梧平の筆に成り中島德藏氏の『生さぬ仲の娘を擁して泣く母へ』十二名家執筆『如何にせば思ふ人と添ひ得るか』其の他家庭必須の記事怪談、探偵小説、家庭小説、講談等婦人に取つて重要な讀物が多い殊に婦人の讀物が旺盛になつて來た今日上品で實用的で面白いのは本誌である(八十錢東京本郷區坂下町大日本雄辯會發行)

看讀

▲京城貨幣附近の生花の先生第一日曜でない日曜に休んで其上お花を寄こさぬとは、ひどいですね(弟子代表)▲仁川瀬幸女に相談したし(成南定牟中村末吉)▲京城電氣會社上村總理課長に左記特に御願ひ致し度し(一)監察官等を七月一日限り絶對に昇降臺に立たせざると(二)折角新設せられたる安全地帶に停車せしめざる運轉手多く此際充分訓練せられ度し(サラリーマン代表)▲山口縣大島郡小松町の小川新吉樣の住所しりたし(本町三中本生)▲二十九の女給高瀬露吉▲同上旅館の女中は希望しませんか相當給金は出します(へお世話します黃金町四の一八七京城永同井ヒリエ)▲記者樣本寨のコールタール事件は事實でせうか我々はやつと新聞がとれる位の無學者ですが毎日日米問題を心配してゐますあれで文明國なんて片腹痛い話です(天保錢)

兩院一致對米決議が

後各派交渉會を開く事に同意を求めたが議院會としては一日の本會議に上程した上、兩院一致の決議……

【東京電報】米國の金利引下げ機大き英國又近く利下をせんとして居る我が大藏當局は新生面の展開……

驛屯土資拂代金分納狀況　年數延長增加す

……することになつて居るが若し其期……に於て契約土地が災害に罹り收穫……皆無に歸した場合……

大統領候補

【紐育二十六日發電】二十六日の……

氣象日報

廿八日朝高氣壓は沿海州……

薬舗へ行つたら必ずミツワ家庭薬をお尋ねなさい
一度用ふれば薬はミツワ家庭薬に限ることが分る

處方を公開せる◎ミツワ家庭薬三十五方の内

感冒を治し解熱及鎭痛の効驗顯著なる
小平理學博士監督製劑

◎ミツワ解熱錠

主要成分　フエナセチン、アセチールサリチール酸、カフエイン(詳細説明書記載)　定價　百錠入　金四拾錢　三百錠入　金壹圓

適應　感冒、流行性感冒、急性及慢性關節レウマチス、筋肉レウマチス、神經痛、頭痛、齒痛、以上諸病に因る發熱及疼痛、俗に謂ふ血氣、寸白、肩凝等。

感冒の爲に熱が出て、頭が痛く鼻汁が多く出たり、咽頭が痛んだりするとき、又レウマチスに罹つて、あちこちの關節なり筋肉なりが腫れて痛み、動かすことの出來ぬやうなとき、又顔面や胸腹其の他の劇しく痛む神經痛に惱まされるときなどには、處方公開のミツワ解熱錠を用ふるに限る。本劑は其の名の通り、感冒やレウマチス又流行性感冒等の熱を解くのは勿論のこと、尚レウマチスや神經痛の疼痛を鎭めるもので、他の多くの解熱藥と異なり、胃を害ふことがないから、食慾を減らしたり惡心や嘔吐を起すやうなこともなく、亦身體を弱らせることもなく、其の他中毒作用が露も無くて、而も奏効の確實な良劑である。

▼如斯人はミツワ解熱錠を用ふべし▲

一、感冒に罹つた人
一、咽が痛く又は痛む人
一、咽喉が腫れて痛む人
一、扁桃腺が腫れて痛む人
一、流行性感冒に罹つた人
一、氣管枝炎で熱ある人
一、肋膜炎で熱が出たり胸の痛む人
一、レウマチスの人
一、痛氣で腰の痛む人
一、寸白で腰の痛む人
一、肩の凝る人
一、關節部の腫れて痛む人
一、筋肉の痛む人
一、種々の神經痛の人

右の他呼吸器の疾病に對する◎ミツワ家庭薬四方

◎ミツワ結核錠

主要成分　メチーレンクレオソート、炭酸グアヤコール、吉草酸キニーネ、抱水酸、乳酸カルチウム　定價　百錠入　金八拾錢

適應　肺結核、肺尖加答兒、氣管枝加答兒、肋膜炎、腹膜炎、腺病、腸結核、肺炎、百日咳、其の他慢性の痰症

▼如斯人はミツワ結核錠を用ふべし▲

一、肺結核や肋膜炎又は腸結核で
一、胸の痛む人
一、呼吸の苦しい人
一、寢汗の出る人
一、咳嗽の出る人
一、痰の出る人
一、熱の出る人
一、下痢する人
一、身體の痩せる人
一、喀血する人
一、榮養の衰へる人
一、頭痛のする人
一、食慾の進まぬ人
一、浮腫のある人

◎ミツワ祛痰錠

主要成分　抱水テルピン、吐根末、安息香酸アンモニウム、チオコール、アルテア根末　定價　百錠入　金四拾錢

適應　急性及慢性喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺尖加答兒、結核、肋膜炎、其の他總て呼吸器病の咯痰の出る場合。

▼如斯人はミツワ祛痰錠を用ふべし▲

一、感冒で咳嗽や痰の出る人
一、喉頭加答兒で咳嗽や痰の出る人
一、氣管枝加答兒で咳嗽や痰の出る人
一、痰の出る人
一、肺結核や肋膜炎で咳嗽や痰の出る人
一、總て呼吸器の病で咳嗽や痰の出る人
一、痰を出し易くしたい人
一、痰の出るのを減らしたい人
一、痰の切れぬ人

◎ミツワ鎭咳錠

主要成分　メチーレンクレオソート、安息香酸カルチウム、ソエナセチン、プロームカンフル、アルテア根末　定價　百錠入　金六拾錢

適應　喘息、百日咳、喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺結核、肋膜炎等總て呼吸器病の咳嗽の出る場合。

▼如斯人はミツワ鎭咳錠を用ふべし▲

一、喘息に苦しむ人
一、百日咳に苦しむ小兒
一、咳嗽の出る人
一、咳嗽が出て咽の腫れる人
一、喉頭加答兒の人
一、氣管枝加答兒の人
一、肺結核や肋膜炎で咳嗽の出る人
一、呼吸器病で咳嗽の出る人

◎ミツワ含嗽錠

主要成分　重炭酸ナトリウム、サリチール酸フエニール、クロールナトリウム、硼砂末　定價　百五十錠入　金參拾五錢

適應　口腔粘膜腫脹、口内灼熱、口臭、口内炎、齒齦腫脹、齒齦炎、扁桃腺炎、熱性病等。咽頭痒、咽頭疼痛、咽頭加答兒、咽痛

▼如斯人はミツワ含嗽錠を用ふべし▲

一、口粘膜の腫れた人
一、口中に熱のある人
一、口の臭い人
一、口内炎の人
一、咽頭の痛む人
一、咽頭加答兒の人
一、齒の痛む人
一、齒齦の腫れて痛む人
一、齒齦炎の人
一、扁桃腺炎の人
一、熱のある病人
一、傳染病が豫防したい人

▽以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり▽

◎健胃錠　◎消化錠　◎制酸錠　◎緩下錠　◎止瀉錠　◎解[illegible]錠
◎[illegible]錠　◎清涼錠　◎人參錠　◎[illegible]錠　◎[illegible]錠　◎婦人藥
◎婦人藥　◎治淋藥　◎痔疾洗滌液　◎點眼液　◎鼻病液　◎齒痛液
◎[illegible]錠　◎頭痛藥　◎[illegible]液　◎毛生液　◎腋臭藥　◎[illegible]布
◎[illegible]　◎[illegible]　◎[illegible]　◎[illegible]　◎[illegible]　◎痔の坐藥

全國到る處の藥舗其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舗より直送す(郵券代用不苦)。取次販賣御希望の向は取次販賣規定申込次第送呈。

ミツワ石鹸發賣元　東京市日本橋區橘町四丁目　丸見屋商店
假營業所　東京市下谷區二長町
振替貯金口座東京七一〇
4.2

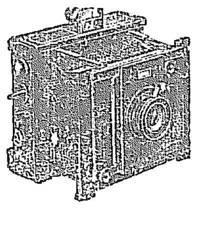
產婦人科 小兒科
女醫遠山醫院
京城永樂町二丁目交番所前　長電話本局一六三四番

内科 眼科 小兒科
本田病院
京城黃金町三丁目永樂町通り　院長 本田建義
附屬 京城肛門病痔疾療院　入院隨意　普通病室 隔離病室
病院用電話本局二四三番　自宅用電話本局二〇九番　振替京城二三二八番

蠅の恐るべきを知り
牛印蠅取紙の
ある事を知られよ

此の牛印蠅取紙の偉大なる効力は一枚の紙にて尠くなかれ一千匹は確實に捕獲の出來る衛生無害、世界無比の最良品なり
見本御希望の方は御申越次第直段表を相添へ無代送呈いたします

專賣特許　牛印　西洋蠅取紙　朝鮮總代理店
釜山本町一丁目　松本商店
振替京城七八一五番　電話一一八八番　電略(マツ)又(ハマツ)



寫眞機械材料(日錄進呈)
岩瀬寫眞機店
釜山本町一丁目　電話七五八番　振替七八八番

製藥用器械　衛生材料
橋本猛商店
釜山府本町四丁目　電話三一二番　振替京城八四三三番

内科一般　入院隨意
長谷川内科病院
釜山本町　電話釜山五〇四番　元松村病院跡　六七四番
院長醫學士　長谷川爾一

大正十三年五月一日改正

下り

列車番號	※31	1	3	※33	5	7
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

本線接續列車、新安州驛著時刻　釜山ヨリ急前七〇〇　定州ヨリ前七四〇　平壤ヨリ前九四〇　同一〇三〇　安東ヨリ後三六〇　奉天ヨリ急後一〇一〇　新義州ヨリ後四五〇　釜山ヨリ急後五三〇

上り

列車番號	2	※32	4	6	8
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

本線接續列車、新安州驛發時刻　安東行前一〇四五　釜山行急後一二八　新義州行後一二六〇　奉天行急後四三〇　定州行後四四〇　平壤行後五三〇　釜山行急後一〇二〇
◎印ヲ附シタル列車ハ運轉セザル　◎印八停留場
合及十分早發スル場合有之候
平安南道价川郡軍隅里
价川輕便鐵道

發賣元　合資會社　增田商屋店　仁川本町三丁目　電話一〇九番　二五九番
白鶴

京城明治町一丁目
佐々木胃腸病院
電話本局一六五九番

(兒童保健相談所)
イケタ内小兒科病院
京城三越吳服店前へ入る南山町一丁目　院長 池田　電話(病室)一三三四番(自宅)[illegible]四番

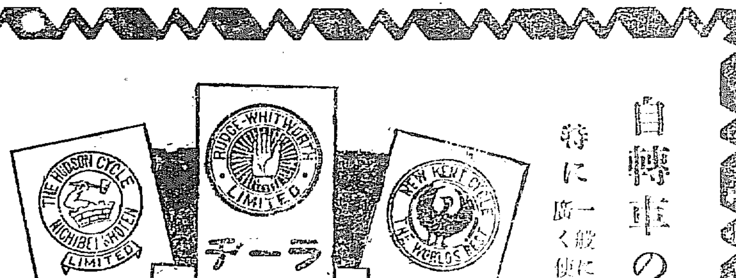
朝鮮信託株式會社
營業科目
信託、金錢信託、有價證券信託、不動産ノ信託、代理、貸付、保證、其他一般信託業
營業案内進呈
京城明治町電話一五九九番　仁川本町電話一三二一番

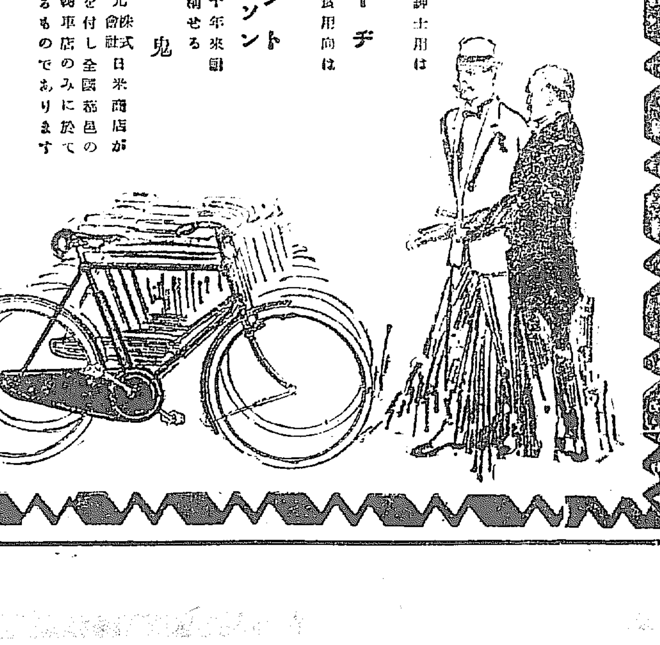
痔疾專門　入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三一　電話本局二〇二番　病院用三七二番自宅用

佐藤病院
仁川　院長ドクトルメヂチーネ　佐藤小五郎
普通病室　傳染病室
公認產婆看護婦養成所

登録商標
醸造元
棟居酒店
大邱府東國町　電話八二番　振替京城八〇七七番

自轉車の撰擇は
特に廣く一般に知られ使はるゝものに限ります



高尚優美の紳士用は　ラーヂ
堅牢經濟の實用向は　ケント　ホドソン
タイヤは二十年來御安全を防禦せる　鬼

何れも發賣元株式會社日米商店が絶對の責任を付し全國各邑の信用ある自轉車店のみに於て特約販賣するものであります